令和８年度　三田市市民意識調査
調査結果報告書

令和８年10月

三　田　市

目　次

Ⅰ　調査概要 1
　１．調査目的 1
　２．調査内容 1
　３．調査方法 2
　４．標本誤差 3
　５．報告書の見方 4
　６．設問の構成とまとめ 5
Ⅱ　調査結果 9
　１．回答者の属性 9
　２．幸せの実感度について 19
　３．まちづくりの関心について 42
　４．総合計画後期計画（案）の指標について 64
　（参考）調査票 88

Ⅰ　調査概要

１．調査目的

この調査は、市民生活での基本的な意識について把握することにより、第５次三田市総合計画の進捗確認、今後の施策運営の基礎資料を得ることを目的としています。

２．調査内容

（１）回答者の属性

問１　居住地区
問２　年齢
問３　世帯構成
問４　家族構成員
問５　職業
問６　通勤、通学先

（２）幸せの実感度について

問７　幸せの度合い
問８　現在の満足度
問９　「幸せ」かどうかを判断する際に重視した項目
問 10　より幸せになるために妨げとなっているもの
問 11　より幸せになるために特に大切だと思うこと
問 12　「幸せ」の実感度に影響すると考えられる行政サービス
問 13　「幸せ実感度点数が 10 点である状態」
問 14　10 年後の幸せの点数は維持・向上すると思うか
問 15　10 年後の幸せの点数をつけた理由

（３）まちづくりへの関心について

問 16　よりよい三田のまちのための取り組み状況
問 17　よりよい三田のまちのために行っている事例
問 18　三田市に住んでいる理由
問 19　三田市に住んでいてよかったと思う瞬間・出来事
問 20　今後の三田市での居住意向
問 21　転出・転居したい理由
問 22　「住みたいまち」として重視すること
問 23　三田市役所に対する信頼の程度
問 24　三田市役所を信頼できない理由
問 25　市民を幸せにするために実施すること

（4）総合計画後期計画（案）の指標について

問 26　日常生活での健康づくりの取り組み状況
問 27　週一回以上の運動やスポーツの取り組み状況
問 28　「かかりつけ医」の有無
問 29　隣近所との困った時の助け合い
問 30　隣近所との付き合いの程度
問 31　地域活動への参加状況
問 32　三田市のまちづくりへの関心度
問 33　三田市のまちづくりで関心のある分野
問 34　三田市のまちづくりに関心がない理由
問 35　人権問題の解決に向けての自分の努力
問 36　第５次総合計画で定める施策の満足度・重要度

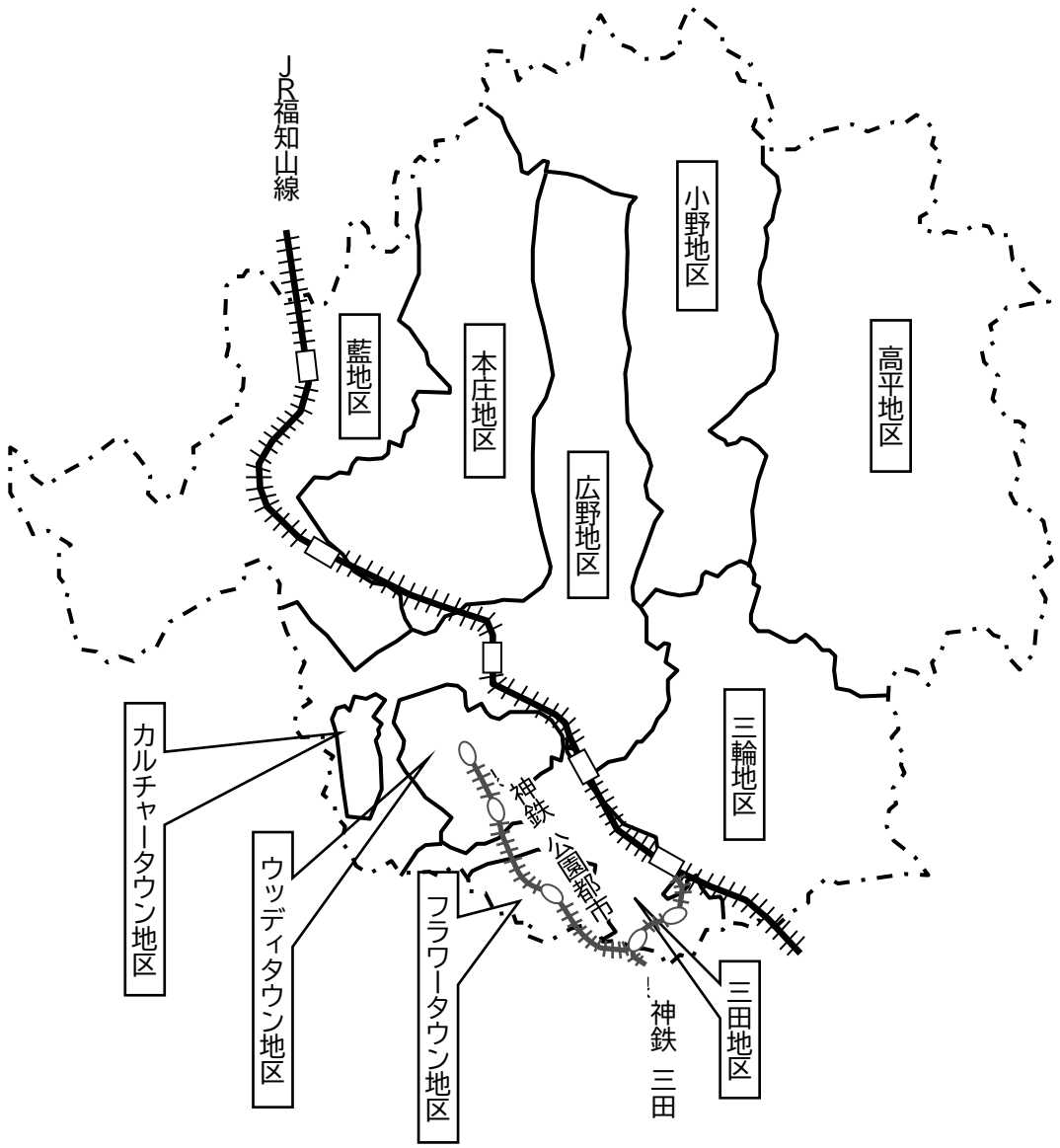
３．調査方法

（1）調査地域　三田市内
（2）調査対象　市内に在住する 18 歳以上の市民 3,000 人
（3）抽出方法　地域ごとの人口分布を考慮した無作為抽出
（4）配布方法　郵送
（5）回収方法　郵送もしくはインターネットによる回答
※お礼状兼督促状１回送付
（6）調査期間　令和８年５月８日（金）～６月８日（月）
（7）有効配布数　3,000 件（不到着 8 件）
（8）有効回収数　1,445 件（回収率 48.3%）
※インターネットによる回答 643 件含む

【地区別配布・回収結果】

地区名	配布数	不着数	実質配布数	回収数	回収率
三田地区	383	－	383	211	55.1
三輪地区	424	2	422	146	34.6
広野地区	161	1	160	76	47.5
小野地区	52	－	52	28	53.8
高平地区	76	－	76	31	40.8
藍地区	256	1	255	121	47.5
本庄地区	49	－	49	27	55.1
フラワータウン地区	586	3	583	306	52.5
ウッディタウン地区	929	1	928	451	48.6
カルチャータウン地区	84	－	84	43	51.2
不明（無回答）	－	－	－	5	－
合計	3,000	8	2,992	1,445	48.3%

【地区区分図】



4．標本誤差

一般的に、標本調査においては、標本（有効回答）から母集団（総人口）の精度として、信頼度 95%のレベルでの結果を評価することが妥当とされています。

（信頼度 95%とは、同一の調査を 100 回実施すれば 95 回は、この結果数値の前後の一定の幅の間におさまるということ。）

そして、この信頼度 95%における測定値（%）の標本誤差は、次の式で算出されます。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P \times (100-P)}{n}}$$

N：母集団数（18 歳以上の市民 88,726 人（令和８年７月末日現在））

n：標本数（本調査では回答総数＝1,445）

P：測定値（%）（本調査では回答比率）

【信頼度 95%における主要な標本誤差】

標本数	P(%) / n	5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
		95%	90%	85%	80%	75%	70%	65%	60%	55%	50%
	3,000	±0.8%	±1.1%	±1.3%	±1.4%	±1.5%	±1.6%	±1.7%	±1.7%	±1.8%	±1.8%
	2,500	±0.8%	±1.2%	±1.4%	±1.5%	±1.7%	±1.8%	±1.8%	±1.9%	±1.9%	±1.9%
	2,000	±0.9%	±1.3%	±1.5%	±1.7%	±1.9%	±2%	±2.1%	±2.1%	±2.2%	±2.2%
	1,500	±1.1%	±1.5%	±1.8%	±2%	±2.2%	±2.3%	±2.4%	±2.5%	±2.5%	±2.5%
全体	1,445	±1.1%	±1.5%	±1.8%	±2%	±2.2%	±2.3%	±2.4%	±2.5%	±2.5%	±2.6%
	1,000	±1.3%	±1.8%	±2.2%	±2.5%	±2.7%	±2.8%	±2.9%	±3%	±3.1%	±3.1%
	500	±1.9%	±2.6%	±3.1%	±3.5%	±3.8%	±4.0%	±4.2%	±4.3%	±4.3%	±4.4%
	250	±2.7%	±3.7%	±4.4%	±5.0%	±5.4%	±5.7%	±5.9%	±6.1%	±6.2%	±6.2%
	100	±4.3%	±5.9%	±7.0%	±7.8%	±8.5%	±9.0%	±9.3%	±9.6%	±9.7%	±9.8%

この表について、例えば、回答総数（1,445）を 100.0%とする設問で、選択肢に対する回答率が 90%であった場合、18 歳以上の市民（88,726 人）における回答比率の誤差範囲は、±1.5%（%）の間であることを推測できます。

なお、クロス集計の場合、回答者数（該当者数）が 50 人未満の場合は標本誤差が多いため、参考に留めてください。

5．報告書の見方

① 集計結果は、小数点以下第２位を四捨五入しており、比率の合計が 100.0%にならないことがあります。複数回答を求めた設問は、回答者に対する割合を示しているので合計が 100.0%を超えています。

② 「全体」は、回答者数（1,445）であり、「回答総数」は複数回答の場合の全回答数を指しています。「n」は各設問の母数を、「n（該当者）」は回答者を特定した場合の母数を表しています。

③ 地区別集計は、地区区分として、三田地区、三輪地区、広野地区、小野地区、高平地区、藍地区、本庄地区、フラワータウン地区、ウッディタウン地区、カルチャータウン地区に分けて分析しています。

④ 年代別や地区別は、対象者ごとに%を算出しており、複数回答については、第１位、第２位、第３位として順位を表しています。

⑤ 複数の回答を合わせた『取り組んでいる』などは、回答者数を全体で除しており、単数の合計とは合わないことがあります。

6．設問の構成とまとめ

設問のねらい・趣旨	設問項目
◆第５次三田市総合計画の成果指標の進捗や今後の三田市での居住意向などを把握します。	問７　幸せの度合い
	問８　現在の満足度
	問９　「幸せ」かどうかを判断する際に重視した項目
	問 10　より幸せになるために妨げとなっているもの
	問 11　より幸せになるために特に大切だと思うこと
	問 12　「幸せ」の実感度に影響すると考えられる行政サービス
	問 13　「幸せ実感度点数が 10 点である状態」
	問 14　10 年後の幸せの点数は維持・向上すると思うか
	問 15　10 年後の幸せの点数をつけた理由
	問 16　よりよい三田のまちのための取り組み状況
	問 17　よりよい三田のまちのために行っている事例
	問 18　三田市に住んでいる理由
	問 19　三田市に住んでいてよかったと思う瞬間・出来事
	問 20　今後の三田市での居住意向
	問 21　転出・転居したい理由
	問 22　「住みたいまち」として重視すること
	問 23　三田市役所に対する信頼の程度
	問 24　三田市役所を信頼できない理由
	問 25　市民を幸せにするために実施すること
	問 26　日常生活での健康づくりの取り組み状況
	問 27　週一回以上の運動やスポーツの取り組み状況
	問 28　「かかりつけ医」の有無
	問 29　隣近所との困った時の助け合い
	問 30　隣近所との付き合いの程度
	問 31　地域活動への参加状況
	問 32　三田市のまちづくりへの関心度
	問 33　三田市のまちづくりで関心のある分野
	問 34　三田市のまちづくりに関心がない理由
	問 35　人権問題の解決に向けての自分の努力
	問 36　第５次総合計画で定める施策の満足度・重要度

まとめ（概要）	
問７	幸せの度合い（10 点満点中「とても幸せ」が 10 点、「とても不幸」が 0 点」）は、「8 点」を選択した人が 24.8%と最も多くなっています。次いで、「7 点」（20.4%）、「5 点」（16.1%）の順となっています。平均点は 6.96 点となっています。
問８	現在の満足度は、「どちらかといえば満足している」が最も高い項目は 14 項目中 11 項目あり、「④友人・知人・職場や学校での人間関係」、「⑥自分らしくいられる場所」、「⑩住環境」、「⑪地域の安全」では半数近くを占めています。
問９	「幸せ」かどうかを判断する際に重視した項目については、「①身体の健康状態」が 68.4%と最も高くなっています。次いで、「③家族・親族・恋人・パートナー関係」（53.2%）、「②精神的なゆとり」（49.3%）、「⑦家計（収入）の状況」（40.7%）の順となっています。
問 10	問７で「0 点」から「5 点」と回答した 354 名を対象に、より幸せになるために妨げとなっている理由を尋ねたところ、「心身の健康が不安である」、「収入の不安（年金だけでは生活が苦しい）」、「物価高騰により生活が心配である（家計が圧迫される）」などの意見が挙げられています。
問 11	「幸せ」の点数を向上させるために重視した項目は、「①身体の健康状態」が 59.9%と最も高くなっています。次いで、「⑦家計（収入）の状況」（43.9%）、「②精神的なゆとり」（43.8%）、「③家族・親族・恋人・パートナー関係」（29.7%）の順となっています。
問 12	「幸せ」の実感度に影響すると考えられる行政サービスについて、「路線バス・コミュニティバスの充実（便数・ルート）」、「児童福祉の充実（全般）・児童手当の拡充」、「医療機関の充実」、「生涯学習の場の提供」などの意見が挙げられています。
問 13	「幸せ実感度点数が 10 点である状態」について、「自分自身の健康（心身の状態）」、「安定した収入（給与、年金）」、「職場や地域コミュニティでの人間関係」などの意見が挙げられています。
問 14	10 年後の幸せの点数は維持・向上すると思うかどうかについて、「あまり思わない」が 30.1%と最も高くなっています。次いで、「わからない」（26.3%）、「やや思う」（25.4%）の順となっています。「思う」と「やや思う」を合わせた『思う』は 34.3%となっています。
問 15	10 年後の幸せの点数をつけた理由について、「思う」、「やや思う」を選択した理由として、「今の生活に満足している（住みやすい）」、「住環境が良い（自然豊か）」などの意見、「あまり思わない」、「思わない」を選択した理由として、「今後の不安（高齢化、健康など）」、「インフラ（商業施設・交通機関、医療機関等）が不足している」などの意見、「わからない」を選択した理由として、「将来のことはわからない」などの意見が挙げられています。
問 16	よりよい三田のまちのための取り組み状況について、「行っている」が 25.1%、「行っていない」が 72.0%となっています。
問 17	よりよい三田のまちのために行っている事例について、「緑化・美化・清掃活動を積極的に行っている」、「地域の行事、イベントへ参加している」、「クリーンデーに参加している」、「区、自治会などの地域の活動に関わっている」などの意見が挙げられています。
問 18	三田市に住んでいる理由について、「⑨自然環境が良いから」が 43.7%と最も高くなっています。次いで、「②住み慣れたまちだから」（39.0%）、「③実家があるから」（24.6%）、「⑭買い物など日常生活に便利だから」（22.4%）、「⑧治安が良いから」（21.5%）の順となっています。
問 19	三田市に住んでいてよかったと思う瞬間や出来事について、「自然が豊か」、「交通の便が良い（鉄道、高速道路）」、「買い物が便利で生活しやすい」などの意見が挙げられています。

問 20	今後の三田市での居住意向について、「今後も住み続けたい」が 56.0%と最も高くなっています。次いで、「今のところ、わからない」（29.5%）、「市外に移りたい」（7.9%）、「現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい」（3.9%）の順となっています。
問 21	今後の三田市での居住意向（問 20）について、「現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい」と「市外に移りたい」を選択した 170 人を対象に、転出あるいは転居したい理由を尋ねたところ、「⑤買い物などの日常生活が不便」が 36.5%と最も高くなっています。次いで、「⑥医療機関や福祉施設が充実していない」（35.9%）、「⑦都会（まち）としての楽しさや魅力がない」（35.3%）の順となっています。
問 22	住みたいまちとして重視することについて、回答者が選択した合計点でみると、「②買い物施設が便利（スーパーマーケット、商店街、ショッピングモール）、日常的に楽しめるカフェやレストランが多い」が 3,515 点と最も高く、次いで、「①交通の便が良い(電車やバスなどの公共交通機関が充実)」（3,474 点）、「③自然環境が豊か、公園や緑地、里山が近い」（2,581 点）の順となっています。平均点では「①交通の便が良い(電車やバスなどの公共交通機関が充実)」が 3.89 点、次いで、「⑦家族・友達・知人が近くに住んでいる」（3.63 点）の順となっています。
問 23	三田市役所に対する信頼の程度は、「まあ信頼できる」が 63.8%と最も高くなっています。次いで、「信頼できる」（16.5%）、「あまり信頼できない」（14.4%）の順となっています。「信頼できる」と「まあ信頼できる」を合わせた『信頼できる』は 80.3%、となっています。一方、「あまり信頼できない」と「信頼できない」を合わせた『信頼できない』は 17.1%となっています。
問 24	三田市役所を信頼できない理由について、「政策等への不満や不信がある」、「市民病院の移転について不満がある」、「職員の対応への不信感（丁寧な対応ではない）」、「部署ごとの対応の違い」などの意見が挙げられています。
問 25	市民を幸せにするために実施することについて、「市民との対話」、「公共交通（路線バス等）の充実」、「医療機関の充実」、「子育て支援の充実」、「高齢者支援の充実」、「企業の誘致」などの意見が挙げられています。
問 26	日常生活での健康づくりの取り組み状況について、「大いに取り組んでいる」と「少しは取り組んでいる」を合わせた『取り組んでいる』は 69.1%となっています。一方、「あまり取り組んでいない」と「何も取り組んでいない」を合わせた『取り組んでいない』は 29.4%となっています。
問 27	週一回以上の運動やスポーツの取り組み状況について、「する」が 52.1%。「しない」が 46.9%となっています。
問 28	「かかりつけ医」の有無について、「いる」が 66.3%、「いない」が 32.6%となっています。
問 29	隣近所の人と「困った時に助け合うことができる」と思うかについて、「思う」が 62.4%、「思わない」が 36.0%となっています。
問 30	隣近所の人との付き合いの程度について、「会えば挨拶をする程度」が 48.0%と最も高くなっています。次いで、「世間話や立ち話をする程度」（27.1%）、「困った時に助け合っている」（16.1%）、「全く付き合いはない」（7.8%）の順となっています。
問 31	地域活動への参加状況について、「現在参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が 44.2%と最も高くなっています。次いで、「現在参加している」（30.4%）、「現在参加していないが、今後参加したい」（23.8%）の順となっています。

問 32	三田市のまちづくりへの関心度について、「ある程度関心がある」が 62.6%と最も高くなっています。次いで、「あまり関心がない」(24.4%)、「非常に関心がある」(7.5%)の順となっています。
問 33	三田市のまちづくりへの関心度で「非常に関心がある」、「ある程度関心がある」を選択した 1,012 人を対象に、関心のある分野について尋ねたところ、「⑥地域医療・高齢者や障害者などの福祉について」が 56.8%と最も高くなっています。次いで、「⑧交通ネットワークについて」(34.2%)、「⑨住まい・土地利用・まちの基盤の整備について」(32.9%)の順となっています。
問 34	三田市のまちづくりに関心がない理由について、「仕事や日々の生活に精一杯で余裕がないから」、「政策や行政、地域活動に関する情報を充分に得られていないから」、「政策や行政や地域活動に対して興味や関心が持てないから」、「現状に満足しているため、特に関与する必要性を感じていないから」などの意見が挙げられています。
問 35	人権問題の解決に向けて、社会全体で取り組むとともに、自分も努力すべきだと思うかについて、「思う」が 78.2%、「思わない」が 18.0%となっています。
問 36	三田市がこれまで進めてきたまちづくりの各分野の満足度について、「㉑水の保全」が 3.70 ポイントと最も高くなっています。また、重要度については、「⑨地域医療の安心」が 4.45 ポイントと最も高くなっています。満足度、重要度それぞれの平均より満足度が低く、重要度が高い分野は、「⑳交通ネットワーク」、「⑪こども・子育ての安心」、「⑬障害のある人の安心」、「㉕行政経営」などとなっています。

三田市のまちづくりへの関心度（問 32）について、『関心がある』(「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」の合計）は、70.1%となっており、まちづくりへの関心度が高いことがうかがえます。

あわせて、三田市のまちづくりで関心のある分野（問 33）では、「⑥地域医療・高齢者や障害者などの福祉について」が 56.8%と最も高く、また、まちづくりの各分野の満足度と重要度（問 36）においても、重要度では「⑨地域医療の安心」が最も高くなっていることから（4.45 ポイント)、市民が安心して暮らせるように優先度を高く取り組む必要があることがうかがえます。

第５次三田市総合計画の成果指標に関連する設問の結果については、進捗状況を確認し、行政評価に活用します。その他にもデータの経年変化等を勘案し、より効果的かつ効率的な市政への展開が可能となるよう、分析や立案に活かしていきます。

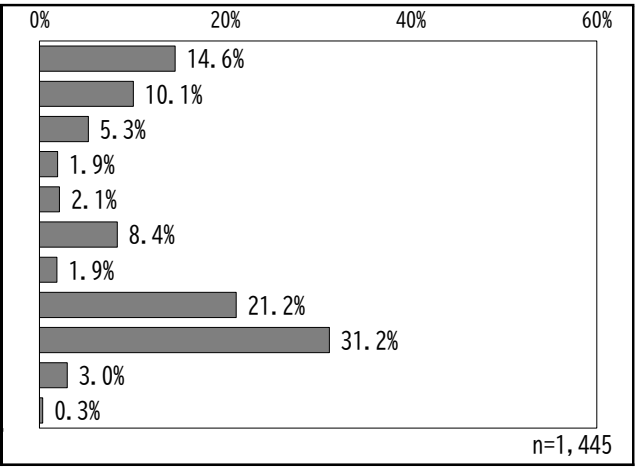
Ⅱ　調査結果

１．回答者の属性

（１）居住地区

問１　あなたがお住まいの地区を選んでください。（○は１つ）

		回答数
1	三田地区	211
2	三輪地区	146
3	広野地区	76
4	小野地区	28
5	高平地区	31
6	藍地区	121
7	本庄地区	27
8	フラワータウン地区	306
9	ウッディタウン地区	451
10	カルチャータウン地区	43
	無回答	5
	全体	1,445

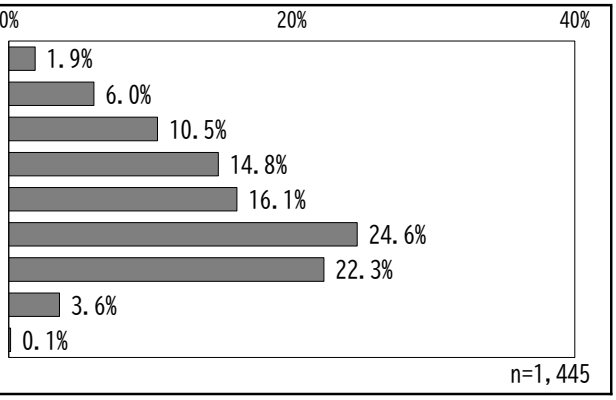


居住地区は、「ウッディタウン地区」が 31.2%と最も高くなっています。次いで、「フラワータウン地区」（21.2%）、「三田地区」（14.6%）の順となっています。

（2）年齢

問2　令和8年5月1日現在のあなたの年齢を選んでください。（○は1つ）

		回答数
1	10歳代	27
2	20歳代	87
3	30歳代	152
4	40歳代	214
5	50歳代	233
6	60歳代	356
7	70歳代	322
8	80歳以上	52
	無回答	2
	全体	1,445

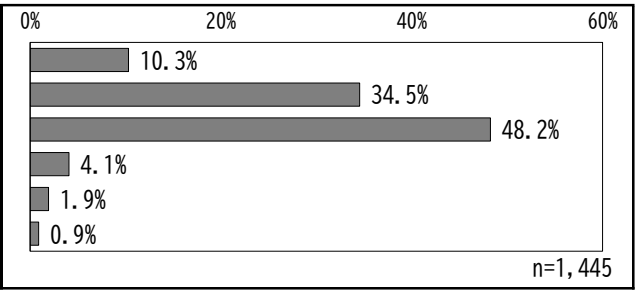


年齢は、「60 歳代」が 24.6%と最も高くなっています。次いで、「70 歳代」（22.3%）、「50 歳代」（16.1%）の順となっています。

（3）世帯構成

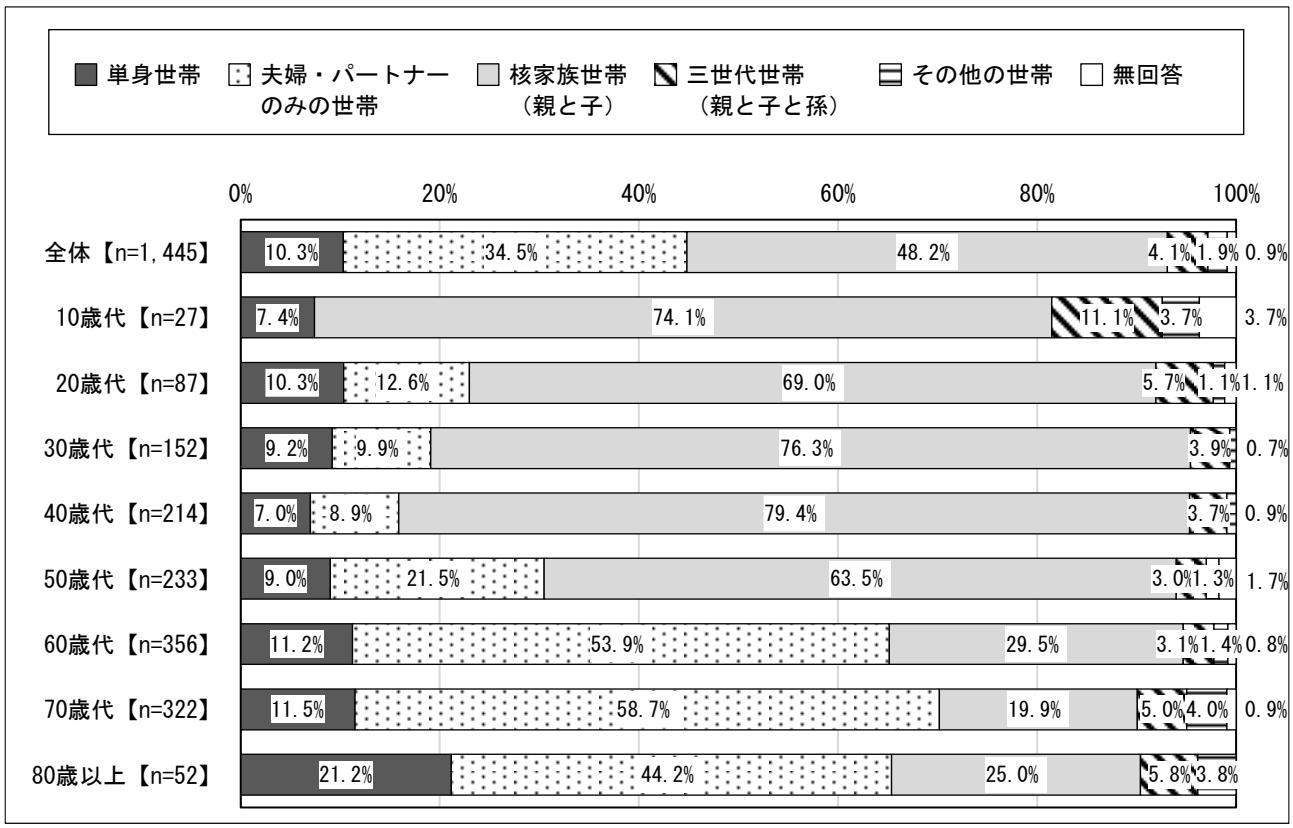
問3　あなたの世帯構成を選んでください。（○は1つ）

		回答数
1	単身世帯	149
2	夫婦・パートナーのみの世帯	499
3	核家族（親と子）	697
4	三世代世帯（親と子と孫）	59
5	その他の世帯	28
	無回答	13
	全体	1,445



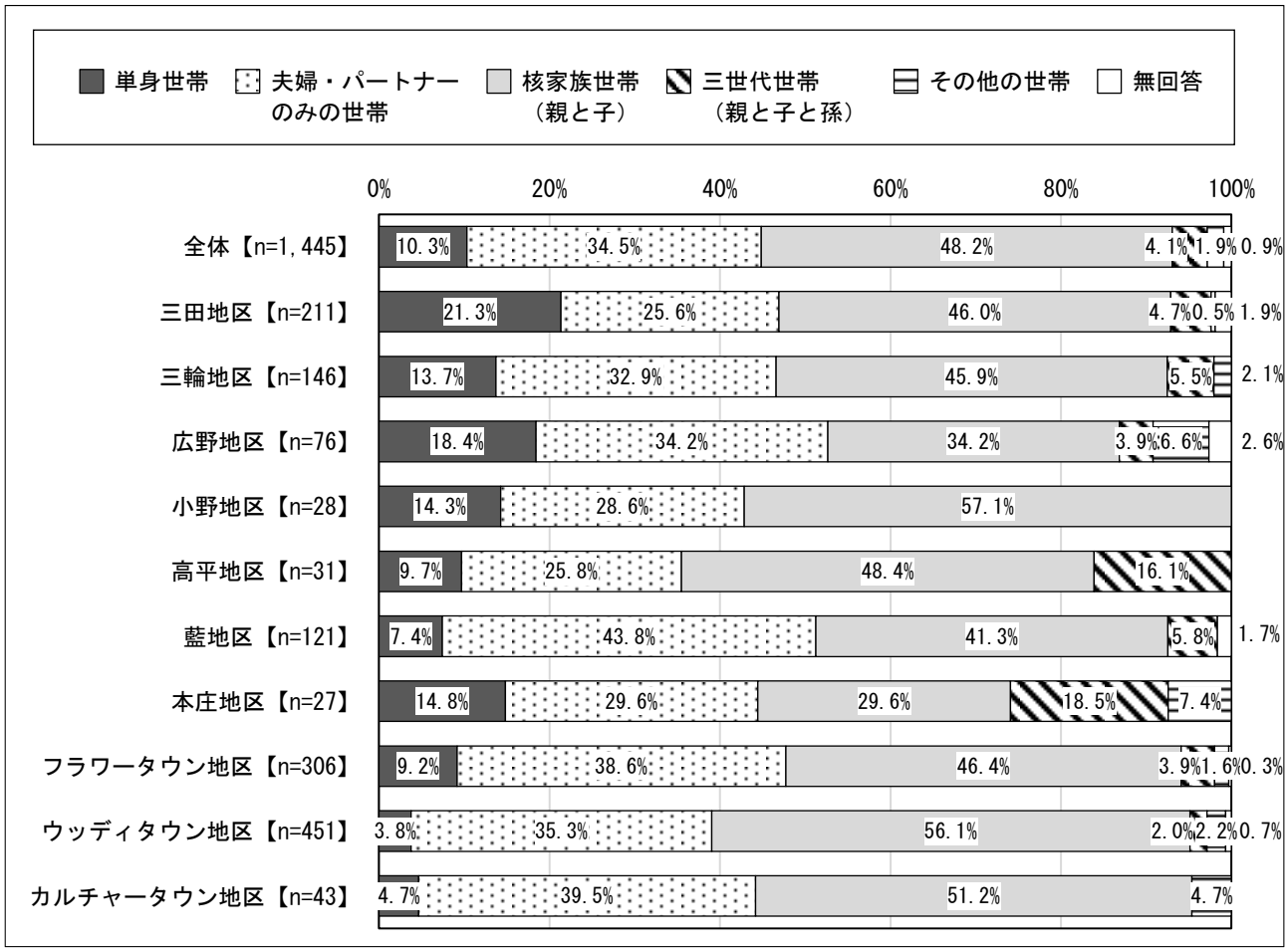
世帯構成は、「核家族世帯（親と子）」が 48.2%と最も高くなっています。次いで、「夫婦・パートナーのみの世帯」（34.5%）、「単身世帯」（10.3%）の順となっています。

【年代別】



年代別にみると、10～50 歳代は「核家族世帯（親と子）」が 60%以上を占めています。60 歳代、70 歳代及び 80 歳以上は「夫婦・パートナーのみの世帯」が最も高くなっており、60 歳代、70 歳代では半数を超えています。次いで、「核家族世帯（親と子）」（各 29.5%、19.9%、25.0%）、「単身世帯」（各 11.2%、11.5%、21.2%）となっています。

【地区別】



地区別にみると、「単身世帯」は、三田地区が 21.3%と最も高くなっています。次いで、広野地区（18.4%）、本庄地区（14.8%）、小野地区（14.3%）の順となっています。

「夫婦・パートナーのみの世帯」は、藍地区が 43.8%と最も高くなっています。次いで、カルチャータウン地区（39.5%）、フラワータウン地区（38.6%）、ウッディタウン地区（35.3%）の順となっています。

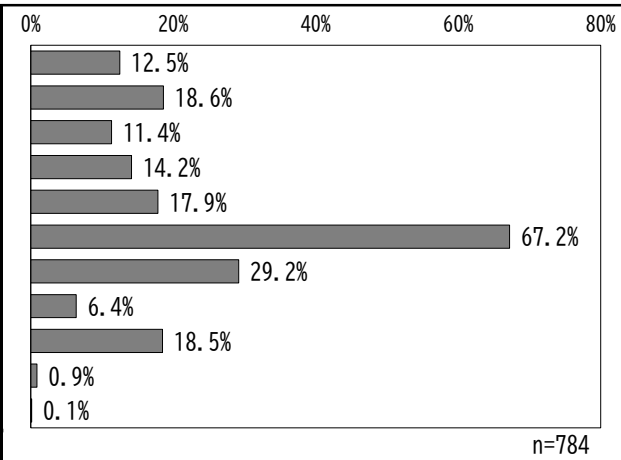
「核家族世帯（親と子）」は、小野地区が 57.1%と最も高くなっています。次いで、ウッディタウン地区（56.1%）、カルチャータウン地区（51.2%）の順となっています。

「三世代世帯（親と子と孫）」は、本庄地区が 18.5%と最も高くなっています。次いで、高平地区（16.1%）の順となっています。

（4）家族構成員

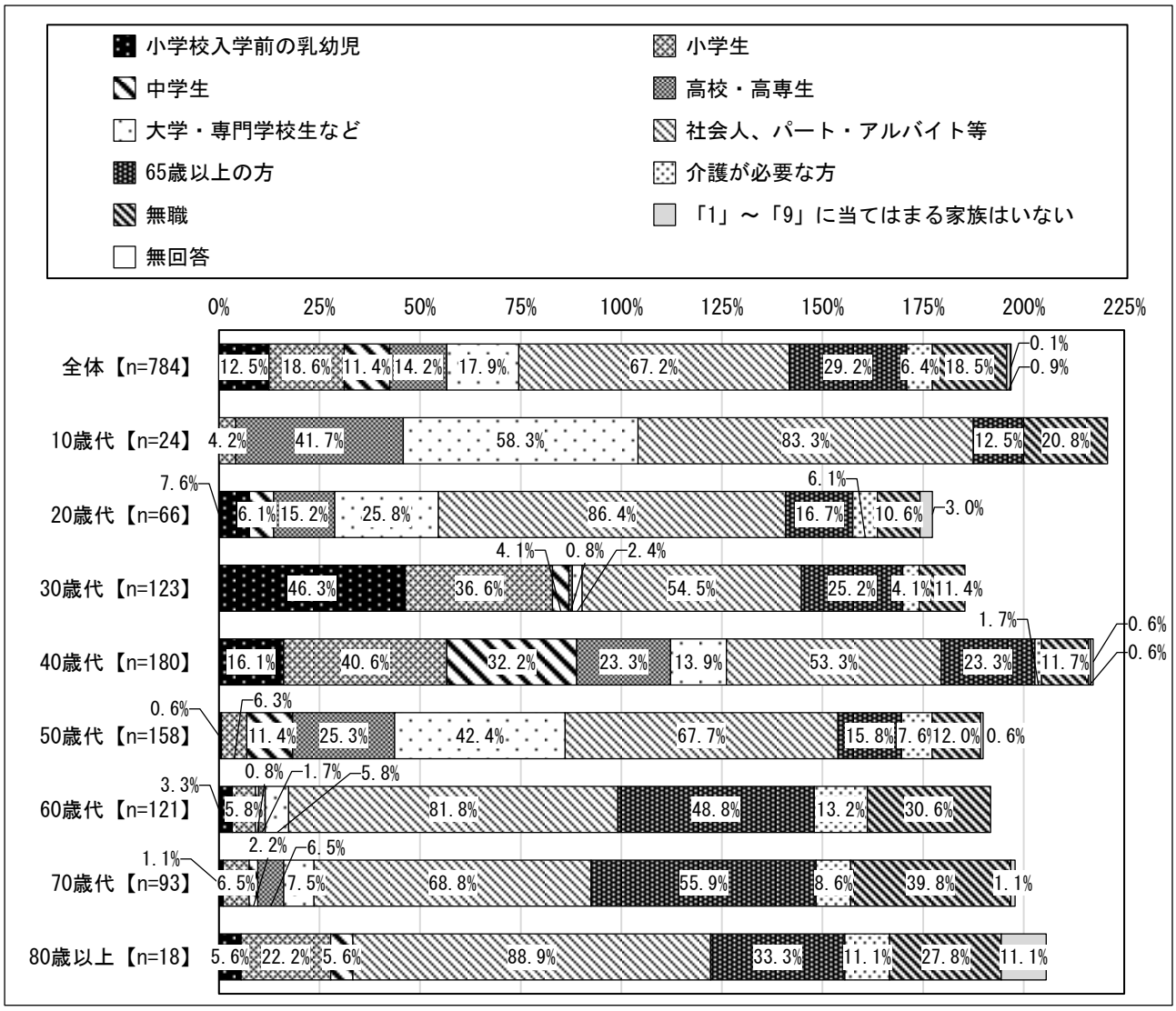
問4　問3で「核家族世帯（親と子）」、「三世代世帯（親と子と孫）」、「その他の世帯」を選択した方にお聞きします。あなたのご家族に次の方はおられますか。該当するものを選んでください。（○はいくつでも）

		回答数
1	小学校入学前の乳幼児	98
2	小学生	146
3	中学生	89
4	高校・高専生	111
5	大学・専門学校生など	140
6	社会人、パート・アルバイト等	527
7	65歳以上の方	229
8	介護が必要な方	50
9	無職	145
10	「１」～「９」に当てはまる家族はいない	7
	無回答	1
	回答総数	1,543
	該当者	784



世帯構成で「核家族世帯（親と子）」「三世代世帯（親と子と孫）」及び「その他の世帯」を選択した 784 人を対象に家族構成を尋ねたところ、「社会人、パート・アルバイト等」が 67.2%と最も高くなっています。次いで、「65 歳以上の方」（29.2%）、「小学生」（18.6%）の順となっています。

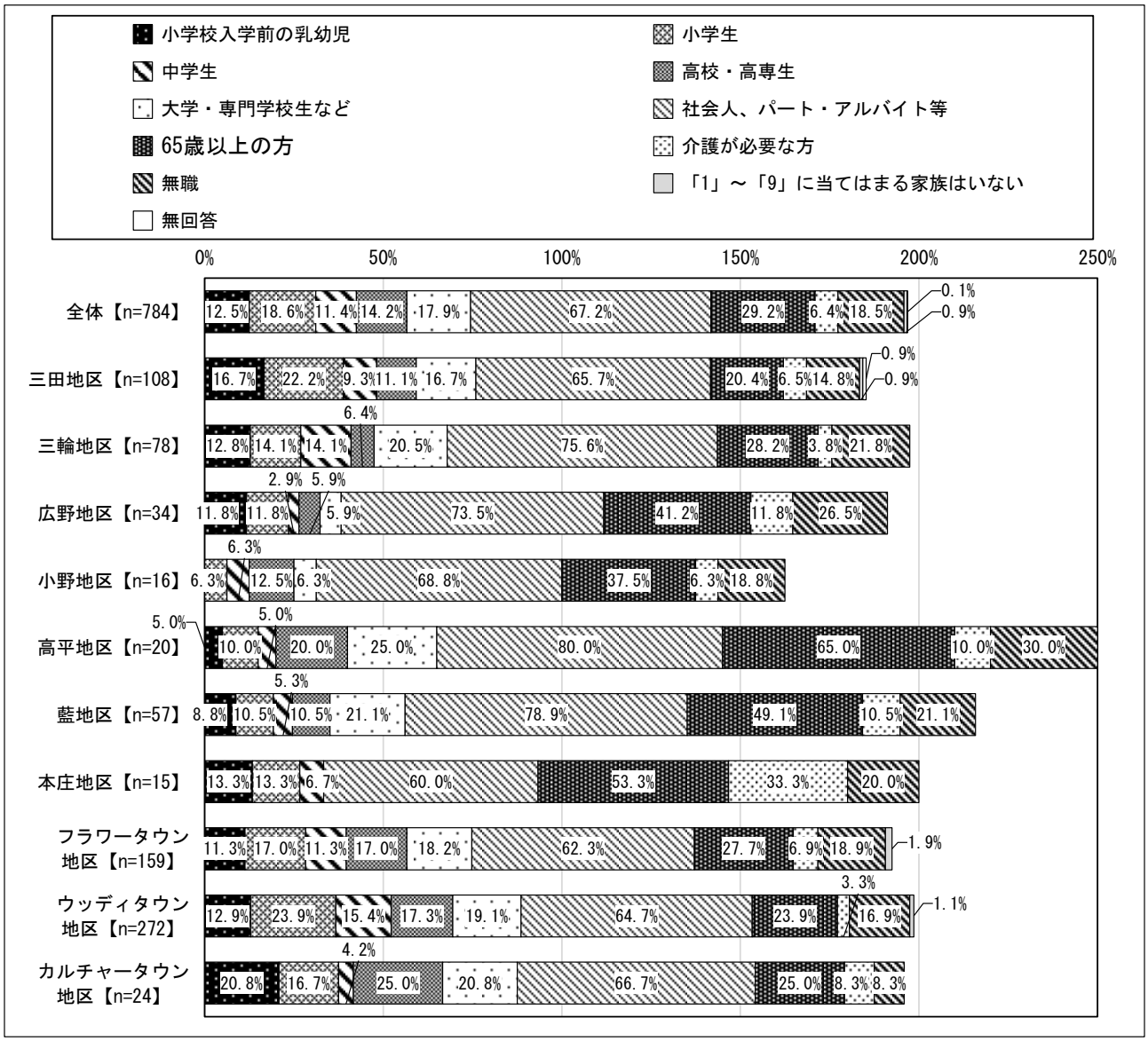
【年代別】



年代別にみると、各年代とも「社会人、パート・アルバイト等」が最も高く、半数を超えています。なかでも、10 歳代、20 歳代、60 歳代及び 80 歳以上は 80%を超えています。

次いで高いのが、10 歳代、20 歳代、50 歳代では「大学・専門学校生など」（各 58.3%、25.8%、42.4%）、30 歳代では「小学校入学前の乳幼児」（46.3%）、40 歳代では「小学生」（40.6%）、60 歳代、70 歳代及び 80 歳以上では「65 歳以上の方」（各 48.8%、55.9%、33.3%）であり、年代ごとの特徴がうかがえます。

【地区別】



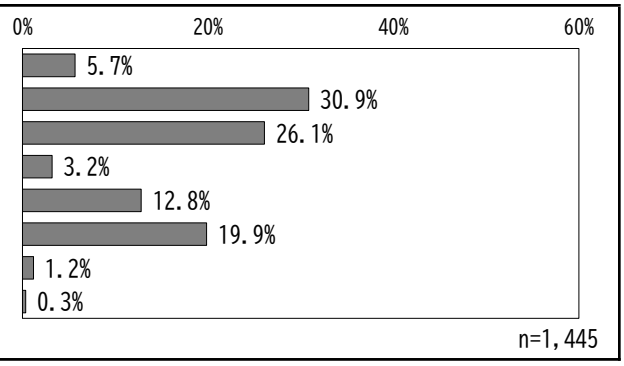
地区別にみると、各地区とも「社会人、パート・アルバイト等」が最も高く、半数を超えています。なかでも高平地区、藍地区は 80%前後を占めています（各 80.0%、78.9%）。次いで高いのが「65 歳以上の方」であり、高平地区は 65.0%、本庄地区は 53.3%と半数を超えています。

「小学校入学前の乳幼児」はカルチャータウン地区が 20.8%と最も高くなっています。「小学生」、「中学生」はウッディタウン地区（各 23.9%、15.4%）、「高校・高専生」はカルチャータウン地区（25.0%）、「大学・専門学校生」は高平地区（25.0%）、藍地区（21.1%）、カルチャータウン地区（20.8%）が他地区より高くなっています。

（5）職業

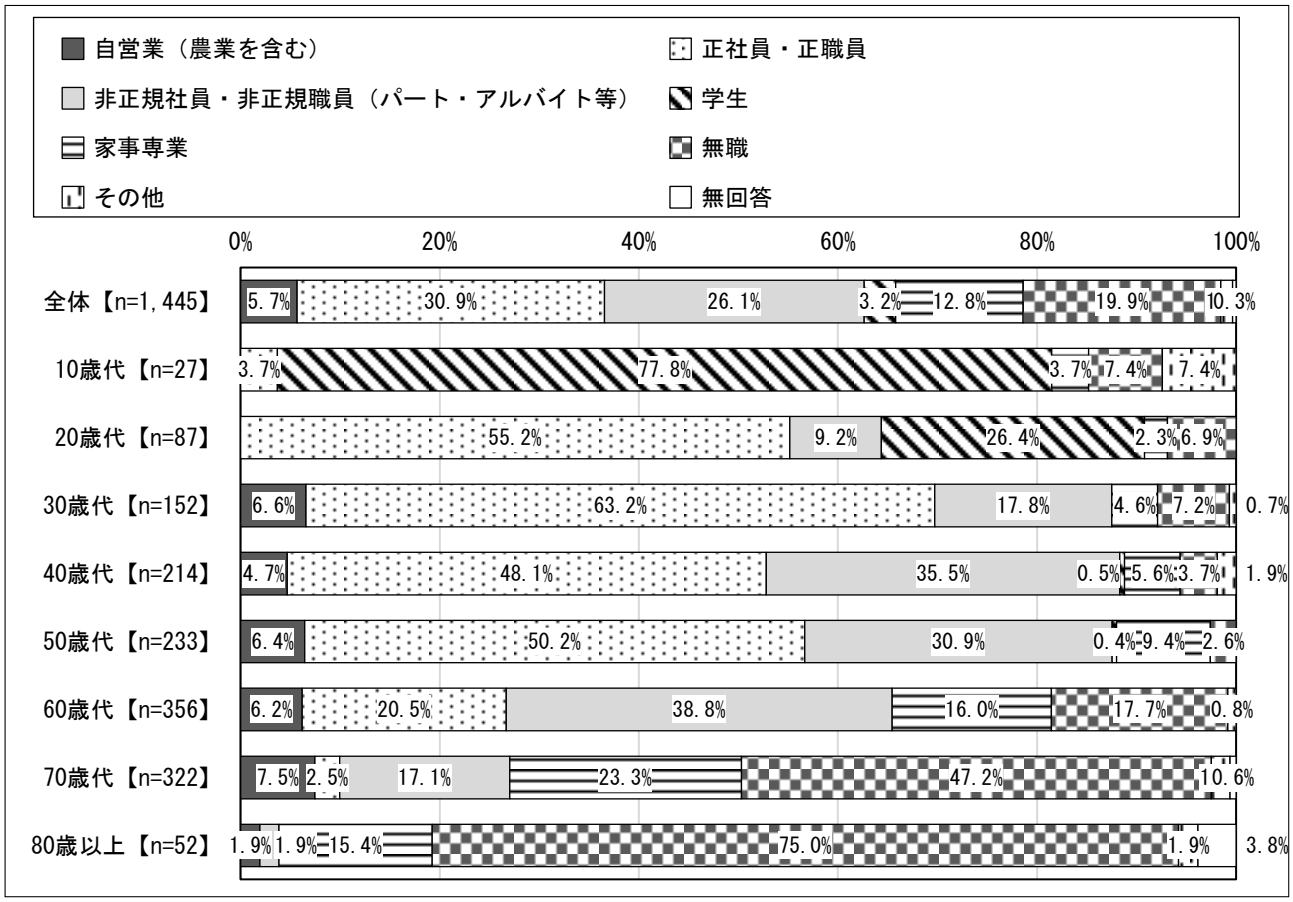
問5　あなたの職業を選んでください。（○は1つ）

		回答数
1	自営業（農業を含む）	82
2	正社員・正職員	446
3	非正規社員・非正規職員（パート・アルバイト等）	377
4	学生	46
5	家事専業	185
6	無職	287
7	その他	17
	無回答	5
	全体	1,445



職業は、「正社員・正職員」が30.9%と最も高くなっています。次いで、「非正規社員・非正規職員（パート・アルバイト等）」（26.1%）、「無職」（19.9%）の順となっています。

【年代別】

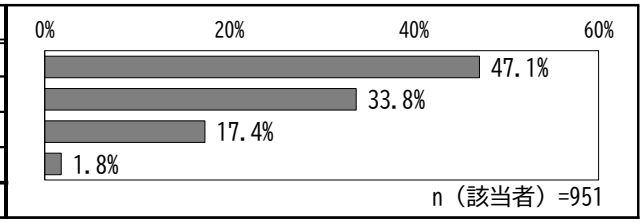


年代別にみると、10歳代は「学生」が77.8%と80%近くを占め、最も高くなっています。20～50歳代は「正社員・正職員」が最も高く、約半数～60%台を占めています。60歳代は「非正規社員・非正規職員（パート・アルバイト等）」が38.8%と最も高く、70歳代及び80歳以上は「無職」が最も高くなっています（各47.2%、75.0%）。

（6）通勤・通学先

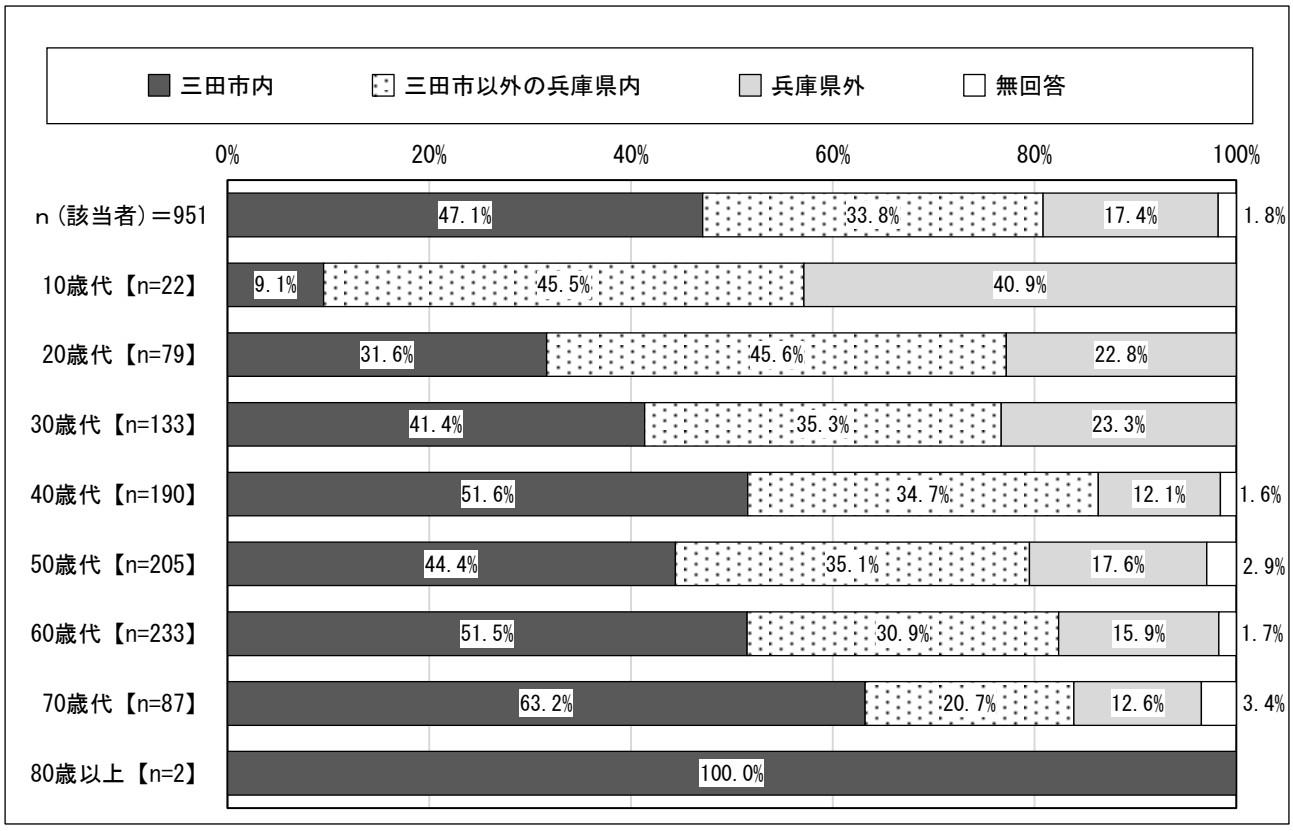
問6　問5で「1　自営業（農業を含む）」、「2　正社員・正職員」、「3　非正規社員・非正規職員（パート・アルバイト等）」、「4　学生」を選択した方にお聞きします。通勤・通学先や事業を営んでいる場所を選んでください。（○は1つ）

		回答数
1	三田市内	448
2	三田市以外の兵庫県内	321
3	兵庫県外	165
	無回答	17
	該当者	951



職業で「自営業（農業を含む）」、「正社員・正職員」、「非正規社員・非正規職員（パート・アルバイト等）」、「学生」を選択した951人を対象に、通勤・通学先を尋ねたところ、「三田市内」が47.1%と最も高くなっています。次いで、「三田市以外の兵庫県内」（33.8%）、「兵庫県外」（17.4%）の順となっています。

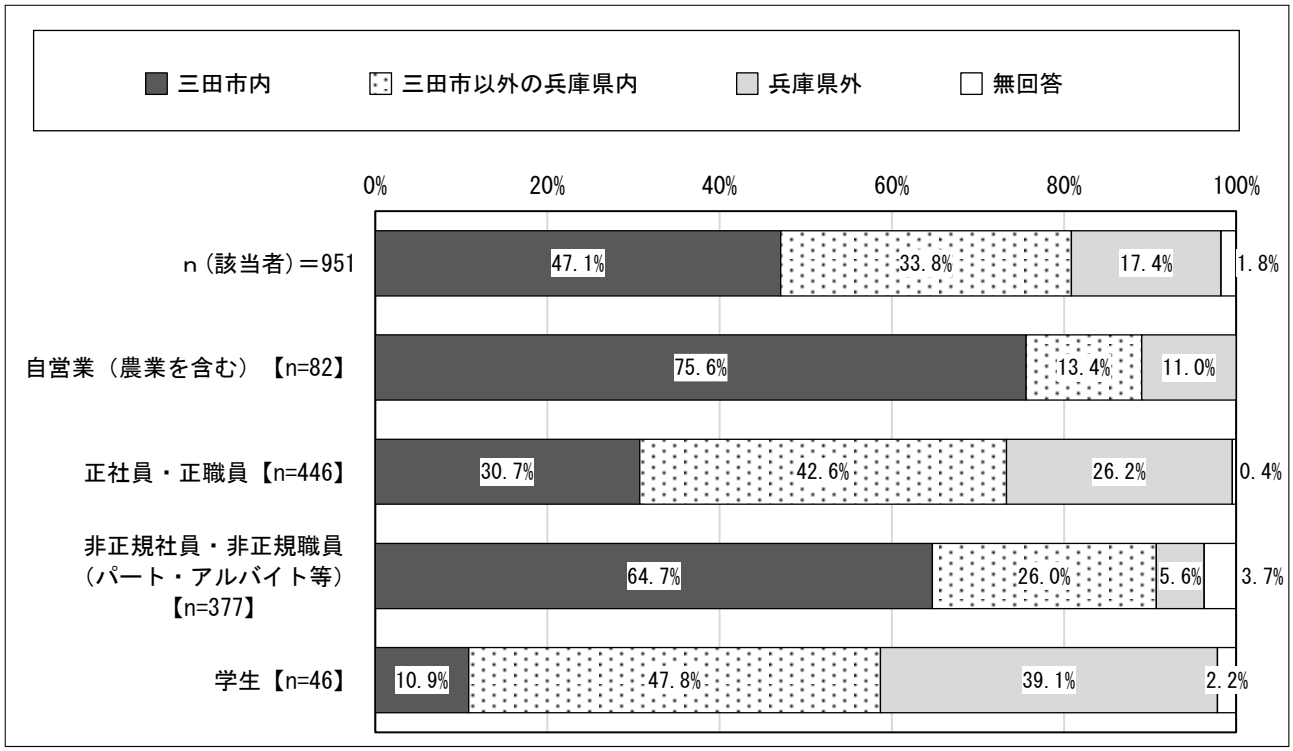
【年代別】



年代別にみると、10～30歳代及び50歳代は、「三田市以外の兵庫県内」と「兵庫県外」を合わせた『三田市外』が半数を超えています。

一方、40歳代及び60歳以上の年代は「三田市内」が半数を超えており、70歳代は63.2%、80歳以上は100%となっています。

【職業別】



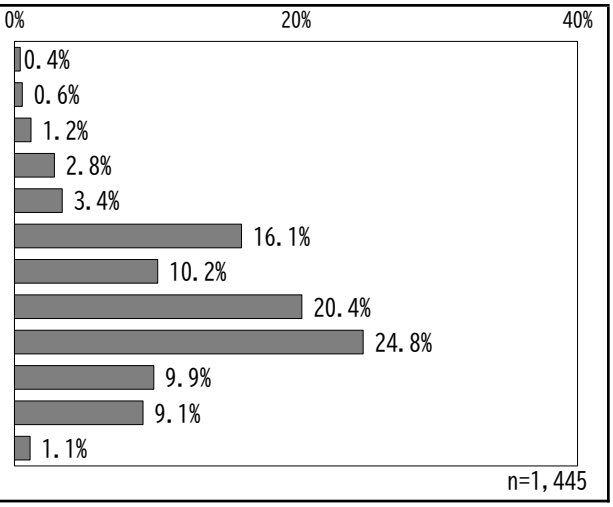
職業別にみると、自営業（農業を含む）及びパート・アルバイトは「三田市内」が最も高く、各75.6%、64.7%を占めています。正社員・正職員及び学生は「三田市以外の兵庫県内」と「兵庫県外」を合わせた『三田市外』が各68.8%、86.9%を占めており、職業による特徴がうかがえます。

2．幸せの実感度について

（7）幸せの度合い

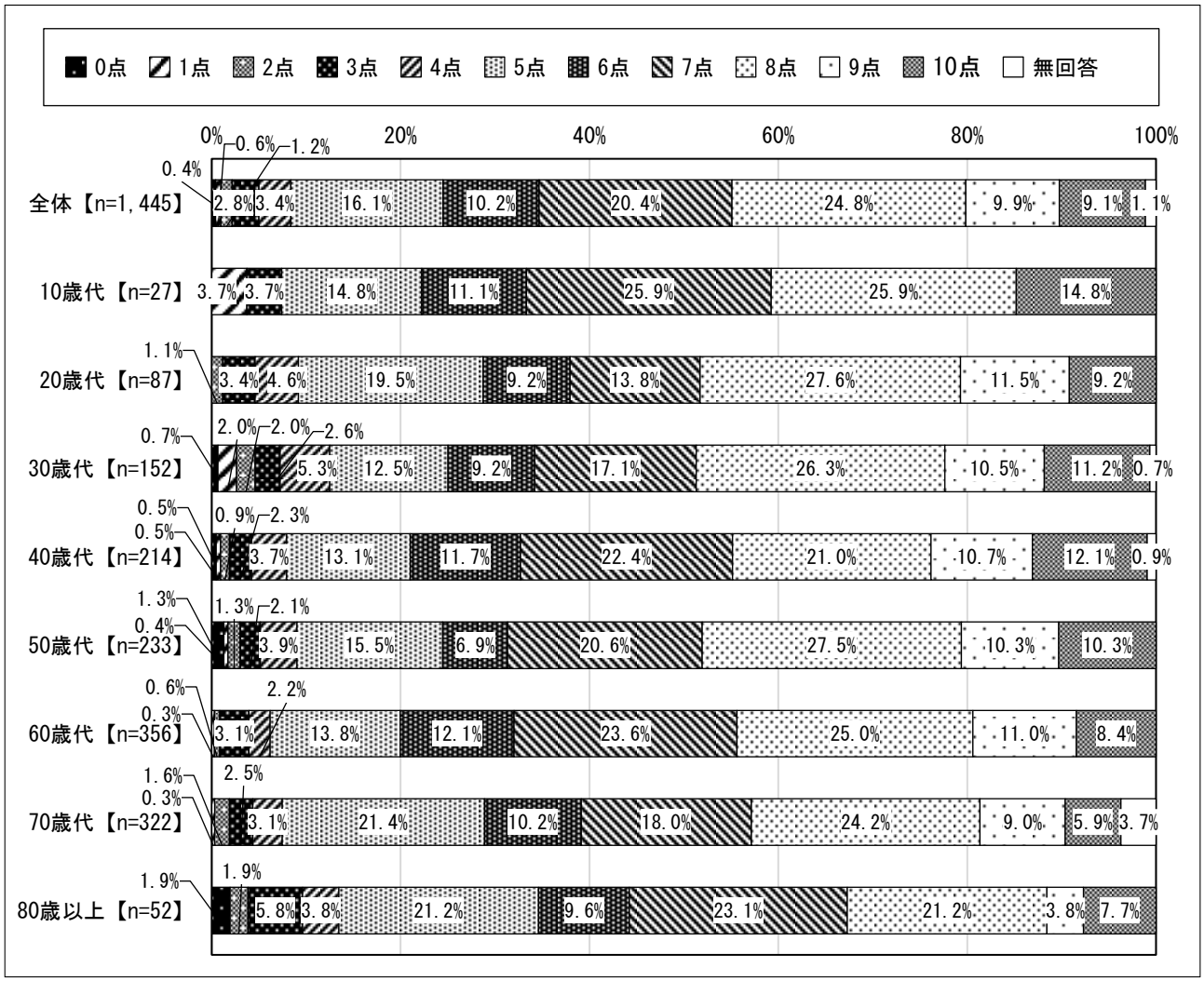
問7　あなたは現在幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。あてはまる数字（点数）を１つ選び、○をつけてください。

		回答数
1	0点	6
2	1点	8
3	2点	17
4	3点	41
5	4点	49
6	5点	233
7	6点	147
8	7点	295
9	8点	358
10	9点	143
11	10点	132
	無回答	16
	全体	1,445



幸せの度合いは、「8 点」を選択した人が 24.8%と最も多くなっています。次いで、「7 点」（20.4%）、「5 点」（16.1%）の順となっています。一方で「5 点」未満を選択した人も 8.4%と１割近くを占めていますが、「4 点」以下は点数が低いほど選択した人が少数である傾向がうかがえます。なお、平均点は 6.96 点となっています。

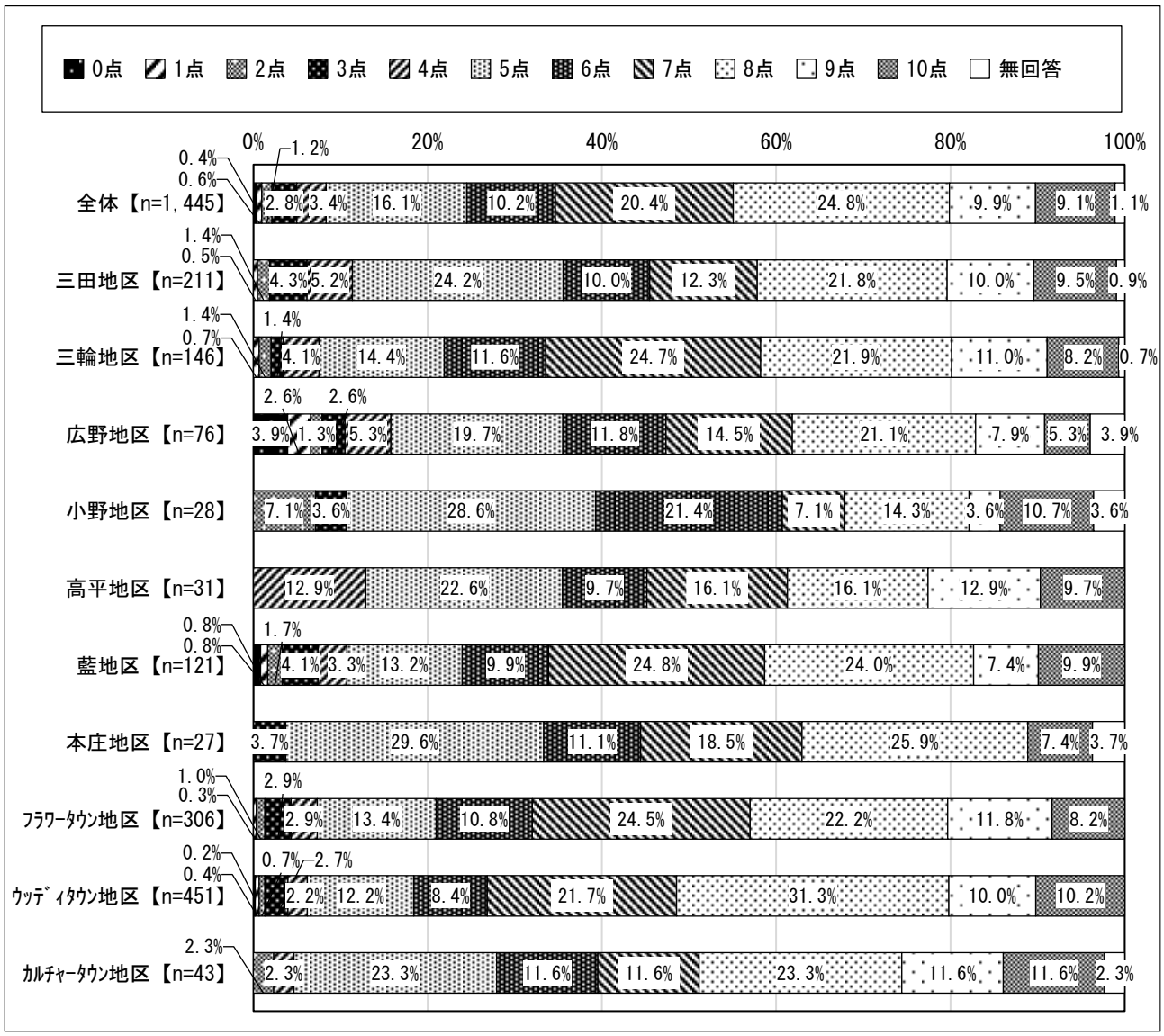
【年代別】



年代別にみると、40 歳代及び 80 歳代を除き、各年代とも「8 点」を選択した人が最も多く、20%を超えています（10 歳代は「7 点」（25.9%）と同数）。次いで、30 歳代、50 歳代及び 60 歳代では「7 点」が続いています（各 17.1%、20.6%、23.6%）。80 歳以上は「7 点」を選択した人が 23.1%と最も多く、次いで、「8 点」（21.2%）の順となっています。

一方、20 歳代及び 70 歳代では「5 点」を選択した人が２番目に多く、各 19.5%、21.4%を占めています。あわせて、80 歳以上は「7 点」が 23.1%と最も高く、次に「8 点」（21.2%）となっており、年代による特徴がうかがえます。

【地区別】



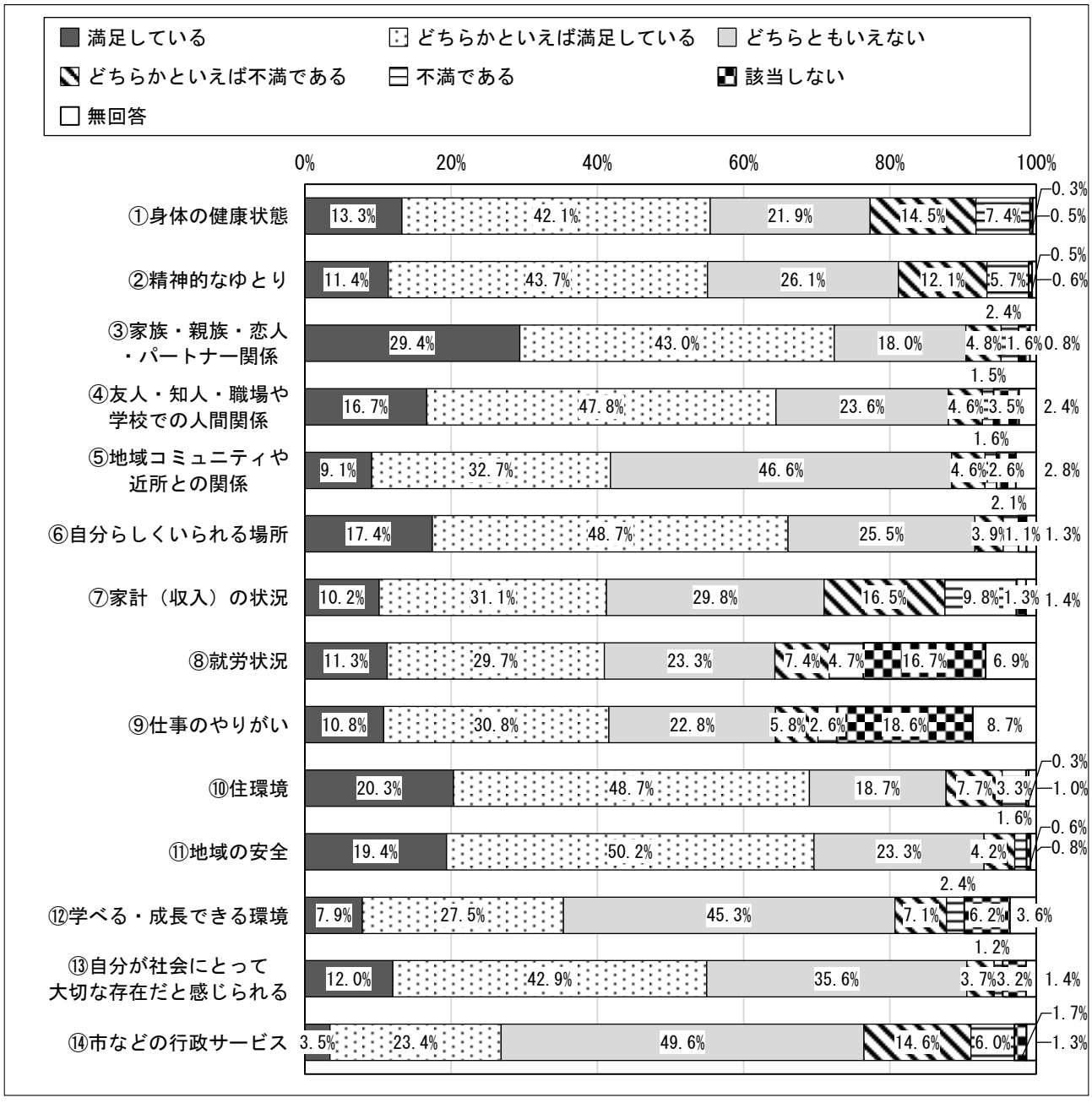
地区別では、選択した点数の中で「8 点」を選んだ人が最も多い地区はウッディタウン地区（31.3%）、カルチャータウン地区（23.3%）、広野地区（21.1%）、となっています（カルチャータウン地区は「5 点」（23.3%）と同数）。

「7 点」を選択した人が最も多い地区は藍地区（24.8%）、三輪地区（24.7%）、フラワータウン地区（24.5%）となっています。

本庄地区、小野地区、三田地区及び高平地区及び本庄地区では「5 点」を選択した人が最も多くなっています（各 29.6%、28.6%、24.2%、22.6%）。

（8）現在の満足度

問8　現在のあなたご自身の気持ちについてお答えください。次の各項目について、あなたはどの程度満足していますか。最も近いものをそれぞれ1つずつ選び、番号に○をつけてください。
※回答が難しい場合は、「該当しない」に○をつけてください。



現在の満足度は、「どちらかといえば満足している」が最も高い項目は14項目中11項目あり、「④友人・知人・職場や学校での人間関係」、「⑥自分らしくいられる場所」、「⑩住環境」、「⑪地域の安全」では半数近くを占めています（各47.8%、48.7%、48.7%、50.2%）。これらは「満足している」を含めた『満足』が60%台となっています。

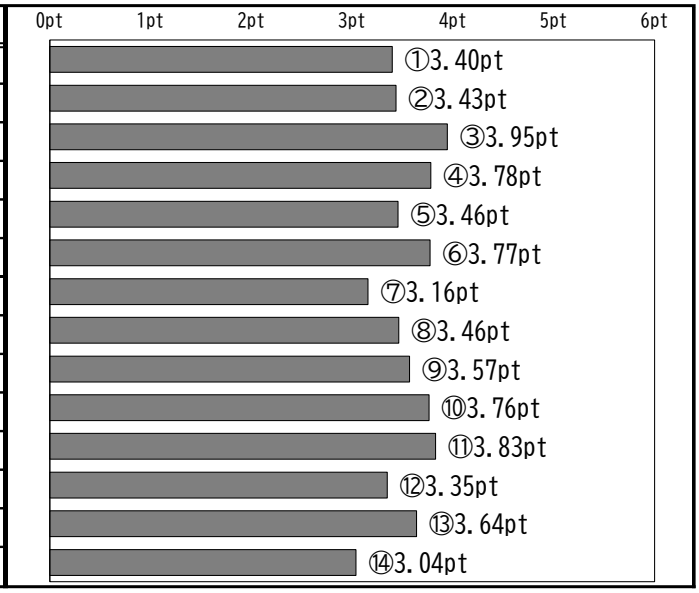
一方、「⑤地域コミュニティや近所との関係」、「⑫学べる・成長できる環境」及び「⑭市などの行政サービス」の3項目は「どちらともいえない」が半数近くを占め、最も高くなっています。（各46.6%、45.3%、49.6%）。

※各分野に関する「満足度」の平均値について、回答１件あたりにそれぞれ以下のとおりに配点し、これらを合計したものを回答合計数で除し、平均値を算出しました。

項目	配点
5　満足している	５ポイント
4　どちらかといえば満足している	４ポイント
3　どちらともいえない	３ポイント
2　どちらかといえば不満である	２ポイント
1　不満である	１ポイント

【選択肢別】各項目の満足度平均値

1	身体の健康状態
2	精神的なゆとり
3	家族・親族・恋人・パートナー関係
4	友人・知人・職場や学校での人間関係
5	地域コミュニティや近所との関係
6	自分らしくいられる場所
7	家計（収入）の状況
8	就労状況（仕事の有無・安定）
9	仕事のやりがい
10	住環境
11	地域の安全
12	学べる・成長できる環境
13	自分が社会にとって大切な存在だと感じられる
14	市などの行政サービス



現在の満足度は、「③家族・親族・恋人・パートナー関係」が 3.95 ポイントと最も高くなっています。次いで、「⑪地域の安全」（3.83 ポイント）、「④友人・知人・職場や学校での人間関係」（3.78 ポイント）の順となっています。

【年代別】各項目の満足度平均値

	全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
① 身体の健康状態	3.40	3.78	3.85	3.60	3.64	3.29	3.29	3.28	2.74
② 精神的なゆとり	3.43	3.59	3.44	3.42	3.32	3.34	3.50	3.48	3.57
③ 家族・親族・恋人・パートナー関係	3.95	3.96	4.06	4.09	4.00	3.96	3.89	3.86	3.94
④ 友人・知人・職場や学校での人間関係	3.78	4.00	3.80	3.79	3.76	3.74	3.81	3.76	3.76
⑤ 地域コミュニティや近所との関係	3.46	3.35	3.48	3.46	3.38	3.40	3.49	3.51	3.47
⑥ 自分らしくいられる場所	3.77	3.74	3.91	3.77	3.75	3.73	3.83	3.74	3.67
⑦ 家計（収入）の状況	3.16	4.05	3.07	2.87	3.00	3.08	3.34	3.21	3.24
⑧ 就労状況（仕事の有無・安定）	3.46	3.56	3.35	3.51	3.49	3.47	3.51	3.30	3.69
⑨ 仕事のやりがい	3.57	3.92	3.41	3.62	3.65	3.53	3.59	3.46	3.73
⑩ 住環境	3.76	4.26	3.97	3.80	3.78	3.75	3.78	3.68	3.51
⑪ 地域の安全	3.83	4.07	3.99	3.89	3.81	3.86	3.86	3.74	3.50
⑫ 学べる・成長できる環境	3.35	4.07	3.54	3.43	3.32	3.33	3.35	3.23	3.13
⑬ 自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる	3.64	3.84	3.79	3.68	3.75	3.64	3.66	3.50	3.30
⑭ 市などの行政サービス	3.04	3.28	3.23	3.01	3.02	3.06	3.09	2.93	2.98
平均	3.54	3.82	3.64	3.57	3.55	3.51	3.57	3.49	3.41

備考：第１位　第２位　第３位

年代別にみると、10 歳代は「⑩住環境」が最も高くなっていますが、20 歳以上の年代は「③家族・親族・恋人・パートナー関係」が最も高くなっています。第２位についてみると、10 歳代では「⑪地域の安全」と「⑫学べる・成長できる環境」が同数であり、20 歳代から 60 歳代までは「⑪地域の安全」、70 歳代及び 80 歳以上は「④友人・知人・職場や学校での人間関係」となっています。

第３位については、10 歳代は「⑦家計（収入）の状況」、20 歳代から 50 歳代までは「⑩住環境」、60 歳代、70 歳代は「⑥自分らしくいられる場所」、80 歳以上は「⑨仕事のやりがい」であり、年代による特徴がみられます。

【地区別】各項目の満足度平均値

	全体	三田地区	三輪地区	広野地区	小野地区	高平地区	藍地区	本庄地区	フラワータウン地区	ウッディタウン地区	カルチャータウン地区
① 身体の健康状態	3.40	3.25	3.41	3.12	3.00	3.35	3.31	3.26	3.39	3.56	3.58
② 精神的なゆとり	3.43	3.33	3.44	3.23	3.22	3.39	3.45	3.38	3.43	3.53	3.58
③ 家族・親族・恋人・パートナー関係	3.95	3.91	3.91	3.80	3.93	3.71	3.89	3.73	3.93	4.04	4.14
④ 友人・知人・職場や学校での人間関係	3.78	3.73	3.72	3.66	3.62	3.77	3.80	3.65	3.81	3.82	3.90
⑤ 地域コミュニティや近所との関係	3.46	3.38	3.50	3.38	3.57	3.37	3.46	3.52	3.45	3.50	3.37
⑥ 自分らしくいられる場所	3.77	3.72	3.79	3.68	3.64	3.72	3.74	3.56	3.77	3.84	3.81
⑦ 家計（収入）の状況	3.16	3.06	3.12	2.88	2.88	3.03	3.14	2.67	3.13	3.34	3.21
⑧ 就労状況（仕事の有無・安定）	3.46	3.44	3.47	2.98	2.96	3.70	3.42	3.39	3.52	3.54	3.62
⑨ 仕事のやりがい	3.57	3.50	3.53	3.33	3.33	3.64	3.59	3.41	3.60	3.64	3.76
⑩ 住環境	3.76	3.74	3.77	3.19	3.04	3.42	3.48	3.33	3.79	4.01	3.84
⑪ 地域の安全	3.83	3.80	3.65	3.43	3.39	3.45	3.68	3.37	3.85	4.03	4.19
⑫ 学べる・成長できる環境	3.35	3.39	3.31	3.11	3.08	3.39	3.09	3.17	3.30	3.48	3.59
⑬ 自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる	3.64	3.61	3.55	3.55	3.63	3.20	3.45	3.50	3.70	3.72	3.88
⑭ 市などの行政サービス	3.04	3.10	3.07	3.01	2.69	2.81	2.95	2.85	2.95	3.12	3.16
平均	3.54	3.50	3.52	3.31	3.29	3.41	3.46	3.34	3.54	3.66	3.69

備考：第1位　第2位　第3位

地区別では、三田、三輪、広野、小野、藍、本庄、フラワータウン及びウッディタウンの８地区で「③家族・親族・恋人・パートナー関係」が最も高くなっています。高平地区では「④友人・知人・職場や学校での人間関係」、カルチャータウン地区では「⑪地域の安全」が最も高くなっています。

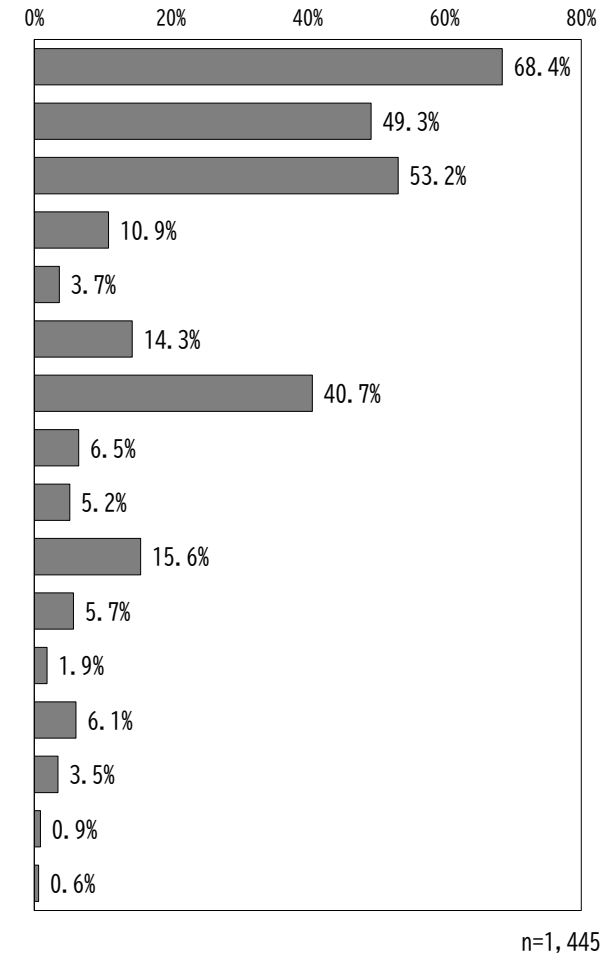
２位についてみると、三田、フラワータウン及びウッディタウンの３地区では「⑪地域の安全」、三輪、広野、小野及び高平の４地区では「⑥自分らしくいられる場所」、藍地区及び本庄地区では「④友人・知人・職場や学校での人間関係」、カルチャータウン地区では「③家族・親族・恋人・パートナー関係」となっており、地区による特徴がうかがえます。

（9）「幸せ」かどうかを判断する際に重視した項目

問9　現在のあなたが「幸せ」かどうかを判断する際に重視した項目はなんですか。

次の項目から、特に重視したものを３つまで選び、番号に〇をつけてください。

		回答数
1	身体の健康状態	989
2	精神的なゆとり	712
3	家族・親族・恋人・パートナー関係	769
4	友人・知人・職場や学校での人間関係	157
5	地域コミュニティや近所との関係	53
6	自分らしくいられる場所	207
7	家計（収入）の状況	588
8	就労状況	94
9	仕事のやりがい	75
10	住環境	225
11	地域の安全	83
12	学べる・成長できる環境	27
13	自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる	88
14	市などの行政サービス	50
15	その他	13
	無回答	9
	回答総数	4,139
	全体	1,445



「幸せ」かどうかを判断する際に重視した項目については、「①身体の健康状態」が 68.4%と最も高くなっています。次いで、「③家族・親族・恋人・パートナー関係」（53.2%）、「②精神的なゆとり」（49.3%）、「⑦家計（収入）の状況」（40.7%）の順となっています。

なお、「⑮その他」では、「免許を返納した後の移動手段」などの回答が挙げられています。

【年代別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
	身体の健康状態	精神的なゆとり	家族・親族・恋人・パートナー関係	友人・知人・職場や学校での人間関係	地域コミュニティや近所との関係	自分らしくいられる場所	家計（収入）の状況	就労状況	仕事のやりがい	住環境	地域の安全	学べる・成長できる環境	自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる	市などの行政サービス	その他	無回答
n(該当者)=1,445	68.4%	49.3%	53.2%	10.9%	3.7%	14.3%	40.7%	6.5%	5.2%	15.6%	5.7%	1.9%	6.1%	3.5%	0.9%	0.6%
10歳代【n=27】	37.0%	51.9%	51.9%	44.4%	0.0%	11.1%	22.2%	0.0%	3.7%	11.1%	11.1%	11.1%	14.8%	3.7%	0.0%	0.0%
20歳代【n=87】	43.7%	57.5%	48.3%	21.8%	1.1%	16.1%	42.5%	9.2%	4.6%	16.1%	5.7%	0.0%	4.6%	4.6%	0.0%	0.0%
30歳代【n=152】	56.6%	61.8%	68.4%	6.6%	1.3%	8.6%	45.4%	9.9%	6.6%	11.8%	4.6%	2.6%	3.9%	3.9%	0.7%	0.0%
40歳代【n=214】	57.0%	51.4%	64.0%	9.3%	2.3%	12.1%	44.9%	9.3%	5.6%	15.0%	5.1%	1.9%	4.7%	3.3%	0.9%	0.0%
50歳代【n=233】	70.8%	47.2%	57.1%	9.0%	0.9%	14.2%	42.1%	7.7%	5.6%	14.2%	2.6%	0.9%	5.6%	3.0%	1.7%	0.9%
60歳代【n=356】	77.2%	47.2%	52.8%	10.4%	4.2%	12.9%	41.9%	6.5%	5.9%	16.6%	4.5%	2.0%	7.3%	2.8%	0.3%	0.3%
70歳代【n=322】	79.5%	46.6%	40.7%	11.2%	6.5%	19.3%	35.1%	2.8%	3.4%	17.4%	9.3%	1.9%	7.1%	3.4%	1.2%	0.6%
80歳以上【n=52】	71.2%	30.8%	38.5%	3.8%	13.5%	19.2%	38.5%	1.9%	5.8%	19.2%	9.6%	1.9%	3.8%	7.7%	1.9%	3.8%

備考：第1位　第2位　第3位

年代別にみると、10 歳代、20 歳代では「②精神的なゆとり」が 50%台であり、最も高くなっています（10 歳代は「③家族・親族・恋人・パートナー関係」（51.9%）と同数）。また、30 歳代、40 歳代では「③家族・親族・恋人・パートナー関係」が 60%台と最も高くなっています。50 歳代、60 歳代、70 歳代及び 80 歳以上では「①身体の健康状態」が 70%以上の高い割合で最も高くなっており、年代による特徴がみられます。

【地区別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
	身体の健康状態	精神的なゆとり	家族・親族・恋人・パートナー関係	友人・知人・職場や学校での人間関係	地域コミュニティや近所との関係	自分らしくいられる場所	家計（収入）の状況	就労状況	仕事のやりがい	住環境	地域の安全	学べる・成長できる環境	自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる	市などの行政サービス	その他	無回答
n(該当者)=1,445	68.4%	49.3%	53.2%	10.9%	3.7%	14.3%	40.7%	6.5%	5.2%	15.6%	5.7%	1.9%	6.1%	3.5%	0.9%	0.6%
三田地区【n=211】	64.9%	48.3%	50.7%	11.8%	1.9%	12.3%	45.0%	7.6%	6.2%	12.8%	4.7%	2.4%	7.6%	4.3%	0.9%	1.4%
三輪地区【n=146】	69.9%	44.5%	50.7%	11.6%	6.8%	17.1%	45.9%	6.8%	7.5%	16.4%	4.8%	0.7%	6.8%	1.4%	0.7%	0.7%
広野地区【n=76】	69.7%	56.6%	35.5%	10.5%	3.9%	23.7%	31.6%	6.6%	6.6%	9.2%	5.3%	2.6%	5.3%	6.6%	0.0%	2.6%
小野地区【n=28】	85.7%	50.0%	50.0%	3.6%	7.1%	7.1%	35.7%	3.6%	0.0%	25.0%	7.1%	0.0%	3.6%	3.6%	0.0%	0.0%
高平地区【n=31】	58.1%	54.8%	35.5%	3.2%	9.7%	12.9%	48.4%	19.4%	6.5%	9.7%	9.7%	0.0%	12.9%	9.7%	3.2%	0.0%
藍地区【n=121】	73.6%	47.9%	48.8%	13.2%	2.5%	12.4%	43.0%	5.8%	5.0%	17.4%	7.4%	2.5%	5.0%	4.1%	0.8%	0.0%
本庄地区【n=27】	55.6%	48.1%	37.0%	3.7%	7.4%	14.8%	48.1%	7.4%	7.4%	22.2%	7.4%	0.0%	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%
ﾌﾗﾜｰﾀｳﾝ地区【n=306】	68.3%	50.7%	55.2%	12.7%	3.3%	15.4%	38.9%	6.9%	3.9%	16.7%	4.9%	2.3%	6.2%	3.3%	0.7%	0.3%
ｳｯﾃﾞｨﾀｳﾝ地区【n=451】	68.1%	48.8%	61.0%	9.1%	3.1%	13.3%	37.7%	5.5%	4.9%	16.6%	6.7%	2.0%	6.0%	2.4%	1.3%	0.2%
ｶﾙﾁｬｰﾀｳﾝ地区【n=43】	72.1%	53.5%	48.8%	16.3%	4.7%	14.0%	48.8%	2.3%	4.7%	9.3%	2.3%	0.0%	2.3%	4.7%	0.0%	0.0%

備考：第1位　第2位　第3位

地区別では、全地区とも「①身体の健康状態」が最も高くなっています。三田、三輪、小野、藍、フラワータウン及びウッディタウンの６地区では、「③家族・親族・恋人・パートナー関係」が第２位となっています（小野地区は「②精神的なゆとり」（50.0%）と同数）。広野、小野、高平、本庄及びカルチャータウンの５地区では、「②精神的なゆとり」が第２位となっています（本庄地区では、「⑦家計（収入）の状況」（48.1%）と同数）。

三輪、小野、高平及びカルチャータウンの４地区では「⑦家計（収入）の状況」が３位となっており、地区による違いがうかがえます。

（10）より幸せになるために妨げとなっているもの

問10　問7で、「0点」から「5点」を選んだ方におたずねします。あなたがより幸せになるために妨げとなっているものは何ですか。自由にご記入ください。

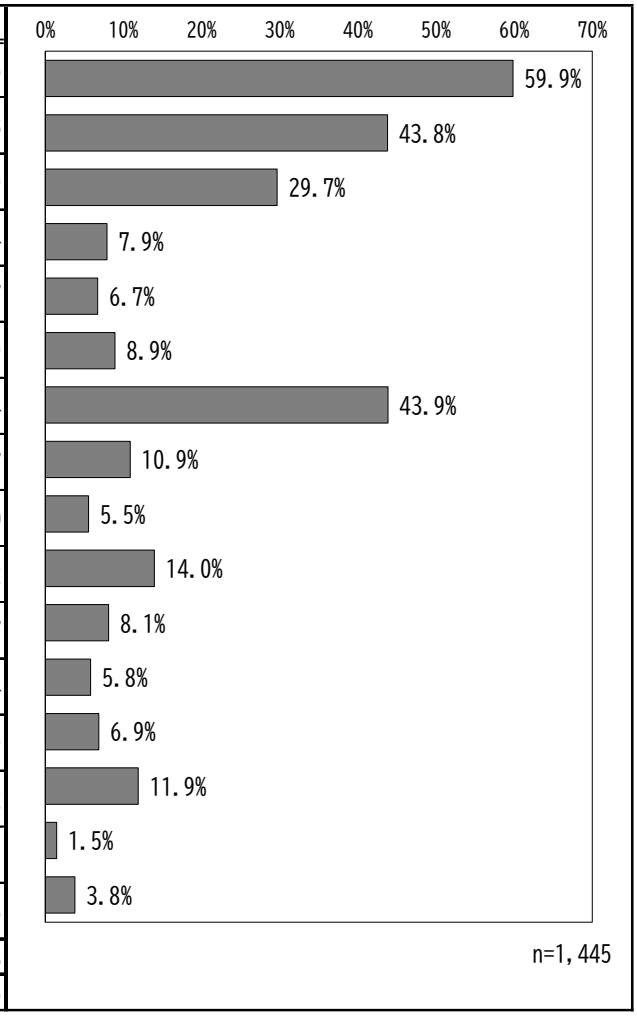
問7で「0点」から「5点」と回答した354名を対象に、より幸せになるために妨げとなっている理由を尋ねたところ、293件の意見があり、以下のとおりとなっています。

・心身の健康が不安である（持病の悪化、体力の衰え等）……65件
・収入の不安（年金だけでは生活が苦しい）……62件
・物価高騰により生活が心配である（家計が圧迫される）……28件
・就労に対する不安（高齢になると仕事に就けない）……17件
・家族・親族との関係が不安である……15件
・公共交通機関での移動が不便である（バスの本数、ルートが少ない）……13件
・近所付き合い・人間関係……13件
・親・家族の介護……12件
・老後の不安（家族に介護の負担をかけたくない）……11件
・医療機関が不足している……10件
・市政・行政サービスの不満（開庁の日時等に対する不満）……10件
・住環境（公園等が少ない）……9件
・商業施設まで遠い……5件
・その他……23件

（11）より幸せになるために特に大切だと思うこと

問 11　問７で選んだ点数を向上させるために、次の項目のうちどの項目が大切だと思いますか。特に大切だと思うものを３つまで選び、番号に○をつけてください。（問７で 10 点を選択した方は、10 点を維持するために大切だと思う項目を３つまで選び、番号に○をつけてください。）

		回答数
1	身体の健康状態	865
2	精神的なゆとり	633
3	家族・親族・恋人・パートナー関係	429
4	友人・知人・職場や学校での人間関係	114
5	地域コミュニティや近所との関係	97
6	自分らしくいられる場所	129
7	家計（収入）の状況	634
8	就労状況	157
9	仕事のやりがい	80
10	住環境	202
11	地域の安全	117
12	学べる・成長できる環境	84
13	自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる	99
14	市などの行政サービス	172
15	その他	21
	無回答	55
	回答総数	3,888
	全体	1,445



「幸せ」の点数を向上させるために重視した項目は、「①身体の健康状態」が 59.9%と最も高くなっています。次いで、「⑦家計（収入）の状況」（43.9%）、「②精神的なゆとり」（43.8%）、「③家族・親族・恋人・パートナー関係」（29.7%）の順となっています。

なお、「その他」では、「公共交通の充実」、「医療の充実」、「家族の健康」などの回答が挙げられています。

【年代別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
	身体の健康状態	精神的なゆとり	家族・親族・恋人・パートナー関係	友人・知人・職場や学校での人間関係	地域コミュニティや近所との関係	自分らしくいられる場所	家計（収入）の状況	就労状況	仕事のやりがい	住環境	地域の安全	学べる・成長できる環境	自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる	市などの行政サービス	その他	無回答
n(該当者)=1,445	59.9%	43.8%	29.7%	7.9%	6.7%	8.9%	43.9%	10.9%	5.5%	14.0%	8.1%	5.8%	6.9%	11.9%	1.5%	3.8%
10歳代【n=27】	33.3%	48.1%	29.6%	40.7%	3.7%	18.5%	29.6%	3.7%	11.1%	7.4%	7.4%	7.4%	11.1%	7.4%	0.0%	0.0%
20歳代【n=87】	41.4%	49.4%	21.8%	20.7%	3.4%	5.7%	41.4%	16.1%	9.2%	6.9%	6.9%	4.6%	11.5%	13.8%	0.0%	1.1%
30歳代【n=152】	45.4%	50.0%	30.9%	9.2%	5.3%	6.6%	54.6%	15.8%	9.2%	11.2%	8.6%	5.3%	4.6%	18.4%	2.0%	0.7%
40歳代【n=214】	50.9%	46.7%	35.5%	7.9%	2.8%	5.6%	52.3%	13.6%	7.0%	16.4%	7.5%	7.9%	4.7%	10.7%	2.8%	0.5%
50歳代【n=233】	58.8%	46.8%	32.2%	4.7%	4.3%	9.0%	47.6%	14.2%	7.3%	11.2%	5.2%	4.7%	9.9%	10.7%	1.3%	3.0%
60歳代【n=356】	66.9%	43.3%	32.6%	7.3%	7.3%	8.4%	41.6%	11.0%	4.5%	14.6%	7.9%	5.1%	6.2%	11.0%	1.4%	4.2%
70歳代【n=322】	71.1%	36.6%	23.6%	5.0%	11.2%	12.1%	36.6%	5.0%	1.9%	17.1%	10.9%	7.1%	5.3%	11.2%	0.9%	7.5%
80歳以上【n=52】	73.1%	38.5%	23.1%	1.9%	13.5%	13.5%	34.6%	1.9%	1.9%	17.3%	9.6%	1.9%	13.5%	13.5%	1.9%	7.7%

備考：第1位　第2位　第3位

年齢別にみると、10 歳代及び 20 歳代は「②精神的なゆとり」が最も高くなっています。30 歳代及び 40 歳代では「⑦家計（収入）の状況」が最も高くなっています。50 歳代、60 歳代、70 歳代及び 80 歳以上の年代では「①身体の健康状態」が最も高くなっており、年代による特徴がみられます。

なお、「①身体の健康状態」は年齢層が高くなるほど、割合が高くなる傾向がみられます。

【地区別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
	身体の健康状態	精神的なゆとり	家族・親族・恋人・パートナー関係	友人・知人・職場や学校での人間関係	地域コミュニティや近所との関係	自分らしくいられる場所	家計（収入）の状況	就労状況	仕事のやりがい	住環境	地域の安全	学べる・成長できる環境	自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる	市などの行政サービス	その他	無回答
n(該当者)=1,445	59.9%	43.8%	29.7%	7.9%	6.7%	8.9%	43.9%	10.9%	5.5%	14.0%	8.1%	5.8%	6.9%	11.9%	1.5%	3.8%
三田地区【n=211】	54.0%	48.3%	28.0%	7.6%	5.7%	7.1%	51.7%	15.6%	6.6%	10.0%	8.5%	5.2%	5.7%	10.9%	0.5%	3.8%
三輪地区【n=146】	59.6%	37.0%	30.8%	7.5%	8.9%	11.0%	45.2%	14.4%	4.8%	17.1%	8.2%	6.2%	5.5%	10.3%	0.7%	4.8%
広野地区【n=76】	61.8%	48.7%	18.4%	5.3%	3.9%	9.2%	36.8%	11.8%	10.5%	9.2%	11.8%	3.9%	3.9%	9.2%	0.0%	7.9%
小野地区【n=28】	53.6%	46.4%	21.4%	3.6%	3.6%	7.1%	50.0%	7.1%	7.1%	28.6%	3.6%	0.0%	3.6%	17.9%	0.0%	10.7%
高平地区【n=31】	54.8%	45.2%	16.1%	9.7%	9.7%	16.1%	38.7%	16.1%	6.5%	19.4%	19.4%	9.7%	6.5%	16.1%	3.2%	0.0%
藍地区【n=121】	69.4%	41.3%	22.3%	1.7%	2.5%	8.3%	41.3%	11.6%	5.8%	17.4%	8.3%	5.8%	3.3%	14.0%	2.5%	5.8%
本庄地区【n=27】	66.7%	37.0%	22.2%	11.1%	11.1%	3.7%	37.0%	14.8%	7.4%	11.1%	18.5%	7.4%	3.7%	18.5%	0.0%	0.0%
ﾌﾗﾜｰﾀｳﾝ地区【n=306】	61.4%	39.5%	32.0%	9.2%	7.8%	10.1%	43.5%	10.1%	6.2%	18.0%	4.6%	6.5%	8.8%	13.4%	2.0%	2.6%
ｳｯﾃﾞｨﾀｳﾝ地区【n=451】	59.2%	46.8%	34.6%	9.1%	7.1%	8.6%	41.9%	7.3%	3.8%	11.1%	8.2%	6.2%	8.0%	10.9%	1.8%	3.1%
ｶﾙﾁｬｰﾀｳﾝ地区【n=43】	58.1%	44.2%	25.6%	9.3%	7.0%	7.0%	51.2%	11.6%	4.7%	14.0%	11.6%	2.3%	11.6%	11.6%	2.3%	0.0%

備考：第1位　第2位　第3位

地区別では、全地区とも「①身体の健康状態」が半数以上を占めて最も高くなっています。また、「②精神的なゆとり」、「⑦家計（収入）の状況」が２位または３位となっており、地区による大きな差はみられません。

（12）「幸せ」の実感度に影響すると考えられる行政サービス

問 12　「幸せ」の実感度に影響すると考えられる行政サービスがあればご記入ください。また実際に幸せ実感度の向上に寄与した行政サービスがあればご記入ください。

542 人から 615 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

【税金・社会保険・助成金等】（58 件）

・助成金・給付金等 …… 31 件
・減税 …… 9 件
・電子マネー（「はばたん Pay」など）の給付 …… 9 件
・物価高騰対策 …… 6 件
・ベーシックインカムの導入 …… 1 件
・税金の使途の再検討 …… 1 件
・三田市の財政健全化 …… 1 件

【医療・健康】（86 件）

・医療機関の充実 …… 30 件
・健康診断・予防接種等の給付金・無償化 …… 25 件
・市民病院の存続（早期完成） …… 15 件
・相談窓口の充実（こころの病等） …… 6 件
・その他 …… 10 件

【子育て・教育】（66 件）

・児童福祉の充実（全般）・児童手当の拡充 …… 34 件
・給付金、医療費・給食費等の無償化 …… 20 件
・保育施設の充実 …… 6 件
・大学生・専門学校生等への給付金 …… 4 件
・その他 …… 2 件

【高齢者福祉】（45 件）

・高齢者福祉の充実（全般） …… 19 件
・相談窓口（地域包括支援センターなど）の充実 …… 9 件
・在宅サービスの充実 …… 6 件
・孤独死対策 …… 4 件
・終活支援 …… 3 件
・その他 …… 4 件

【障害者福祉】（9 件）

・相談窓口の充実（「きいてネット」など） …… 4 件
・障害者福祉の充実（全般） …… 3 件
・就労支援 …… 1 件
・軽度・中度難聴者に対する行政サービス …… 1 件

【文化・芸術・体育・生涯学習】（65 件）

・生涯学習の場の提供 …… 25 件
・イベントの開催（スポーツ・花火等） …… 20 件
・サークル活動・カルチャースクール等の情報提供 …… 9 件
・図書館の充実 …… 7 件
・その他 …… 4 件

【安全・安心】（14 件）
・防犯カメラ・街灯の設置 …… 7 件
・見守り隊の強化 …… 2 件
・治安維持 …… 2 件
・隣家とのトラブル …… 1 件
・ハザードマップの避難所が自宅から遠い …… 1 件
・特殊詐欺対策 …… 1 件

【都市計画】（102 件）
・路線バス・コミュニティバスの充実（便数・ルート） …… 53 件
・緑地・公園の整備 …… 28 件
・道路・歩道・街路樹の整備 …… 12 件
・空き家対策 …… 4 件
・バス以外の助成金（ＪＲ等） …… 4 件
・三田市内の駐車場不足 …… 1 件

【商工業】（22 件）
・商業施設・商店の誘致 …… 17 件
・企業の誘致 …… 3 件
・買い物宅配サービス …… 1 件
・商取引のマッチング …… 1 件

【農業】（3 件）
・新規就農に際して利用しやすい制度 …… 1 件
・有害鳥獣対策 …… 1 件
・集落柵の設置 …… 1 件

【労働】（12 件）
・高齢者の就労支援 …… 6 件
・若年層の就労支援（「さんだ若者ステーション」等） …… 3 件
・産休・育休 …… 1 件
・オンラインによる就労講座 …… 1 件
・零細企業・商店への助成金 …… 1 件

【環境衛生】（14 件）
・環境美化 …… 6 件
・不法投棄対策 …… 2 件
・大型ごみ対策 …… 2 件
・ごみステーションの美化 …… 2 件
・その他 …… 2 件

【広報・デジタル化】（8 件）
・「広報さんだ」 …… 4 件
・スマホ講座・デジタル技術習得講座 …… 4 件

【その他】（111 件）

・現行の行政サービスで満足 …… 9 件
・市役所の開庁時間の延長・休日開庁 …… 6 件
・その他の行政サービス …… 19 件
・その他の意見 …… 13 件
・わからない・とくになし …… 64 件

（13）「幸せ実感度点数が 10 点である状態」

問 13　あなたにとって「幸せ実感度点数が 10 点である状態」はどのような状態ですか。（※問 7 で 10 点を選択した方は、ご自身の今の状態を参考にご記入ください。）

755 人から 1,313 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

【健康】（361 件）
- 自身の健康（心身の状態）…… 300 件
- 家族の健康（心身の状態）…… 61 件

【暮らしの安定】（310 件）
- 安定した収入（給与、年金）…… 274 件
- 老後のゆとり（貯蓄）…… 19 件
- やりがいのある仕事…… 17 件

【良好な人付き合い・人間関係】（121 件）
- 職場や地域コミュニティでの人間関係 …… 121 件

【良好な家族関係】（108 件）
- 同居家族との関係…… 98 件
- 近隣に住む親族との関係…… 9 件
- 市外に住む親族との関係…… 1 件

【精神的なゆとり】（71 件）
- 不安、ストレスを感じない状態…… 71 件

【趣味・余暇を楽しむ】（65 件）
- サークル活動、旅行など…… 65 件

【良好な住環境・インフラ】（63 件）
- 自然・公園等…… 23 件
- 医療施設の充実…… 14 件
- 商業施設の充実…… 13 件
- 公共交通の充実…… 8 件
- 道路・歩道の整備…… 3 件
- 福祉施設の充実…… 2 件

【安全・安心】（39 件）
- 安全・安心に生活できる犯罪のない社会 …… 39 件

【充実した行政サービス】（15 件）

・市民本位の行政運営 …… 5 件
・介護支援の充実 …… 4 件
・子育て支援の充実 …… 3 件
・税収の安定確保 …… 2 件
・花火大会の復活 …… 1 件

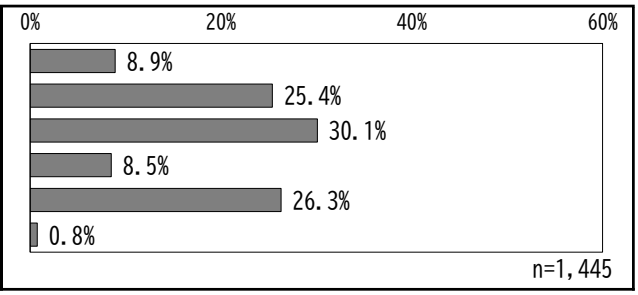
【その他】（160 件）

・今が楽しい・充実・満足（不安は何もない） …… 62 件
・時間のゆとり …… 28 件
・10 点をつけることは現実的ではない …… 19 件
・誰にも頼らずに自活できる状態 …… 9 件
・自身の終活を終えられる時 …… 6 件
・新しい出会いがある時 …… 5 件
・親の介護が終わる時 …… 4 件
・その他 …… 12 件
・わからない・特になし …… 15 件

（14）10 年後の幸せの点数は維持・向上すると思うか

問 14　あなたが三田市に住み続けることで、自身の 10 年後の幸せの点数は維持・向上すると思いますか。

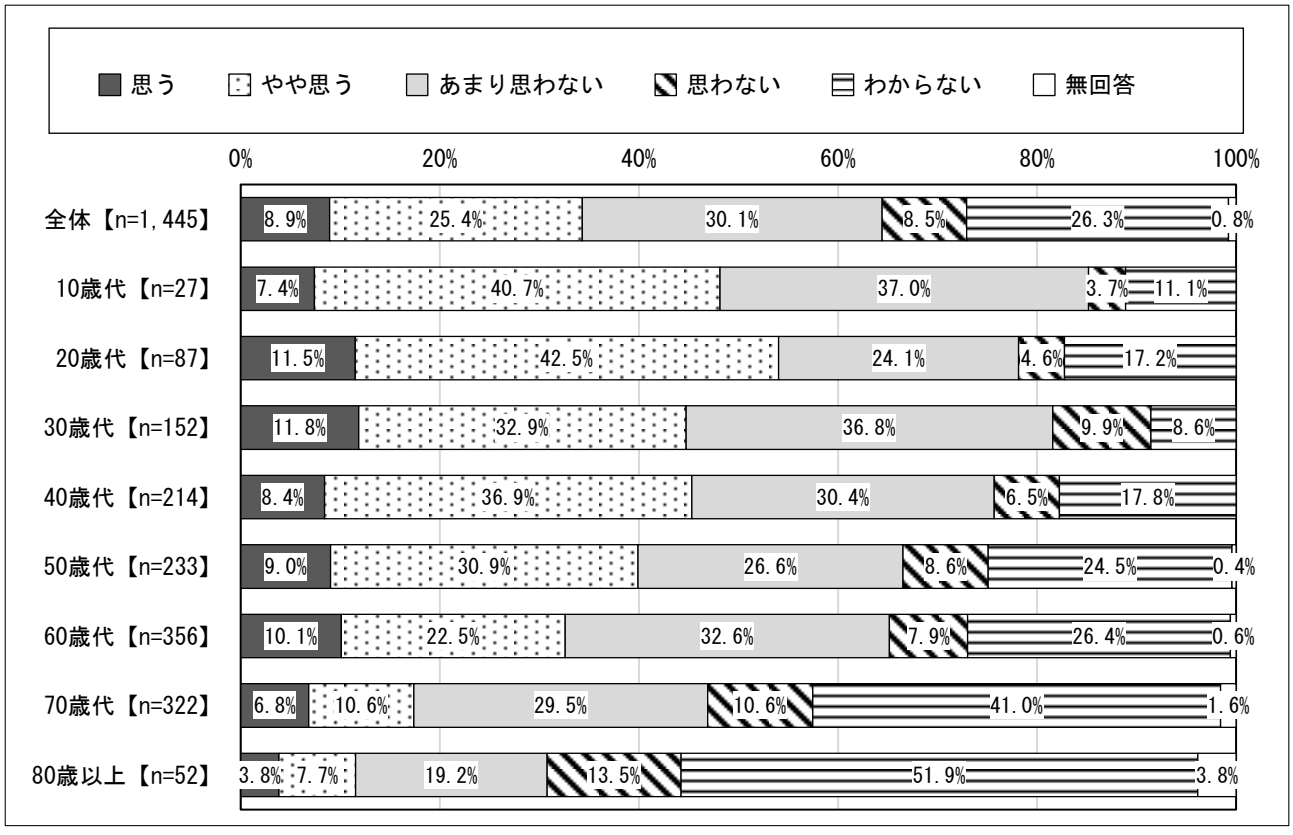
		回答数
1	思う	129
2	やや思う	367
3	あまり思わない	435
4	思わない	123
5	わからない	380
	無回答	11
	全体	1,445



10 年後の幸せの点数は維持・向上すると思うかどうかについて、「あまり思わない」が 30.1%と最も高くなっています。次いで、「わからない」（26.3%）、「やや思う」（25.4%）の順となっています。

「思う」と「やや思う」を合わせた『思う』は 34.3%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた『思わない』は 38.6%であり、『思わない』が 4.3 ポイント高くなっています。

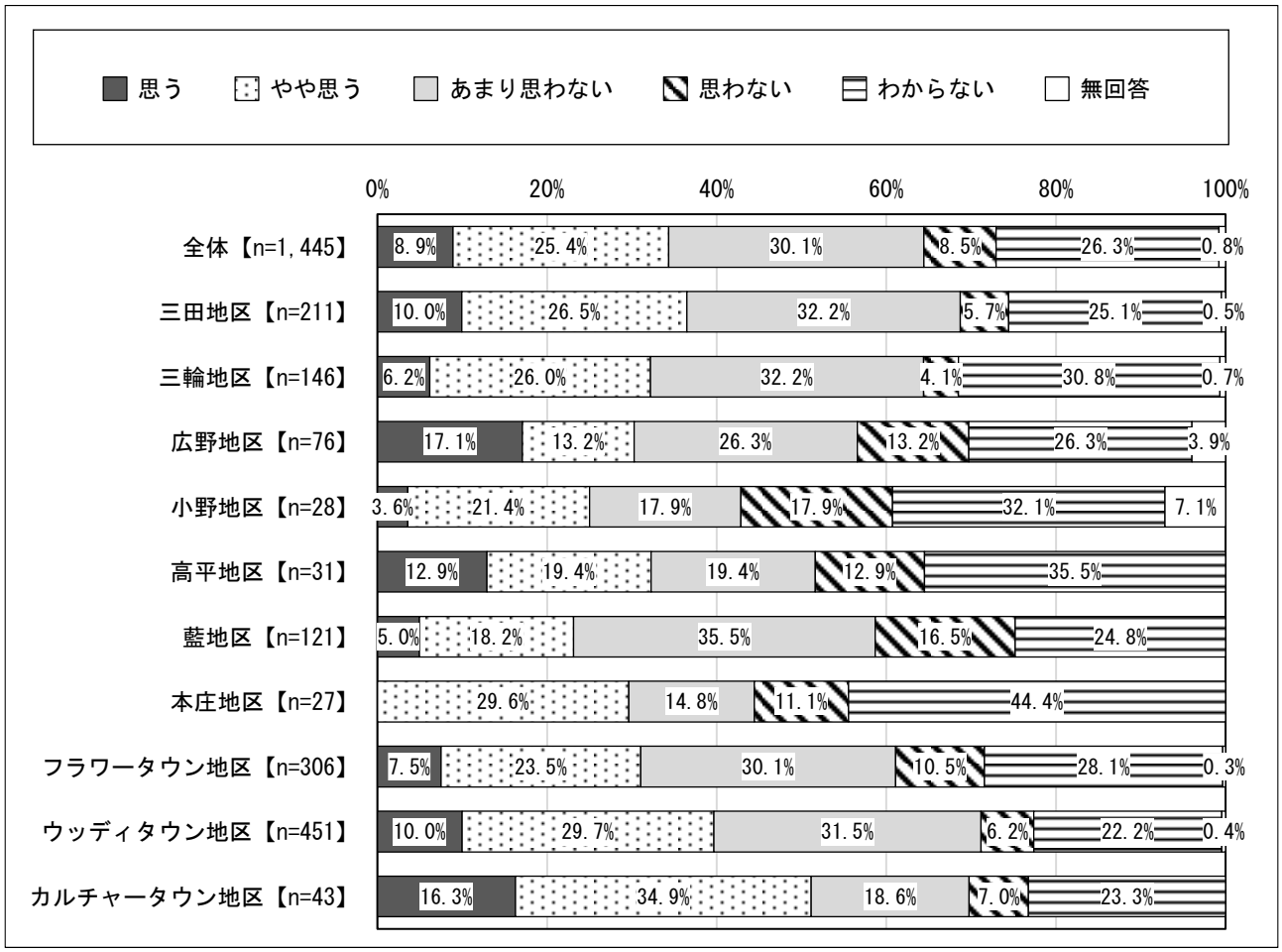
【年代別】



年代別にみると、10 歳代、20 歳代、40 歳代及び 50 歳代では「やや思う」が最も高くなっています。30 歳代は「あまり思わない」が 36.8%と最も高くなっていますが、「やや思う」も 32.9%とともに 30%を超えており、大きな差はないことが分かります。

「思う」と「やや思う」を合わせた『思う』は 20 歳代の 54.0%が最も高くなっています。『思う』は 40 歳代以上は年代が高くなるほど減少する傾向がうかがえ、年代による特徴がみられます。

【地区別】



地区別では、「わからない」を除くと、三田、三輪、広野、高平、藍、フラワータウン及びウッディタウンの７地区で「あまり思わない」が最も高くなっています（高平地区は「やや思う」（19.4%）と同数）。

一方、小野、本庄及びカルチャータウンの３地区では「やや思う」が最も高くなっています。カルチャータウン地区は「思う」と「やや思う」を合わせた『思う』が唯一半数を超えており（51.2%）、地区による違いがみられます。

（15）10 年後の幸せの点数をつけた理由

問 15　問 14 の選択肢を選んだ理由を教えてください。（自由記述）

【「1　思う」を選択した理由】

92 人から 124 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

・今の生活に満足しているから（住みやすい） ..... 34 件
・住環境が良いから（自然豊か） ..... 29 件
・インフラ（商業施設・交通機関、医療機関等）が充実しているから..... 15 件
・長年住んでいるから ..... 13 件
・近所付き合いが良好であるから ..... 8 件
・行政サービスが充実しているから ..... 5 件
・災害が少ないから ..... 5 件
・治安が良いから ..... 3 件
・都心（神戸・大阪）へのアクセスが良いから ..... 3 件
・その他..... 9 件

【「2　やや思う」を選択した理由】

181 人から 212 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

・今の生活に満足しているから（住みやすい） ..... 63 件
・住環境が良いから（自然豊か） ..... 49 件
・インフラ（商業施設・交通機関、医療機関等）が充実しているから..... 38 件
・行政サービスが充実しているから ..... 12 件
・治安が良いから ..... 10 件
・長年住んでいるから ..... 9 件
・近所付き合いが良好であるから ..... 6 件
・災害が少ないから ..... 3 件
・都心（神戸・大阪）へのアクセスが良いから ..... 2 件
・その他..... 20 件

【「3　あまり思わない」を選択した理由】

297 人から 328 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

・今後の不安（高齢化、健康など）があるから ..... 123 件
・インフラ（商業施設・交通機関、医療機関等）が不足しているから..... 93 件
・行政サービスが良くないから ..... 44 件
・社会情勢に不安があるから（少子高齢化、財政悪化など） ..... 28 件
・近所付き合いが希薄であるから ..... 6 件
・住環境が良くないから ..... 5 件
・都心（神戸・大阪）へのアクセスが良くないから ..... 4 件
・治安が良くないから ..... 4 件
・三田市の出身ではないから ..... 1 件
・その他..... 20 件

【「4　思わない」を選択した理由】

97 人から 104 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

・インフラ（商業施設・交通機関、医療機関等）が不足しているから…… 30 件
・今後の不安があるから（高齢化、健康など） …… 26 件
・行政サービスが良くないから …… 20 件
・社会情勢に不安があるから（少子高齢化、財政悪化など）…… 10 件
・三田市の出身ではないから …… 3 件
・近所付き合いが希薄であるから …… 3 件
・その他…… 12 件

【「5　わからない」を選択した理由】

210 人から 217 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

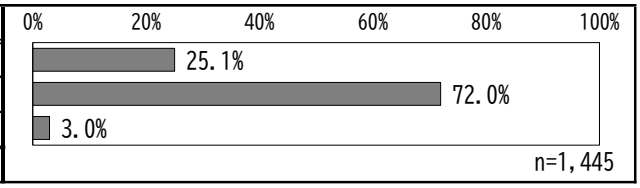
・将来のことはわからないから …… 125 件
・インフラ（商業施設・交通機関、医療機関等）が不足しているから…… 32 件
・行政サービスが良くないから …… 18 件
・社会情勢に不安があるから（少子高齢化、財政悪化など）…… 17 件
・治安が良くないから …… 4 件
・三田市の出身ではないから …… 4 件
・住環境が良くないから …… 1 件
・災害が多いから …… 1 件
・近所付き合いが希薄であるから …… 1 件
・その他…… 14 件

3．まちづくりの関心について

（16）よりよい三田のまちのための取り組み状況

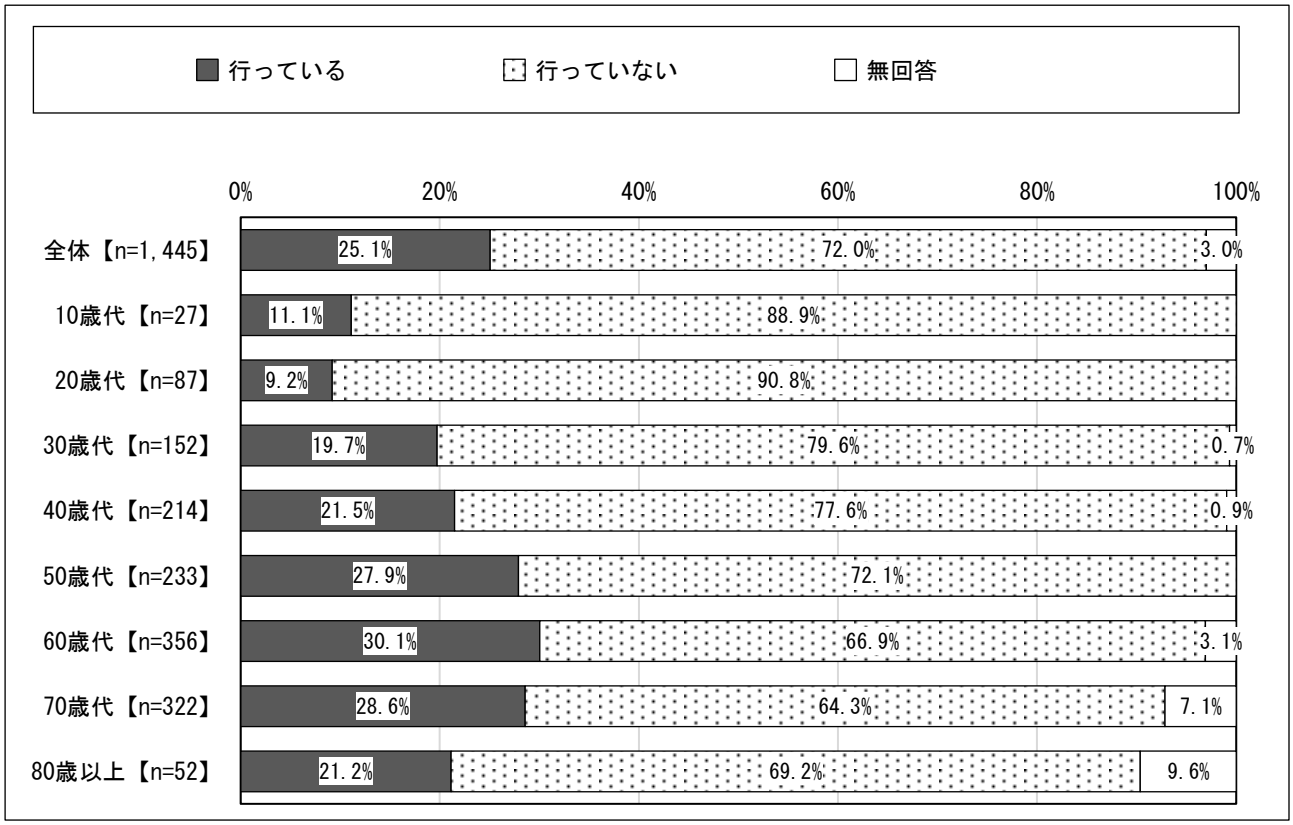
問16　あなたは、よりよいまちのため意識して行っていることはありますか。（○は１つ）

		回答数
1	行っている	362
2	行っていない	1,040
	無回答	43
	全体	1,445



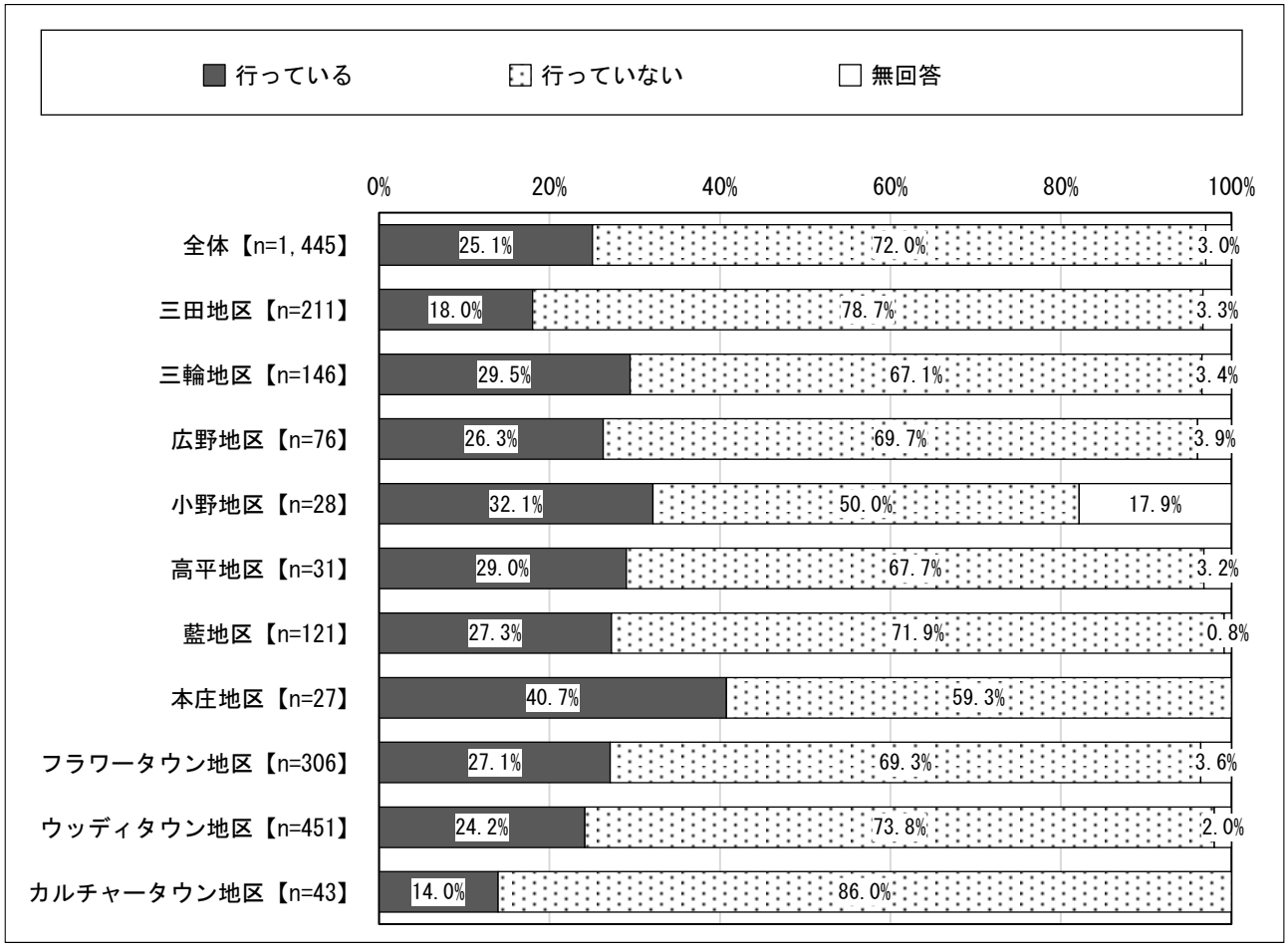
よりよい三田のまちのための取り組み状況について、「行っている」が 25.1%、「行っていない」が 72.0%となっています。

【年代別】



年代別にみると、「行っている」は、60 歳代が 30.1%と最も高くなっています。次いで、70 歳代（28.6%）、50 歳代（27.9%）の順となっています。10 歳代及び 20 歳代は他の年代に比べて低く、10 歳代は 11.1%、20 歳代は 9.2%となっています。

【地区別】



地区別にみると、「行っている」は本庄地区が 40.7%と最も高くなっています。次いで、小野地区（32.1%）、三輪地区（29.5%）、高平地区（29.0%）の順となっています。

一方、「行っていない」は、カルチャータウン地区が 86.0%と最も高く、次いで、三田地区（78.7%）、ウッディタウン地区（73.8%）の順となっています。

（17）よりよい三田のまちのために行っている事例

問17　問16で「１　行っている」を選択した方にお聞きします。あなたが行っていることをご記入ください。（30文字まで）

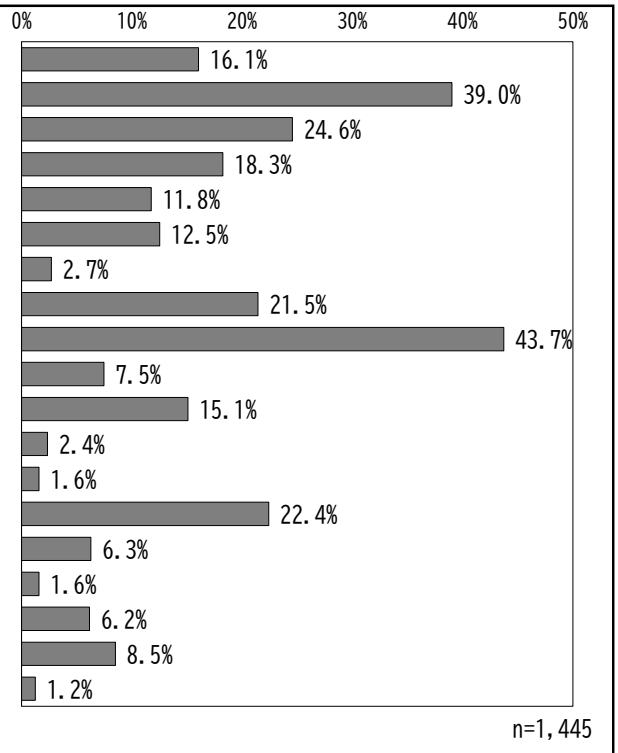
問 16 でよりよい三田のまちのため意識して「行っている」と回答した 362 人を対象に、その内容を尋ねたところ、349 人から 442 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

・緑化・美化・清掃活動を積極的に行っている ..... 95 件
・地域の行事、イベントへ参加している ..... 80 件
・クリーンデーに参加している ..... 56 件
・区、自治会などの地域の活動に関わっている ..... 55 件
・周囲の方とのコミュニケーションを大切にしている ..... 32 件
・高齢者やこどもの見守り・声かけをしている ..... 29 件
・ボランティア活動に参加している ..... 24 件
・交通法規など社会のルールを守っている ..... 13 件
・こどもたちの教育活動のサポートをしている ..... 12 件
・リサイクル、ごみの分別に積極的に取り組んでいる ..... 11 件
・三田産のものを購入するように意識している（地産地消） ..... 6 件
・三田市に関する情報収集・行政へ関心を持つようにしている ..... 5 件
・文化活動（サークル・学習会）に参加している ..... 5 件
・困っている人への声掛けを意識している（高齢者、障害者、外国人、訪問者） ..... 4 件
・選挙には必ず投票に行くよう意識している ..... 2 件
・健康づくり（運動・検診）を意識している ..... 2 件
・三田市の良さをＰＲしている ..... 1 件
・譲り合いを心掛けている ..... 1 件
・公共施設（図書館など）を積極的に利用している ..... 1 件
・その他 ..... 8 件

（18）三田市に住んでいる理由

問 18　あなたが三田市に住んでいる理由を教えてください。（○はいくつでも）

		回答数
1	自分が育ったまちで地域に愛着があるから	232
2	住み慣れたまちだから	564
3	実家があるから	355
4	親・友人・知人が近くにいるから	264
5	市内に勤め先があるから	170
6	勤め先（通学先）への交通アクセスが便利だから	181
7	こどもの通学に便利だから	39
8	治安が良いから	310
9	自然環境が良いから	632
10	子育て・教育環境が良いから	108
11	災害に強いから	218
12	医療・福祉が充実しているから	34
13	遊び場が充実しているから	23
14	買い物など日常生活に便利だから	324
15	趣味の活動がしやすいから	91
16	公共サービスが充実しているから	23
17	特に理由はない	89
18	その他	123
	無回答	18
	回答総数	3,798
	全体	1,445



三田市に住んでいる理由について、「⑨自然環境が良いから」が 43.7%と最も高くなっています。次いで、「②住み慣れたまちだから」（39.0%）、「③実家があるから」（24.6%）、「⑭買い物など日常生活に便利だから」（22.4%）、「⑧治安が良いから」（21.5%）の順となっています。

なお、「⑱その他」では、「住宅を購入したから」、「配偶者の実家に近いから」、「大阪、神戸へのアクセスが良いから」などの回答が挙げられています。

【年代別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	自分が育ったまちで地域に愛着があるから	住み慣れたまちだから	実家があるから	親・友人・知人が近くにいるから	市内に勤め先があるから	勤め先（通学先）への交通アクセスが便利だから	こどもの通学に便利だから	治安が良いから	自然環境が良いから	子育て・教育環境が良いから	災害に強いから	医療・福祉が充実しているから	遊び場が充実しているから	買い物など日常生活に便利だから	趣味の活動がしやすいから	公共サービスが充実しているから	特に理由はない	その他	無回答
n(該当者)=1,445	16.1%	39.0%	24.6%	18.3%	11.8%	12.5%	2.7%	21.5%	43.7%	7.5%	15.1%	2.4%	1.6%	22.4%	6.3%	1.6%	6.2%	8.5%	1.2%
10歳代【n=27】	22.2%	25.9%	77.8%	18.5%	0.0%	11.1%	0.0%	7.4%	14.8%	0.0%	3.7%	0.0%	3.7%	11.1%	7.4%	3.7%	0.0%	3.7%	0.0%
20歳代【n=87】	34.5%	39.1%	70.1%	33.3%	20.7%	17.2%	0.0%	14.9%	20.7%	0.0%	4.6%	0.0%	0.0%	17.2%	2.3%	2.3%	1.1%	1.1%	0.0%
30歳代【n=152】	28.9%	33.6%	46.7%	19.7%	13.2%	17.8%	6.6%	27.6%	32.9%	13.2%	10.5%	2.0%	3.3%	20.4%	2.6%	1.3%	3.3%	8.6%	0.0%
40歳代【n=214】	22.0%	35.0%	36.4%	22.4%	18.2%	16.4%	7.5%	23.4%	35.0%	13.6%	8.9%	0.5%	1.9%	19.2%	2.8%	1.9%	3.3%	8.9%	0.5%
50歳代【n=233】	10.7%	25.8%	21.5%	15.0%	15.5%	18.9%	4.7%	23.6%	43.8%	12.9%	15.0%	2.1%	2.1%	23.2%	3.9%	2.1%	7.3%	13.7%	0.4%
60歳代【n=356】	9.6%	46.3%	10.7%	17.1%	13.2%	12.1%	0.6%	22.2%	55.9%	6.2%	17.7%	2.5%	1.7%	26.4%	9.8%	0.8%	6.7%	7.0%	0.8%
70歳代【n=322】	13.0%	46.3%	10.2%	16.1%	3.1%	4.0%	0.0%	18.9%	49.4%	2.2%	21.4%	4.3%	0.6%	22.7%	8.4%	1.9%	8.7%	9.0%	2.8%
80歳以上【n=52】	7.7%	44.2%	5.8%	7.7%	0.0%	1.9%	0.0%	15.4%	48.1%	0.0%	21.2%	3.8%	0.0%	25.0%	11.5%	0.0%	13.5%	5.8%	3.8%

備考：第１位　第２位　第３位

年代別にみると、10 歳代、20 歳代、30 歳代及び 40 歳代は「③実家があるから」が最も高く、「②住み慣れたまちだから」が第２位となっています。50 歳代、60 歳代、70 歳代及び 80 歳以上は「⑨自然環境が良いから」が最も高く、次いで「②住み慣れたまちだから」が第２位となっていることから、年代による特徴がみられます。

「⑨自然環境が良いから」は 40 歳代で第２位、30 歳代で第３位となっており、30 歳代以上の年代で第３位以内となっています。

【地区別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
	自分が育ったまちで地域に愛着があるから	住み慣れたまちだから	実家があるから	親・友人・知人が近くにいるから	市内に勤め先があるから	勤め先（通学先）への交通アクセスが便利だから	こどもの通学に便利だから	治安が良いから	自然環境が良いから	子育て・教育環境が良いから	災害に強いから	医療・福祉が充実しているから	遊び場が充実しているから	買い物など日常生活に便利だから	趣味の活動がしやすいから	公共サービスが充実しているから	特に理由はない	その他	無回答
n(該当者)=1,445	16.1%	39.0%	24.6%	18.3%	11.8%	12.5%	2.7%	21.5%	43.7%	7.5%	15.1%	2.4%	1.6%	22.4%	6.3%	1.6%	6.2%	8.5%	1.2%
三田地区【n=211】	19.9%	33.6%	22.7%	20.9%	19.4%	20.4%	4.3%	14.7%	33.6%	3.8%	12.3%	2.4%	1.9%	26.1%	4.3%	0.0%	6.6%	11.4%	3.3%
三輪地区【n=146】	24.0%	41.8%	28.1%	24.0%	16.4%	17.1%	0.7%	16.4%	41.1%	4.8%	15.1%	2.1%	0.0%	17.8%	6.2%	2.7%	4.1%	8.2%	0.0%
広野地区【n=76】	25.0%	44.7%	28.9%	17.1%	9.2%	9.2%	0.0%	11.8%	36.8%	5.3%	9.2%	0.0%	2.6%	13.2%	5.3%	0.0%	7.9%	9.2%	1.3%
小野地区【n=28】	21.4%	21.4%	21.4%	17.9%	14.3%	7.1%	3.6%	10.7%	35.7%	0.0%	7.1%	3.6%	0.0%	14.3%	3.6%	0.0%	14.3%	21.4%	7.1%
高平地区【n=31】	25.8%	41.9%	38.7%	12.9%	9.7%	3.2%	0.0%	9.7%	41.9%	3.2%	6.5%	0.0%	0.0%	3.2%	3.2%	0.0%	9.7%	12.9%	0.0%
藍地区【n=121】	6.6%	38.0%	24.0%	13.2%	6.6%	6.6%	1.7%	15.7%	40.5%	0.8%	14.0%	0.8%	0.0%	6.6%	7.4%	0.8%	10.7%	9.1%	0.8%
本庄地区【n=27】	37.0%	44.4%	48.1%	14.8%	14.8%	7.4%	0.0%	3.7%	29.6%	3.7%	11.1%	7.4%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	3.7%	11.1%	0.0%
ﾌﾗﾜｰﾀｳﾝ地区【n=306】	12.4%	46.1%	25.2%	19.3%	10.5%	12.7%	3.9%	23.9%	49.7%	7.8%	17.6%	1.6%	1.0%	15.4%	8.2%	2.3%	6.5%	6.5%	1.0%
ｳｯﾃﾞｨﾀｳﾝ地区【n=451】	13.3%	36.8%	21.5%	16.6%	9.3%	10.6%	2.9%	29.0%	48.3%	12.0%	16.4%	2.9%	2.7%	35.3%	6.7%	2.4%	4.7%	7.1%	0.7%
ｶﾙﾁｬｰﾀｳﾝ地区【n=43】	9.3%	27.9%	16.3%	20.9%	9.3%	14.0%	2.3%	34.9%	53.5%	18.6%	25.6%	4.7%	4.7%	27.9%	4.7%	0.0%	2.3%	7.0%	0.0%

備考：第1位　第2位　第3位

地区別では、「⑨自然環境が良いから」は三田、小野、高平、藍、フラワータウン、ウッディタウン及びカルチャータウンの７地区において第１位、三輪、広野の２地区で第２位となっています。

「②住み慣れたまちだから」は三田、三輪、広野及び高平の４地区で第１位となっており、小野、藍、本庄、フラワータウン及びウッディタウンの５地区で第２位、カルチャータウン地区で第３位となっています。

「③実家があるから」は本庄地区で第１位、小野、高平の２地区で第２位、三田、三輪、広野、藍及びフラワータウンの５地区において第３位となっており、地区による特徴がみられます。

（19）三田市に住んでいてよかったと思う瞬間・出来事

問 19　あなたが三田市に住んでいてよかったと思う瞬間や出来事があれば教えてください。（50 文字程度）

763 人から 1,221 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

【自然・景観について】（523 件）

・自然が豊か …… 284 件
・四季折々の魅力がある …… 47 件
・景観や街並み、散歩コース等が整備されている …… 46 件
・空気や水がきれい …… 40 件
・地産地消・農産物が豊富・食べ物がおいしい …… 30 件
・自然と都市が共存している …… 26 件
・静かで落ち着いた住環境 …… 20 件
・野鳥が多い …… 18 件
・花の種類が豊富 …… 12 件

【生活・利便性・子育て・医療について】（438 件）

・交通の便が良い（鉄道、高速道路） …… 108 件
・買い物が便利で生活しやすい …… 105 件
・子育て・教育環境が良い …… 41 件
・公園や緑地が充実している …… 38 件
・医療機関・病院が近く安心できる …… 34 件
・生活しやすい …… 32 件
・道路が整備されていて幅が広い …… 32 件
・公共交通機関が発達している …… 17 件
・市役所等公共施設が近い …… 13 件
・通勤に適している …… 10 件
・福祉や各種支援の充実 …… 8 件

【災害・治安について】（85 件）

・災害に強い、災害が少ない …… 44 件
・治安が良く安心できる …… 41 件

【地域・文化について】（124 件）

・人が親切・穏やか …… 48 件
・趣味活動ができる環境 …… 20 件
・実家に近い・家族が近くにいる …… 20 件
・近隣住民のつながりが強い …… 11 件
・イベントや祭りが活発 …… 8 件
・まちへの愛着がある …… 5 件
・ボランティアや自治会活動に積極的 …… 4 件
・歴史的文化財や伝統行事に恵まれている …… 3 件
・マナーが良い …… 2 件
・図書館・文化施設が充実している …… 2 件
・まちに活気がある …… 1 件

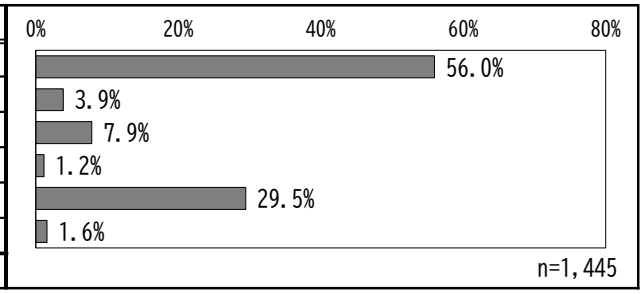
【その他】（51 件）

・市政への感謝 …… 6 件
・お気に入りのお店がある …… 6 件
・その他 …… 14 件
・特になし …… 25 件

（20）今後の三田市での居住意向

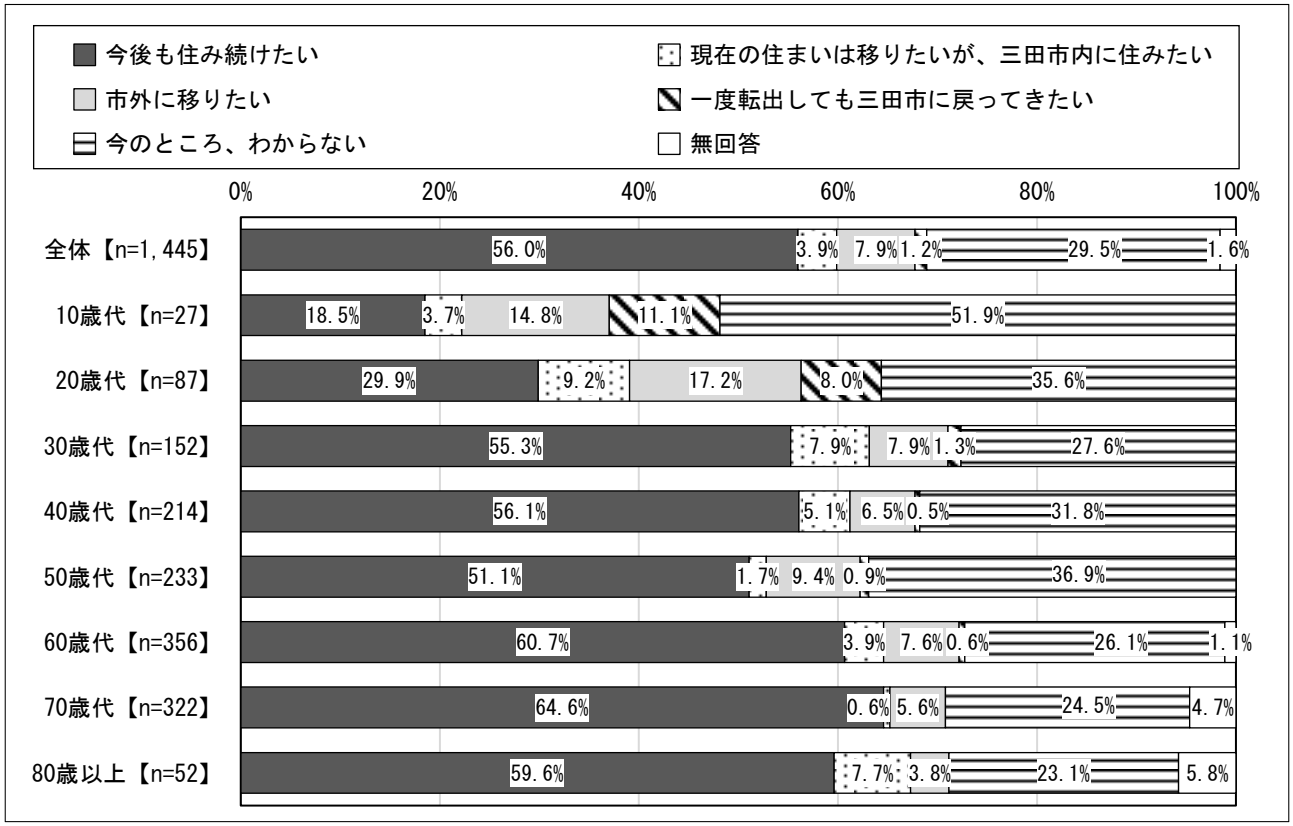
問 20　あなたは、これからも三田市に住み続けたいと思いますか。（○は１つ）

		回答数
1	今後も住み続けたい	809
2	現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい	56
3	市外に移りたい	114
4	一度転出しても三田市に戻ってきたい	17
5	今のところ、わからない	426
	無回答	23
	全体	1,445



今後の三田市での居住意向について、「今後も住み続けたい」が 56.0%と最も高くなっています。次いで、「今のところ、わからない」（29.5%）、「市外に移りたい」（7.9%）、「現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい」（3.9%）の順となっています。

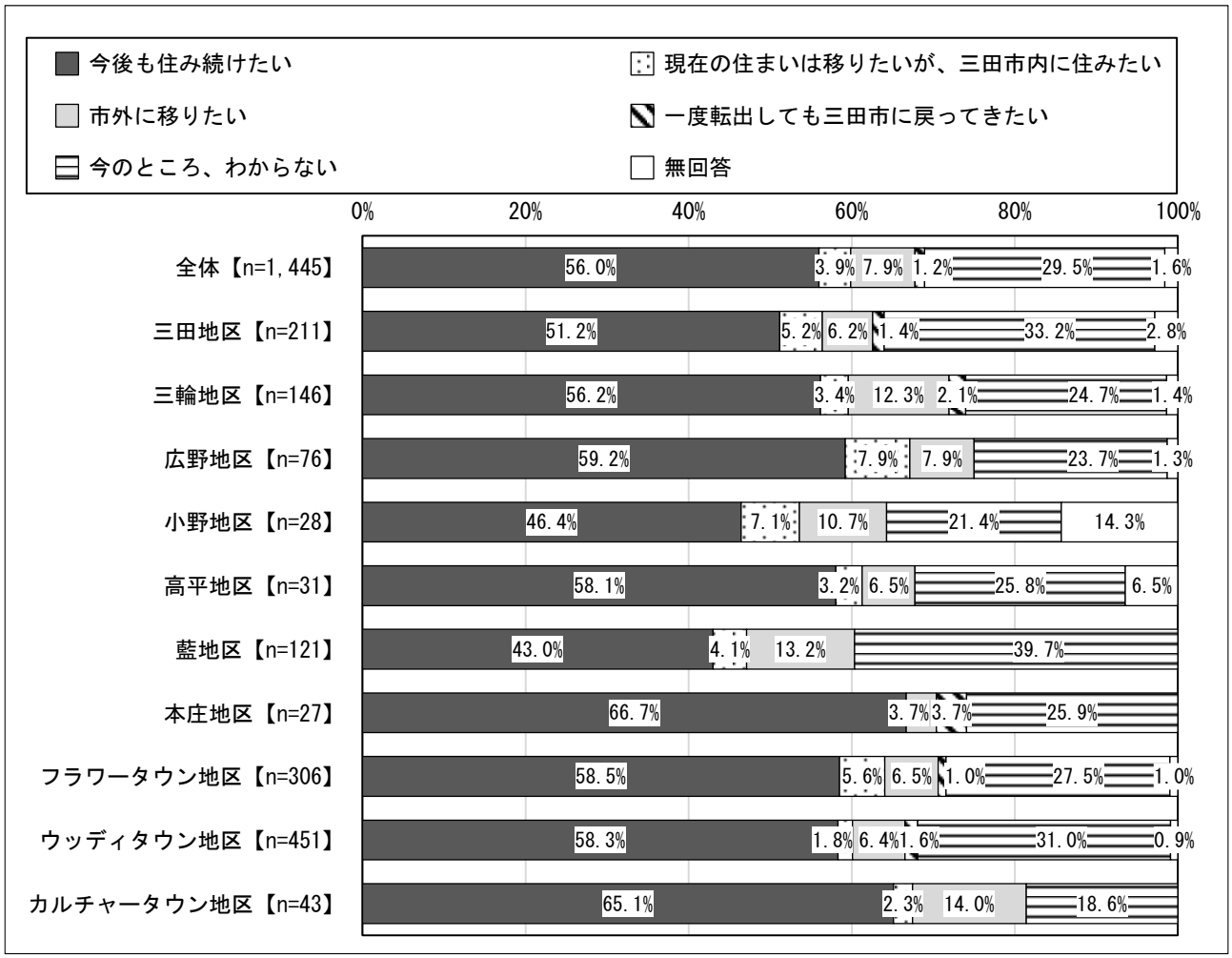
【年代別】



年代別にみると、30 歳以上の年代で最も多いのは「今後も住み続けたい」であり、50%を超えています。10 歳代、20 歳代では「今のところ、わからない」が最も高くなっており、51.9%（10 歳代）、35.6%（20 歳代）を占めています。

一方、「市外に移りたい」は、20 歳代が 17.2%と最も高くなっています。次いで 10 歳代（14.8%）であり、30 歳代以上の年代より高くなっています。

【地区別】

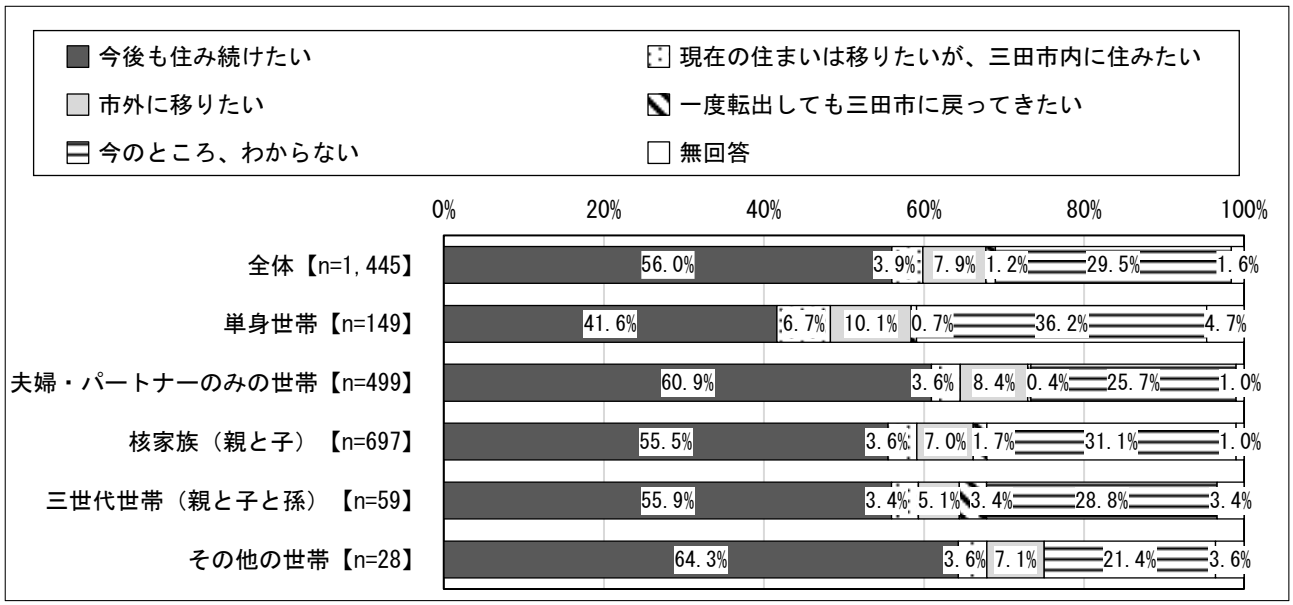


地区別にみると、全ての地区で「今後も住み続けたい」が最も高くなっています。なかでも、本庄地区（66.7%）、カルチャータウン地区（65.1%）が 60%を超えて、他地区より高くなっています。

「今のところ、わからない」は藍地区で 39.7%と最も高くなっており、三田地区、ウッディタウン地区でも 30%を超えています。

一方、「市外に移りたい」は、カルチャータウン地区、藍地区、三輪地区及び小野地区で 10%を超えており、他地区より高くなっています（各 14.0%、13.2%、12.3%、10.7%）。

【世帯構成別】



世帯構成別にみると、各世帯構成とも「今後も住み続けたい」が最も高くなっています。夫婦・パートナーのみの世帯は 60.9%、核家族世帯（親と子）は 55.5%、三世代世帯（親と子と孫）も 55.9%と半数を超えていますが、単身世帯は 41.6%とやや低くなっています。

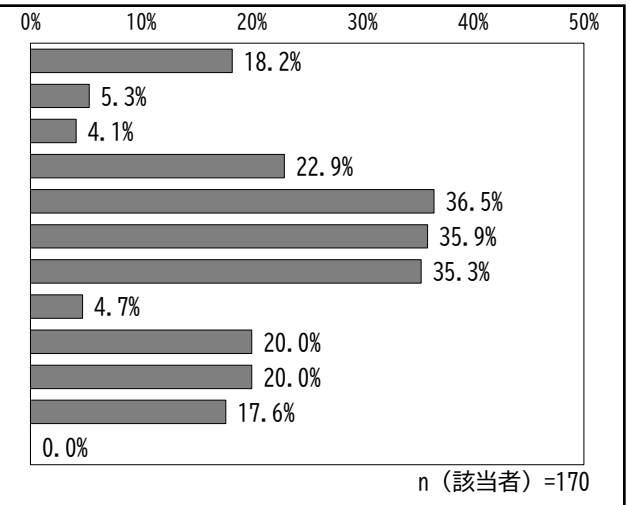
「今のところ、わからない」は単身世帯が 36.2%を占めており、最も高くなっています。次いで、核家族世帯（親と子）（31.1%）、三世代世帯（親と子と孫）（28.8%）、夫婦・パートナーのみの世帯（25.7%）での順であり、いずれも 20%を超えています。

また、「市外に移りたい」は単身世帯が 10%を超えており（10.1%）、他の世帯構成より高くなっています。

（21）転出・転居したい理由

問 21　問 20 で「２　現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい」、「３　市外に移りたい」を選択した方にお聞きします。転出あるいは転居したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

		回答数
1	仕事や働く場所が少ない	31
2	子育てやこどもの教育に不安がある	9
3	地域の行事や近所づきあいになじめない	7
4	通勤・通学に時間がかかる	39
5	買い物などの日常生活が不便	62
6	医療機関や福祉施設が充実していない	61
7	都会（まち）としての楽しさや魅力がない	60
8	道路や上下水道、公園などの整備が十分でない	8
9	生まれ育ったところではなく、愛着がない	34
10	狭い、古いなど住宅に不満がある	34
11	その他	30
	無回答	0
	回答総数	375
	該当者	170



今後の三田市での居住意向（問 20）について、「現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい」と「市外に移りたい」を選択した 170 人を対象に、転出あるいは転居したい理由を尋ねたところ、「⑤買い物などの日常生活が不便」が 36.5%と最も高くなっています。次いで、「⑥医療機関や福祉施設が充実していない」（35.9%）、「⑦都会（まち）としての楽しさや魅力がない」（35.3%）の順となっています。

なお、「⑪その他」では、「交通費が高い（バス、鉄道）」、「大阪、神戸から遠く時間がかかる」などの回答が挙げられています。

【年代別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
	仕事や働く場所が少ない	子育てやこどもの教育に不安がある	地域の行事や近所づきあいになじめない	通勤・通学に時間がかかる	買い物などの日常生活が不便	医療機関や福祉施設が充実していない	都会（まち）として楽しさや魅力がない	道路や上下水道、公園などの整備が十分でない	生まれ育ったところではなく、愛着がない	狭い、古いなど住宅に不満がある	その他	無回答
n(該当者)=170	18.2%	5.3%	4.1%	22.9%	36.5%	35.9%	35.3%	4.7%	20.0%	20.0%	17.6%	0.0%
10歳代【n=5】	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%	0.0%	60.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
20歳代【n=23】	30.4%	4.3%	0.0%	47.8%	13.0%	0.0%	17.4%	0.0%	13.0%	17.4%	13.0%	0.0%
30歳代【n=24】	16.7%	4.2%	4.2%	20.8%	20.8%	12.5%	16.7%	0.0%	16.7%	41.7%	12.5%	0.0%
40歳代【n=25】	16.0%	16.0%	8.0%	36.0%	36.0%	16.0%	28.0%	0.0%	20.0%	32.0%	16.0%	0.0%
50歳代【n=26】	26.9%	7.7%	7.7%	19.2%	38.5%	46.2%	53.8%	11.5%	19.2%	15.4%	30.8%	0.0%
60歳代【n=41】	14.6%	0.0%	2.4%	12.2%	41.5%	65.9%	34.1%	7.3%	24.4%	12.2%	22.0%	0.0%
70歳代【n=20】	10.0%	5.0%	5.0%	10.0%	70.0%	70.0%	60.0%	10.0%	25.0%	5.0%	15.0%	0.0%
80歳以上【n=6】	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	16.7%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%

備考：第1位　第2位　第3位

年代別にみると、10 歳代、50 歳代は「⑦都会（まち）として楽しさや魅力がない」が最も高くなっています。20 歳代は「④通勤・通学に時間がかかる」、30 歳代は「⑩狭い、古いなど住宅に不満がある」、40 歳代は「④通勤・通学に時間がかかる」、「⑤買い物などの日常生活が不便」が最も高くなっています。60 歳代は「⑥医療機関や福祉施設が充実していない」、70 歳代は「⑤買い物などの日常生活が不便」、「⑥医療機関や福祉施設が充実していない」、80 歳以上は「⑤買い物などの日常生活が不便」が最も高くなっており、年代による特徴がうかがえます。

【地区別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
	仕事や働く場所が少ない	子育てやこどもの教育に不安がある	地域の行事や近所づきあいになじめない	通勤・通学に時間がかかる	買い物などの日常生活が不便	医療機関や福祉施設が充実していない	都会（まち）として楽しさや魅力がない	道路や上下水道、公園などの整備が十分でない	生まれ育ったところではなく、愛着がない	狭い、古いなど住宅に不満がある	その他	無回答
n(該当者)=170	18.2%	5.3%	4.1%	22.9%	36.5%	35.9%	35.3%	4.7%	20.0%	20.0%	17.6%	0.0%
三田地区【n=24】	20.8%	0.0%	0.0%	20.8%	12.5%	8.3%	25.0%	0.0%	12.5%	41.7%	20.8%	0.0%
三輪地区【n=23】	30.4%	8.7%	4.3%	34.8%	17.4%	26.1%	21.7%	4.3%	21.7%	13.0%	13.0%	0.0%
広野地区【n=12】	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	75.0%	50.0%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	25.0%	0.0%
小野地区【n=5】	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	80.0%	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%	60.0%	40.0%	0.0%
高平地区【n=3】	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
藍地区【n=21】	23.8%	4.8%	9.5%	33.3%	76.2%	71.4%	52.4%	19.0%	14.3%	14.3%	9.5%	0.0%
本庄地区【n=1】	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ﾌﾗﾜｰﾀｳﾝ地区【n=37】	13.5%	8.1%	0.0%	16.2%	40.5%	29.7%	40.5%	2.7%	24.3%	24.3%	16.2%	0.0%
ｳｯﾃﾞｨﾀｳﾝ地区【n=37】	21.6%	5.4%	5.4%	21.6%	10.8%	37.8%	40.5%	2.7%	24.3%	13.5%	24.3%	0.0%
ｶﾙﾁｬｰﾀｳﾝ地区【n=7】	14.3%	0.0%	0.0%	28.6%	57.1%	28.6%	57.1%	0.0%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%

備考：第1位　第2位　第3位

地区別では、「⑤買い物などの日常生活が不便」は広野、小野、高平、藍、フラワータウン及びカルチャータウンの６地区で最も高くなっています。「⑦都会（まち）として楽しさや魅力がない」はフラワータウン、ウッディタウン及びカルチャータウンの３地区で最も高くなっています。三田地区では「⑩狭い、古いなど住宅に不満がある」、三輪地区では「④通勤・通学に時間がかかる」が最も高くなっています。

【世帯構成別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
	仕事や働く場所が少ない	子育てやこどもの教育に不安がある	地域の行事や近所づきあいになじめない	通勤・通学に時間がかかる	買い物などの日常生活が不便	医療機関や福祉施設が充実していない	都会（まち）として楽しさや魅力がない	道路や上下水道、公園などの整備が十分でない	生まれ育ったところではなく、愛着がない	狭い、古いなど住宅に不満がある	その他	無回答
n(該当者) =170	18.2%	5.3%	4.1%	22.9%	36.5%	35.9%	35.3%	4.7%	20.0%	20.0%	17.6%	0.0%
単身世帯 【n=25】	16.0%	0.0%	8.0%	12.0%	28.0%	20.0%	20.0%	0.0%	12.0%	16.0%	20.0%	0.0%
夫婦・パートナーのみの世帯 【n=60】	10.0%	1.7%	3.3%	11.7%	43.3%	53.3%	45.0%	6.7%	23.3%	15.0%	25.0%	0.0%
核家族世帯（親と子） 【n=74】	25.7%	8.1%	2.7%	35.1%	32.4%	25.7%	29.7%	4.1%	20.3%	25.7%	12.2%	0.0%
三世代世帯（親と子と孫） 【n=5】	40.0%	20.0%	20.0%	60.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%
その他の世帯 【n=3】	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%

備考：第1位　第2位　第3位

世帯構成別にみると、単身世帯は「⑤買い物などの日常生活が不便」が最も高くなっています。夫婦・パートナーのみの世帯は、「⑥医療機関や福祉施設が充実していない」が最も高くなっています。核家族世帯（親と子）及び三世代世帯（親と子と孫）では、「④通勤・通学に時間がかかる」が最も高くなっています。

【今後の三田市での居住意向別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
	仕事や働く場所が少ない	子育てやこどもの教育に不安がある	地域の行事や近所づきあいになじめない	通勤・通学に時間がかかる	買い物などの日常生活が不便	医療機関や福祉施設が充実していない	都会（まち）として楽しさや魅力がない	道路や上下水道、公園などの整備が十分でない	生まれ育ったところではなく、愛着がない	狭い、古いなど住宅に不満がある	その他	無回答
n(該当者) =170	18.2%	5.3%	4.1%	22.9%	36.5%	35.9%	35.3%	4.7%	20.0%	20.0%	17.6%	0.0%
現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい【n=56】	3.6%	1.8%	0.0%	21.4%	35.7%	17.9%	16.1%	1.8%	5.4%	42.9%	19.6%	0.0%
市外に移りたい 【n=114】	25.4%	7.0%	6.1%	23.7%	36.8%	44.7%	44.7%	6.1%	27.2%	8.8%	16.7%	0.0%

備考：第1位　第2位　第3位

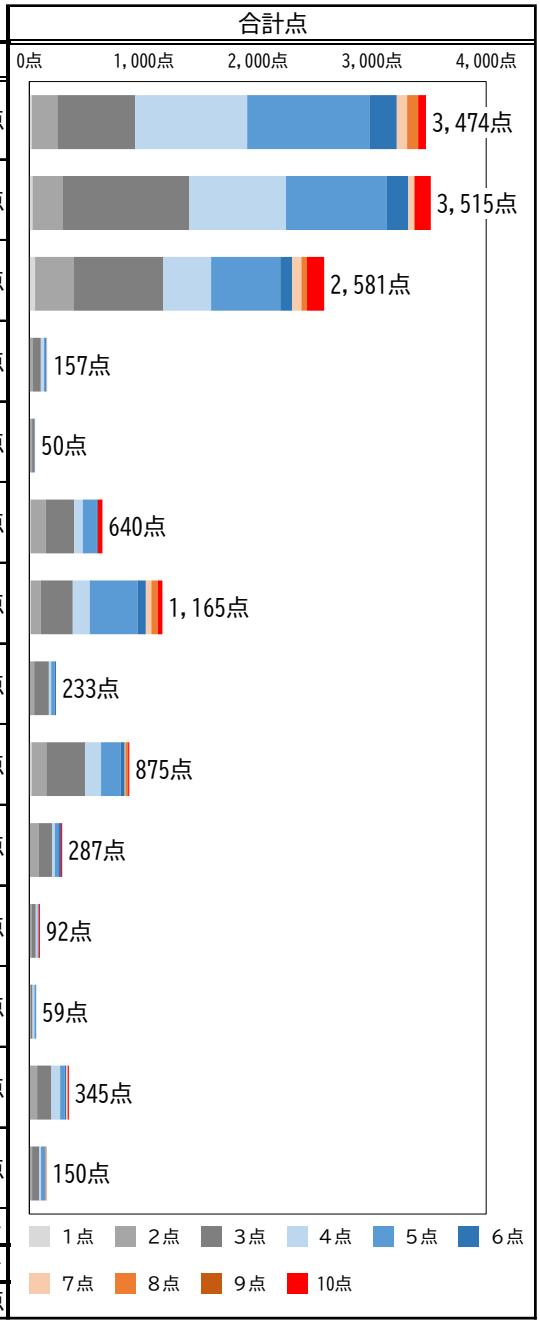
今後の三田市での居住意向別にみると、「現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい」は、「⑩狭い、古いなど住宅に不満がある」が最も高く、「市外に移りたい」は、「⑥医療機関や福祉施設が充実していない」、「⑦都会（まち）として楽しさや魅力がない」が最も高くなっています。

（22）「住みたいまち」として重視すること

問 22　あなたが思う『住みたいまち』に該当する項目に３つまで○をつけてください。また、選んだ項目を重視する度合いを 10 点満点で記入してください。（３つの選択肢の合計点が 10 点）

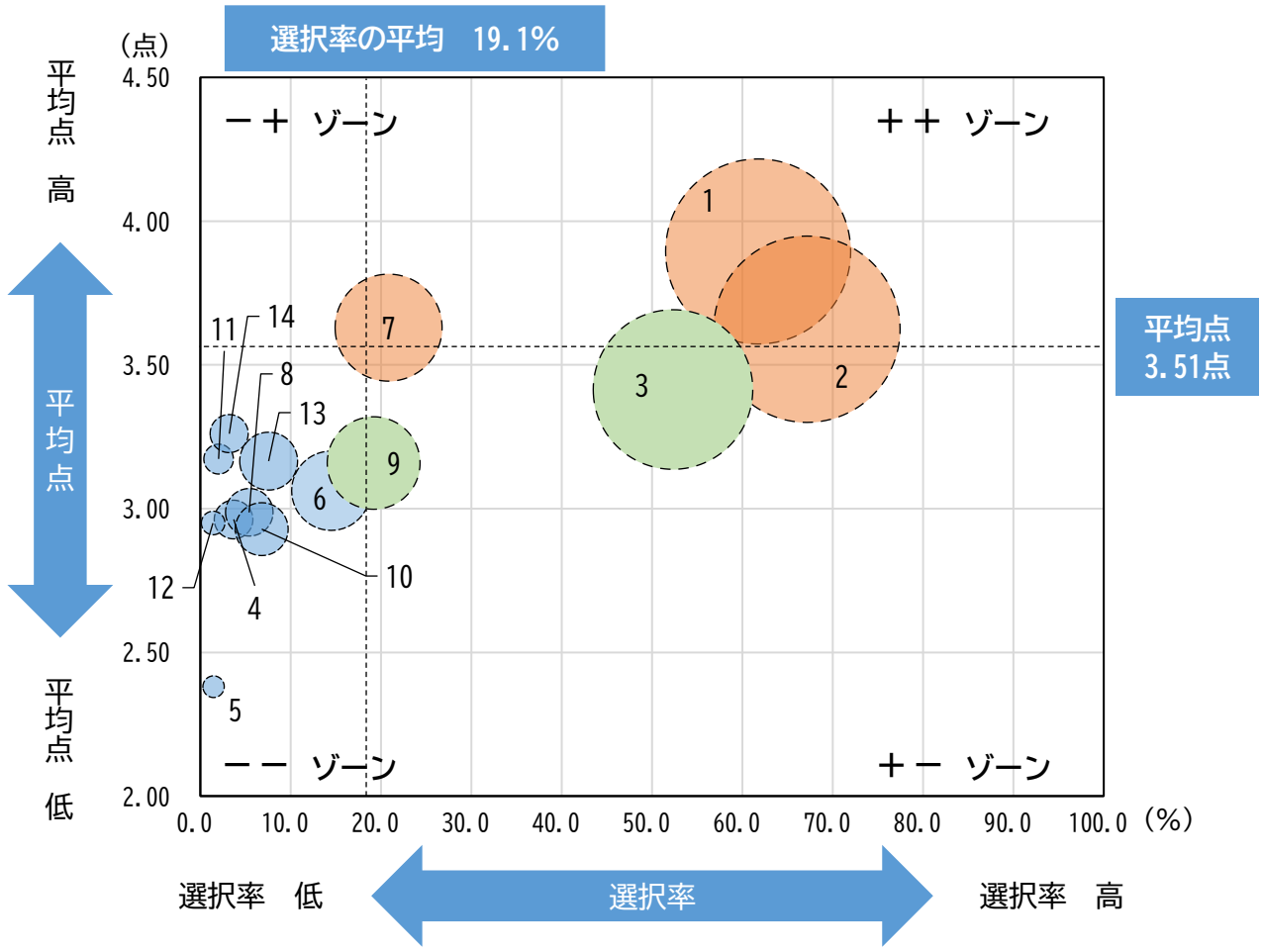
【回答数・平均点・合計点】

【回答数・平均点・合計点】		回答数	平均点
1	交通の便が良い（電車やバスなどの公共交通機関が充実）	892	3.89点
2	買い物施設が便利（スーパーマーケット、商店街、ショッピングモール）、日常的に楽しめるカフェやレストランが多い	970	3.62点
3	自然環境が豊か、公園や緑地、里山が近い	756	3.41点
4	多様な働き方（テレワーク、サテライトオフィス、男性育休等）の支援が充実している	53	2.96点
5	起業や新規就農の支援制度が充実している	21	2.38点
6	市内で取れた新鮮な農産物が手に入る	209	3.06点
7	家族・友達・知人が近くに住んでいる	321	3.63点
8	地域コミュニティが活発である、または、地域に助け合える土壌がある	78	2.99点
9	防災対策、防犯対策が整っており、治安が良い	277	3.16点
10	生涯学習や趣味の活動ができる場所がある	98	2.93点
11	地域の伝統文化・祭りが盛んである	29	3.17点
12	安心して出産できる場所がある、または、近くにある	20	2.95点
13	就学前保教育（保育園・幼稚園等）、学校教育（小中学校・高校・専門学校・大学等）が充実している	109	3.17点
14	地域の子育て支援が充実している（子育て支援センター、相談窓口等）	46	3.26点
	無回答	77	－
	回答総数	3,879	－
	全体	1,445	3.51点



住みたいまちとして重視することについて、回答者が選択した合計点でみると、「②買い物施設が便利（スーパーマーケット、商店街、ショッピングモール）、日常的に楽しめるカフェやレストランが多い」が 3,515 点と最も高く、次いで、「①交通の便が良い（電車やバスなどの公共交通機関が充実）」（3,474 点）、「③自然環境が豊か、公園や緑地、里山が近い」（2,581 点）の順となっています。平均点では「①交通の便が良い（電車やバスなどの公共交通機関が充実）」が 3.89 点、次いで、「⑦家族・友達・知人が近くに住んでいる」（3.63 点）の順となっています。

－＋ ゾーン　少数が高い点数で支持している項目	＋＋ ゾーン　多数が高い点数で支持している項目
－－ ゾーン　少数が低い点数で支持している項目	＋－ ゾーン　多数が低い点数で支持している項



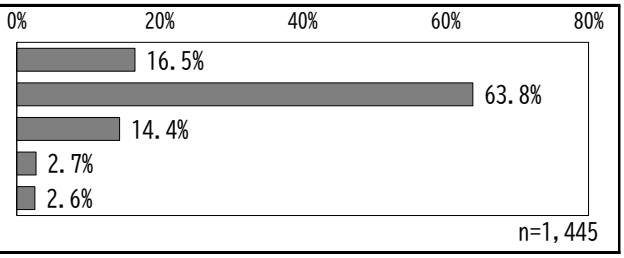
1	交通の便が良い（電車やバスなどの公共交通機関が充実）
2	買い物施設が便利（スーパーマーケット、商店街、ショッピングモール）日常的に楽しめるカフェやレストランが多い
3	自然環境が豊か、公園や緑地、里山が近い
4	多様な働き方(テレワーク、サテライトオフィス、男性育休等）の支援が充実している
5	起業や新規就農の支援制度が充実している
6	市内で取れた新鮮な農産物が手に入る
7	家族・友達・知人が近くに住んでいる
8	地域コミュニティが活発である、または、地域に助け合える土壌がある
9	防災対策、防犯対策が整っており、治安が良い
10	生涯学習や趣味の活動ができる場所がある
11	地域の伝統文化・祭りが盛んである
12	安心して出産できる場所がある、または、近くにある
13	就学前保育教育（保育園・幼稚園等）、学校教育(小中学校・高校・専門学校・大学等)が充実している
14	地域の子育て支援が充実している（子育て支援センター、相談窓口等）

前ページの集計表について、選択率（全体に対する回答数の割合）を横軸、平均点を縦軸、合計点をバブルサイズに取って散布図を作成すると、選択率と平均点との比較で「＋＋ ゾーン」「＋－ ゾーン」「－－ ゾーン」「－＋ ゾーン」の４象限を作成することができます。このうち、多くの人から強く支持されている「＋＋ ゾーン」には「①交通の便が良い（電車やバスなどの公共交通機関が充実）」、「②買い物施設が便利（スーパーマーケット、商店街、ショッピングモール）日常的に楽しめるカフェやレストランが多い」、「⑦家族・友達・知人が近くに住んでいる」が含まれています。

（23）三田市役所に対する信頼の程度

問 23　あなたは、三田市役所を信頼できますか。（○は１つ）

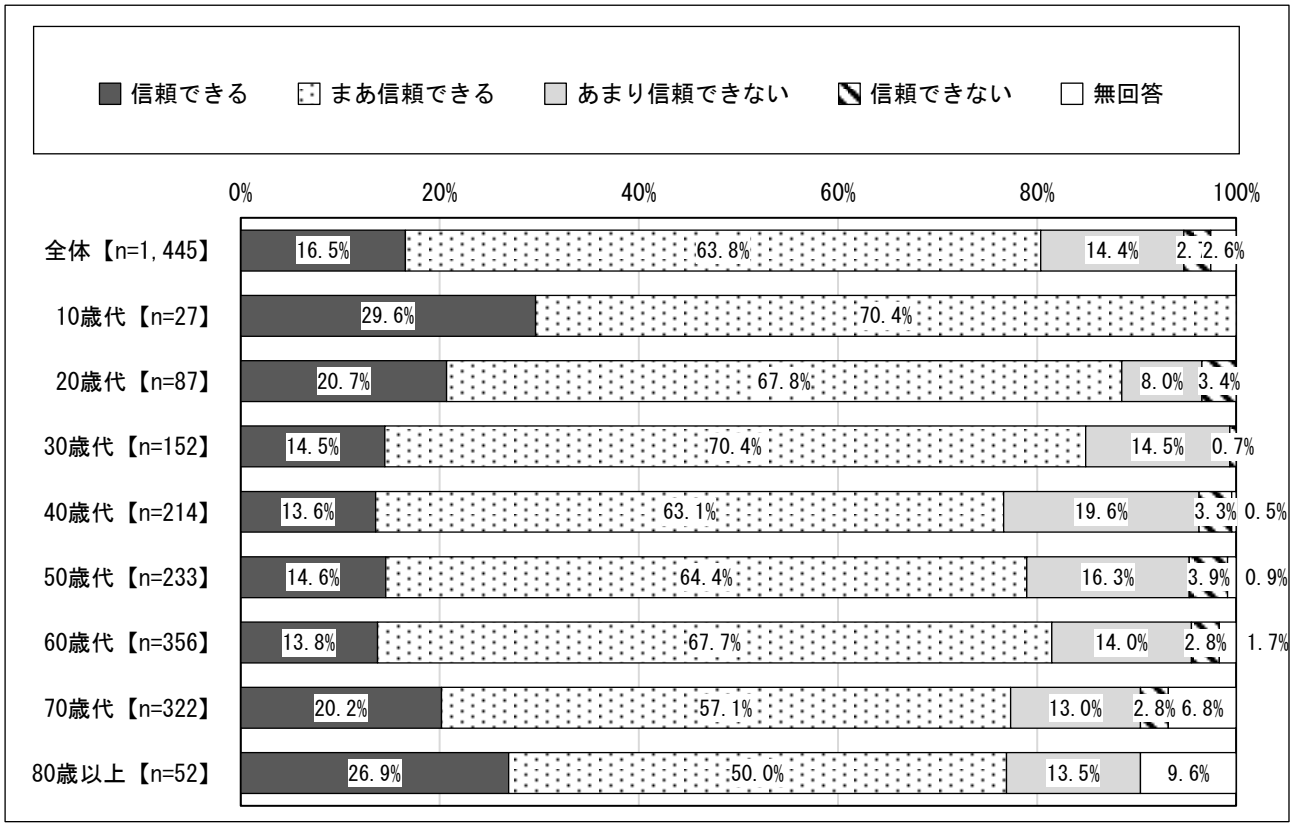
		回答数
1	信頼できる	239
2	まあ信頼できる	922
3	あまり信頼できない	208
4	信頼できない	39
	無回答	37
	全体	1,445



三田市役所に対する信頼の程度は、「まあ信頼できる」が 63.8%と最も高くなっています。次いで、「信頼できる」（16.5%）、「あまり信頼できない」（14.4%）の順となっています。「信頼できる」と「まあ信頼できる」を合わせた『信頼できる』は 80.3%となっています。

一方、「あまり信頼できない」と「信頼できない」を合わせた『信頼できない』は 17.1%となっています。

【年代別】



年代別にみると、すべての年代で「まあ信頼できる」が最も高くなっています。「信頼できる」と「まあ信頼できる」を合わせた『信頼できる』は 10 歳代が 100.0%と最も高く、次いで、20 歳代（88.5%）、30 歳代（84.9%）、60 歳代（81.5%）の順となっています。

一方、「あまり信頼できない」と「信頼できない」を合わせた『信頼できない』は、40 歳代（22.9%）、50 歳代（20.2%）、60 歳代（16.8%）の順となっています。

（24）三田市役所を信頼できない理由

問 24　問 23 で「４　信頼できない」を選択した方にお聞きします。三田市役所を信頼できない理由をご記入ください。（30 文字まで）

問 23 で三田市役所を「信頼できない」と回答した 39 名を対象に、その理由を尋ねたところ、34 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

【行政経営について】（24 件）

・政策等への不満や不信がある ..... 10 件
・市民病院の移転について不満がある ..... 5 件
・税金の使い方に納得できない ..... 2 件
・公園の遊具、体育館等の設備の劣化 ..... 2 件
・市民の声が届かない・反映されないと感じる ..... 2 件
・行政サービスの低下を感じる（開庁時間に対する不満） ..... 1 件
・その他 ..... 2 件

【市職員の対応について】（9 件）

・職員の対応への不信感（丁寧な対応ではない） ..... 4 件
・部署ごとの対応の違い ..... 2 件
・対応が遅いと感じた ..... 1 件
・その他 ..... 2 件

【その他】（1 件）

・その他 ..... 1 件

（25）市民を幸せにするために実施すること

問 25　あなたが市長だとしたら、市民を幸せにするためにどんなことをしますか。1 つご記入ください。
（30 文字まで）

882 人から 954 件の意見があり、以下のとおりとなっています。

【税金・社会保険・助成金等】（93 件）

・減税……36 件
・給付金・補助金……30 件
・クーポン券・電子マネー・現物給付等……8 件
・物価高対策……5 件
・水道料金の値下げ……4 件
・税金の還付・還元……3 件
・現役世代の優遇策……2 件
・その他……5 件

【医療・健康】（121 件）

・医療機関の充実……52 件
・三田市民病院の存続……37 件
・医療費の軽減・無償化……7 件
・緊急・夜間・休日・24 時間診療の実現……5 件
・総合病院の新設……5 件
・新市民病院の早期完成……4 件
・産婦人科の設置……4 件
・診療科の増設……2 件
・その他……5 件

【子育て・教育】（93 件）

・子育て支援の充実……40 件
・助成金等の強化（医療費・給食費の無償化等）……27 件
・教育の質の向上……9 件
・教育支援……6 件
・不登校対策……2 件
・学校・公共施設のトイレの洋式化……1 件
・その他……8 件

【高齢者福祉】（41 件）

・高齢者支援の充実……34 件
・見守り隊の設置……1 件
・公営の高齢者施設……1 件
・買物支援……1 件
・その他……4 件

【障害者福祉】（3 件）

・障害者支援の充実 …… 2 件
・障害者雇用の拡充 …… 1 件

【文化・芸術・体育・生涯学習】（32 件）

・イベント等の開催 …… 17 件
・文化・スポーツ施設の充実 …… 15 件

【安全・安心】（32 件）

・防犯の強化（防犯カメラ等） …… 26 件
・防災の強化 …… 6 件

【都市計画】（139 件）

・公共交通（路線バス等）の充実 …… 60 件
・公園・緑地の整備 …… 15 件
・公共交通機関の運賃補助・無償化 …… 14 件
・道路の整備 …… 9 件
・空き家対策 …… 8 件
・歩道・自転車道の整備 …… 8 件
・駅前の再開発 …… 6 件
・バリアフリーの普及 …… 5 件
・市街化調整区域の見直し …… 3 件
・里山を活かしたまちづくり …… 3 件
・太陽光パネルの設置の抑制 …… 2 件
・インフラの整備・修繕 …… 2 件
・その他 …… 4 件

【商工業】（54 件）

・企業の誘致 …… 27 件
・商業施設・集客施設の誘致 …… 23 件
・その他 …… 4 件

【農業】（16 件）

・就農支援 …… 6 件
・耕作放棄地対策 …… 4 件
・名産品の創造 …… 3 件
・有害鳥獣対策 …… 1 件
・米の生産調整（減反政策）の見直し …… 1 件
・地元野菜を学校給食に提供する等の地産地消の取組み …… 1 件

【労働】（30 件）

・若者の就業支援 …… 13 件
・賃金・待遇の改善 …… 7 件
・シニア層の就労支援 …… 5 件
・その他 …… 5 件

【環境衛生】（11 件）

・雑草の除去 …… 8 件
・分別・リサイクルの強化 …… 2 件
・公営の墓地の設置 …… 1 件

【行政サービス・行政経営・広報等】（196 件）

・市民との対話 …… 63 件
・公約の遵守 …… 50 件
・予算配分の見直し …… 28 件
・三田市のＰＲ …… 14 件
・政策決定プロセス等の情報開示 …… 11 件
・夜間・土日の窓口開庁 …… 6 件
・長期的な視点に基づく政策 …… 6 件
・職員の意識改革 …… 3 件
・周辺自治体との連携 …… 3 件
・相談窓口の開設 …… 2 件
・市民満足度の向上 …… 2 件
・行政手続きの簡素化・オンライン化 …… 2 件
・その他 …… 6 件

【その他】（93 件）

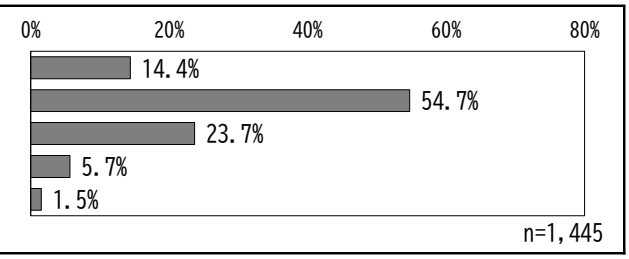
・世代、地域に偏らない施策 …… 18 件
・人口増加に寄与する施策 …… 12 件
・市民の声・現場の把握 …… 7 件
・迅速な対応 …… 6 件
・地域コミュニティの活性化 …… 4 件
・現状を把握して優先順位をつける …… 4 件
・現状で良い …… 4 件
・幸せは自分で見つけるもの（市に与えてもらうものではない） …… 3 件
・小さな不安・不便の解消 …… 2 件
・自治会の縮小 …… 2 件
・民間ノウハウの導入 …… 2 件
・酷暑対策 …… 1 件
・その他 …… 10 件
・特になし・わからない …… 18 件

4．総合計画後期計画（案）の指標について

（26）日常生活での健康づくりの取り組み状況

問 26　あなたは、日常生活で健康づくりに取り組んでいますか。（○は１つ）

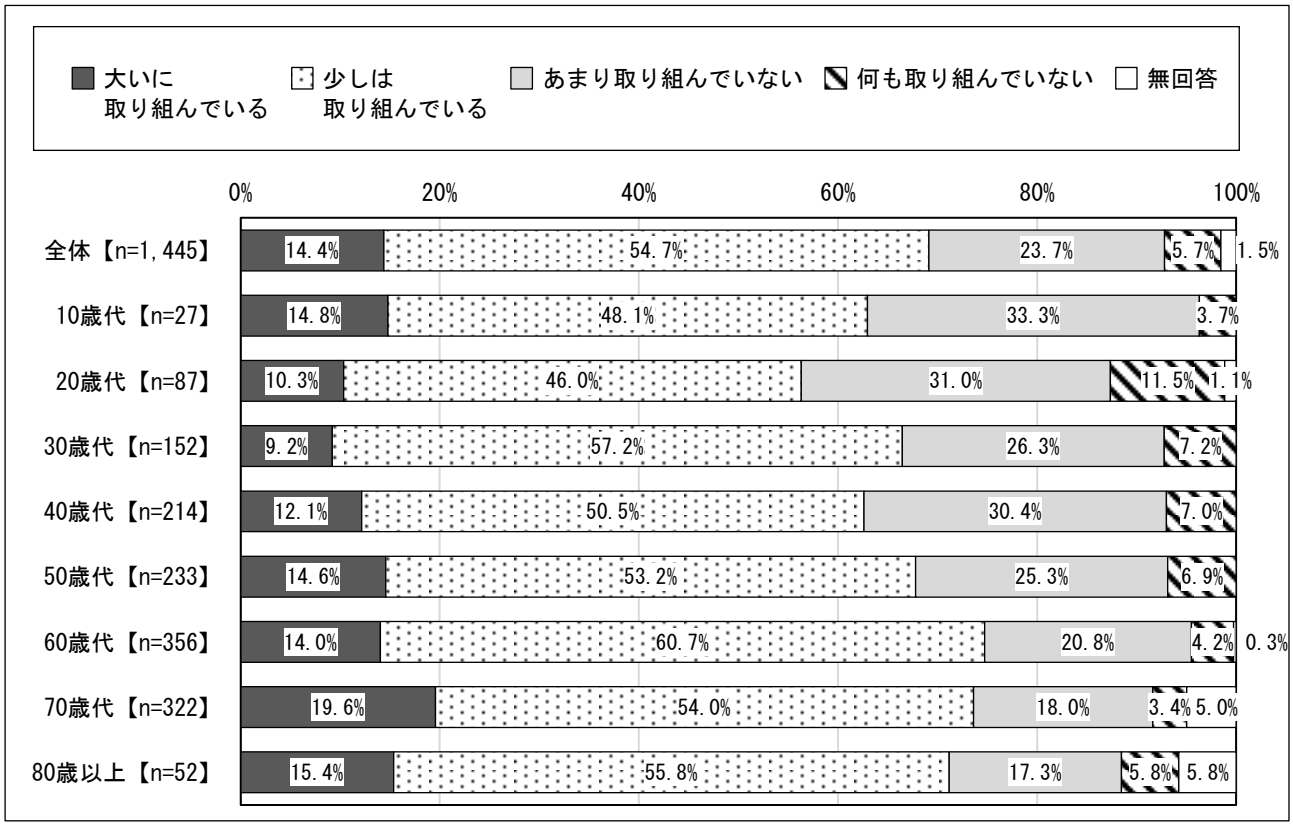
		回答数
1	大いに取り組んでいる	208
2	少しは取り組んでいる	791
3	あまり取り組んでいない	342
4	何も取り組んでいない	82
	無回答	22
	全体	1,445



日常生活での健康づくりの取り組み状況について、「少しは取り組んでいる」が 54.7%と最も高くなっています。次いで、「あまり取り組んでいない」（23.7%）、「大いに取り組んでいる」（14.4%）の順となっています。

「大いに取り組んでいる」と「少しは取り組んでいる」を合わせた『取り組んでいる』は 69.1%となっています。一方、「あまり取り組んでいない」と「何も取り組んでいない」を合わせた『取り組んでいない』は 29.4%となっています。

【年代別】



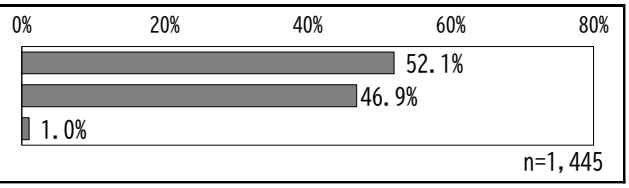
年代別にみると、「少しは取り組んでいる」は 30 歳代以上の年代で半数を超えています。「大いに取り組んでいる」と「少しは取り組んでいる」を合わせた『取り組んでいる』は 60 歳代が 74.7%と最も高く、次いで、70 歳代（73.6%）、80 歳以上（71.2%）の順となっています。

一方、「あまり取り組んでいない」は 10 歳代が 33.3%と最も高く、次いで、20 歳代（31.0%）、40 歳代（30.4%）の順となっています。「あまり取り組んでいない」と「何も取り組んでいない」を合わせた『取り組んでいない』は 20 歳代が 42.5%と最も高くなっています。

（27）週一回以上の運動やスポーツの取り組み状況

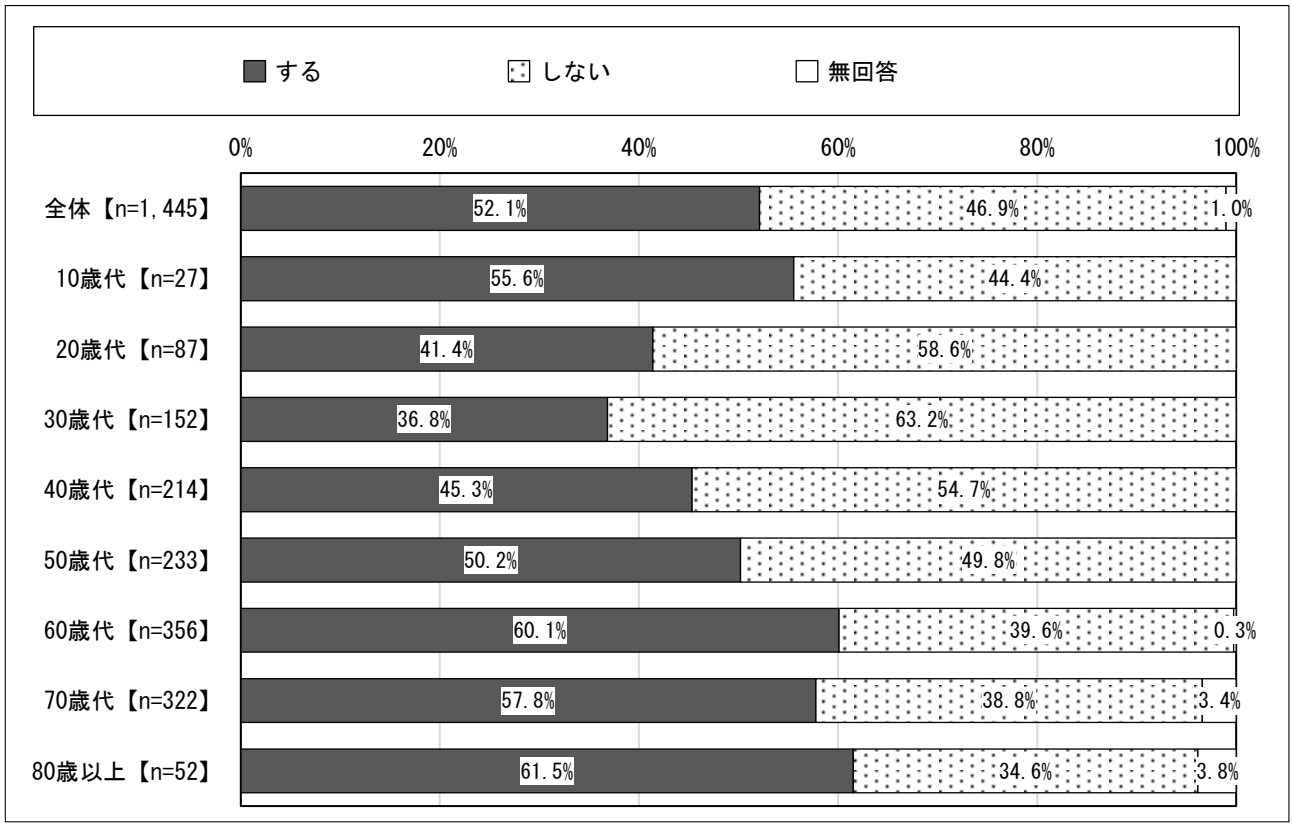
問 27　あなたは、週一回以上運動やスポーツを行いますか。（○は１つ）

		回答数
1	する	753
2	しない	677
	無回答	15
	全体	1,445



週一回以上の運動やスポーツの取り組み状況について、「する」が 52.1%。「しない」が 46.9%となっています。

【年代別】



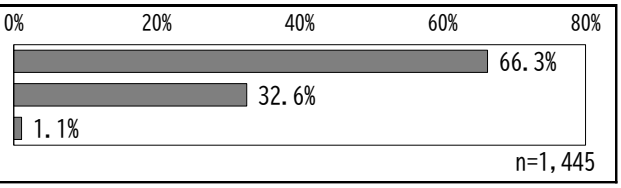
年代別にみると、「する」は 10 歳代及び 50 歳代以上の年代で半数を超えています。80 歳以上は 61.5%、60 歳代は 60.1%と他の年代より高くなっています。

一方、「しない」は 20 歳代、30 歳代及び 40 歳代で半数を超えており、30 歳代は 63.2%と最も高くなっています。

(28)「かかりつけ医」の有無

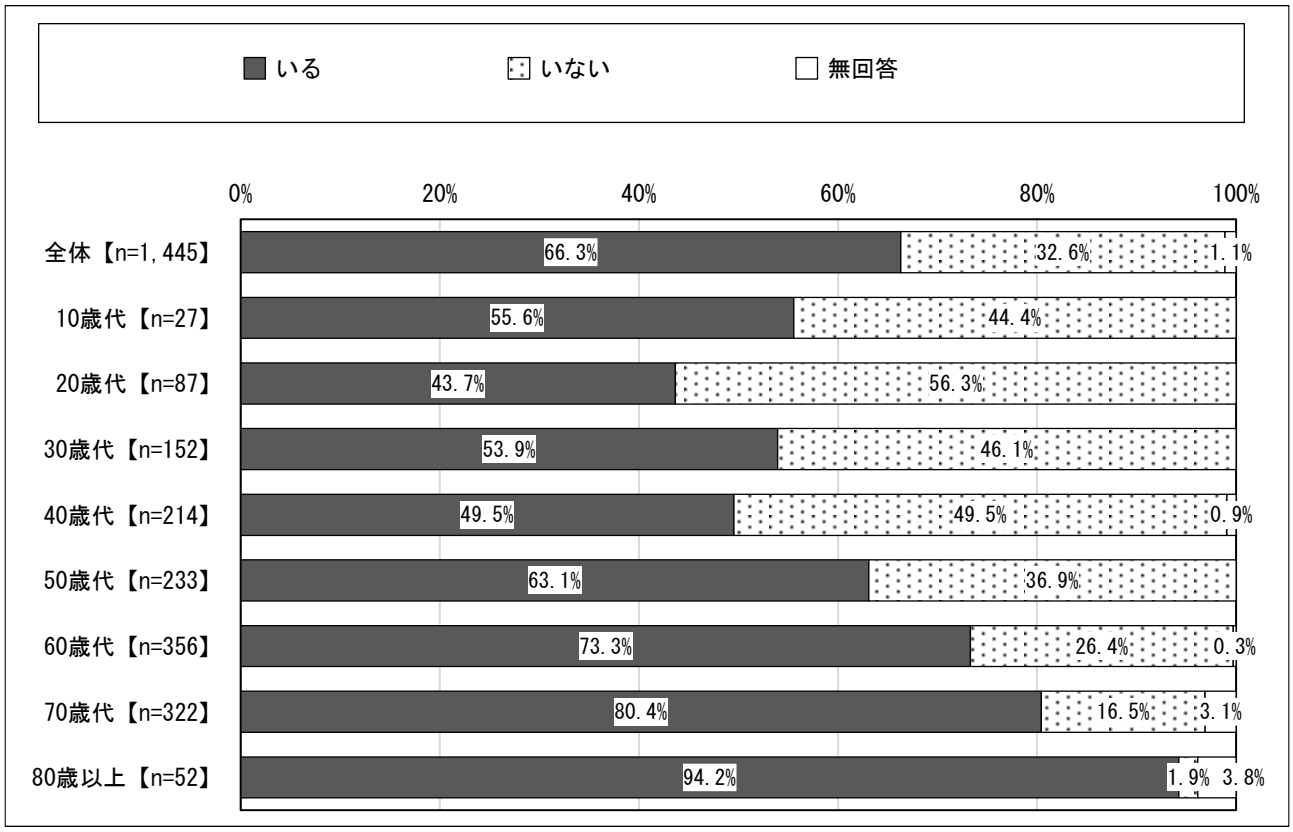
問 28　あなたには、「かかりつけ医」がいますか。(○は１つ)

		回答数
1	いる	958
2	いない	471
	無回答	16
	全体	1,445



「かかりつけ医」の有無について、「いる」が 66.3%、「いない」が 32.6%となっています。

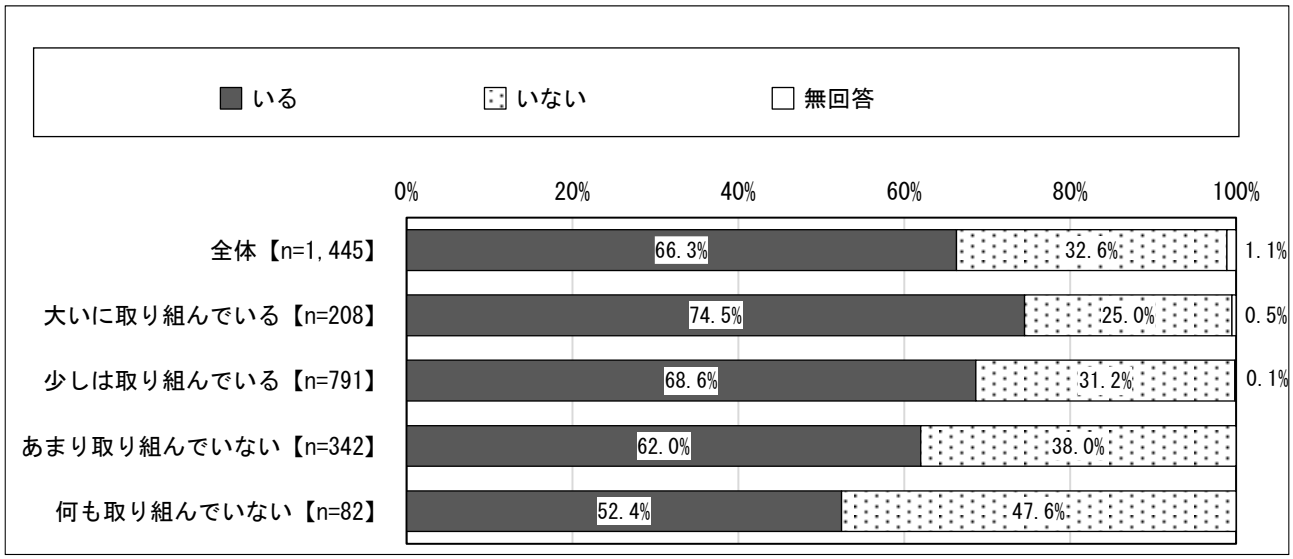
【年代別】



年代別にみると、「いる」は 20 歳代及び 40 歳代を除く年代で半数を超えています。

60 歳以上では 70%を超えており、40 歳代以上は年代が高くなるほど「いる」の割合が高くなっていることから、年代ごとの特徴がみられます。

【健康づくりの取り組み状況別】

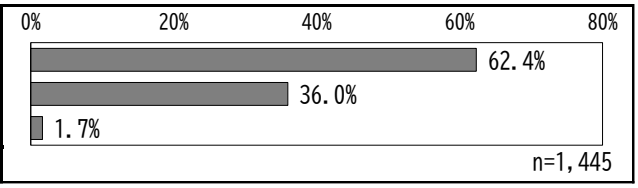


「かかりつけ医」の有無を問 26 の「健康づくりの取り組み状況」にあてはめてみると、健康づくりに「大いに取り組んでいる」人のうち、「かかりつけ医」が「いる」は 74.5%を占めています。一方、健康づくりに「何も取り組んでいない」人のうち、「かかりつけ医」が「いる」は 52.4%であり、健康づくりへの関心が高いほど「かかりつけ医」がいる割合が高い傾向がみられます。

（29）隣近所との困った時の助け合い

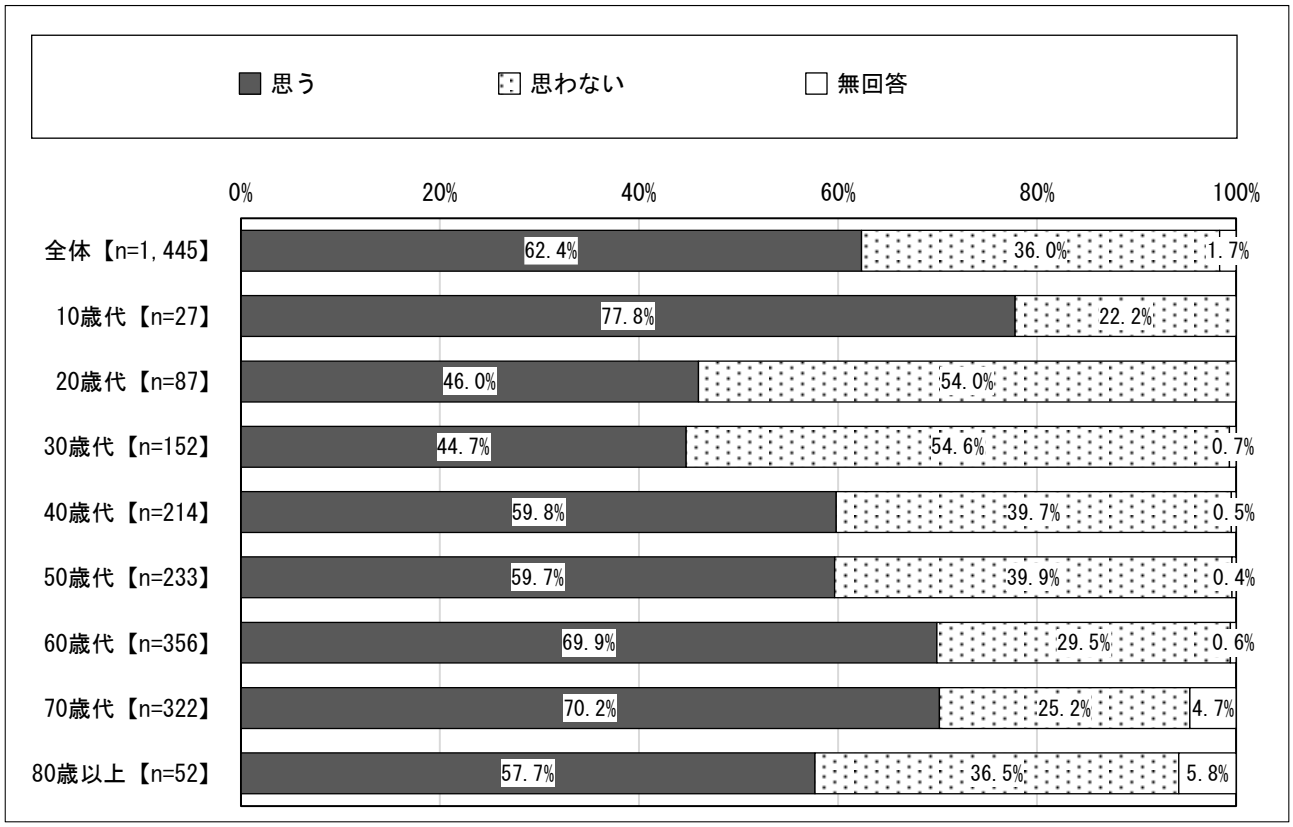
問 29　あなたは、隣近所の人と「困った時に助け合うことができる」と思いますか。（○は１つ）

		回答数
1	思う	901
2	思わない	520
	無回答	24
	全体	1,445



隣近所の人と「困った時に助け合うことができる」と思うかについて、「思う」が 62.4%、「思わない」が 36.0%となっています。

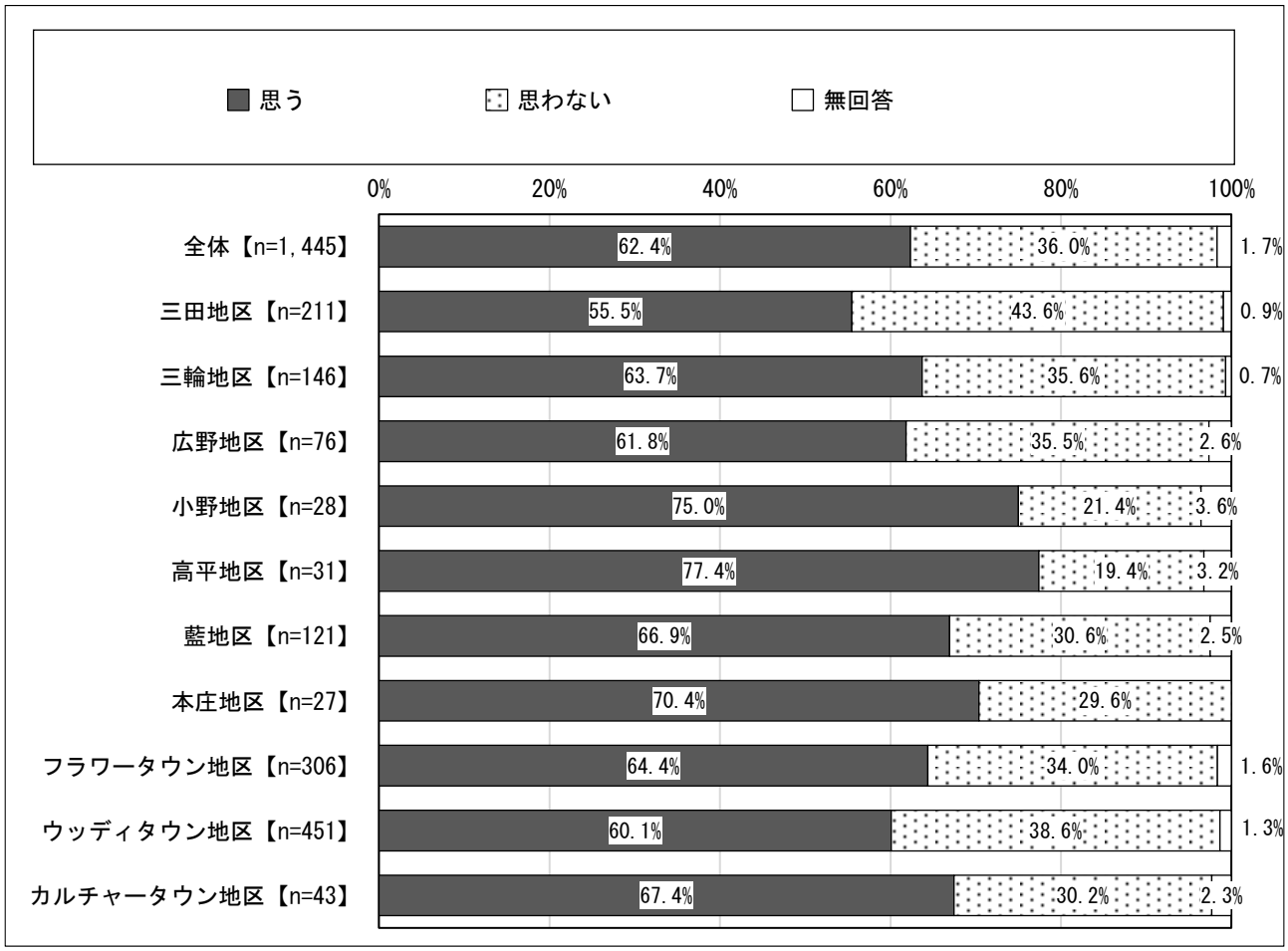
【年代別】



年代別にみると、「思う」は 10 歳代が 77.8%と最も高くなっており、次いで、70 歳代（70.2%）、60 歳代（69.9%）の順となっています。

一方、「思わない」は、20 歳代及び 30 歳代が半数を超えており、他の年代より高くなっています。

【地区別】



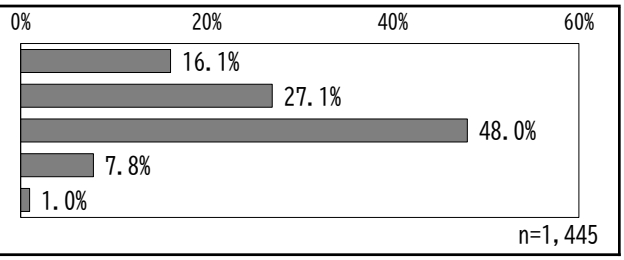
地区別にみると、全地区とも「思う」が半数を超えており、高平地区、小野地区及び本庄地区が 70%以上を越えています（各 77.4%、75.0%、70.4%）。

一方、「思わない」は三田地区が 43.6%と最も高く、次いでウッディタウン地区（38.6%）、三輪地区（35.6%）、広野地区（35.5%）の順となっています。

（30）隣近所との付き合いの程度

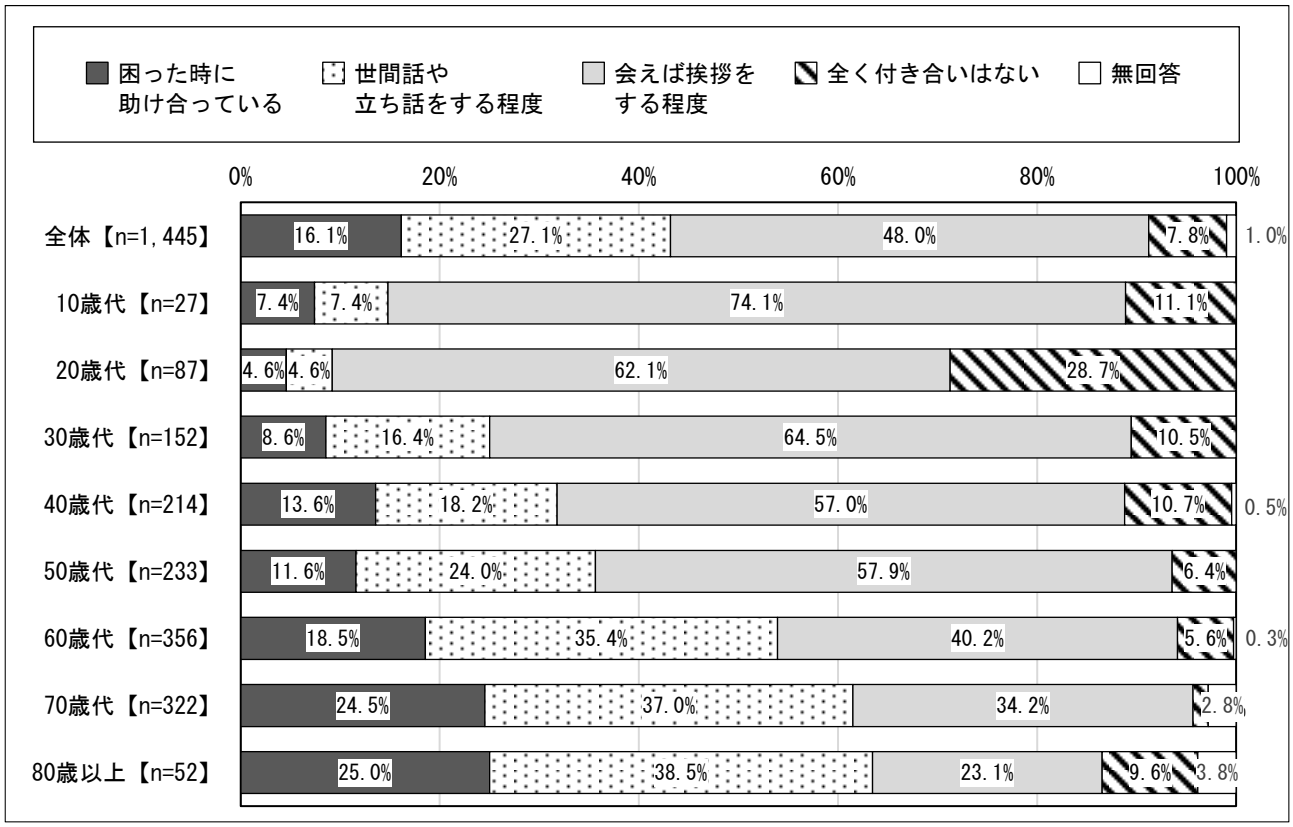
問 30　あなたは、隣近所の人とどの程度の付き合いがありますか。（○は１つ）

		回答数
1	困った時に助け合っている	233
2	世間話や立ち話をする程度	391
3	会えば挨拶をする程度	694
4	全く付き合いはない	113
	無回答	14
	全体	1,445



隣近所の人との付き合いの程度について、「会えば挨拶をする程度」が 48.0%と最も高くなっています。次いで、「世間話や立ち話をする程度」（27.1%）、「困った時に助け合っている」（16.1%）、「全く付き合いはない」（7.8%）の順となっています。

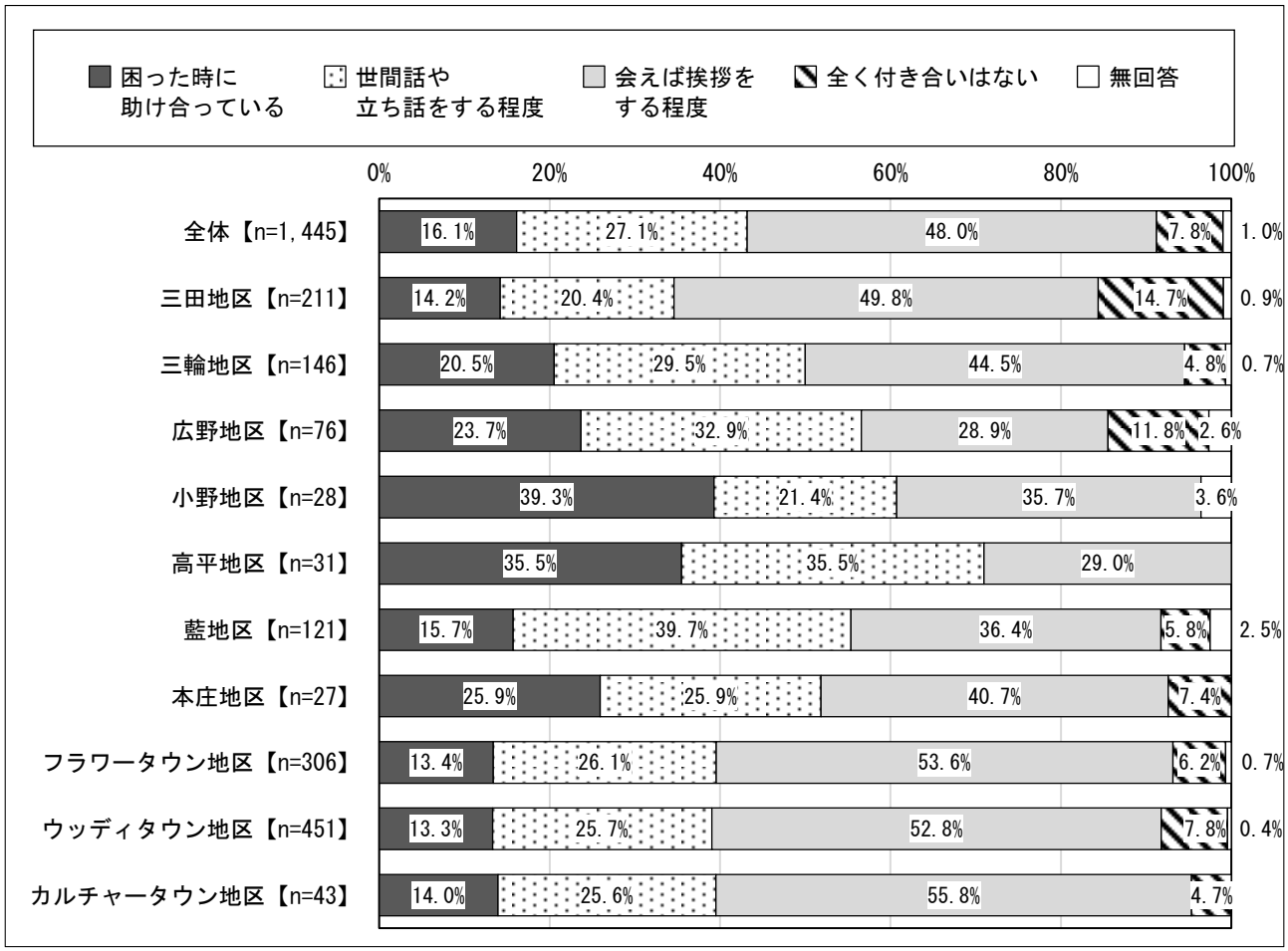
【年代別】



年代別にみると、「困った時に助け合っている」は 70 歳代及び 80 歳以上が 20%を超えています（各 24.5%、25.0%）。「世間話や立ち話をする程度」は 60 歳代、70 歳代及び 80 歳以上の年代で 35%を超えており、他の年代より高くなっています（各 35.4%、37.0%、38.5%）。

また、「世間話や立ち話をする程度」は 30 歳代以上では年代が高くなるほど、割合が高くなる傾向がうかがえます。「会えば挨拶をする程度」は 10 歳代から 50 歳代で半数を超えています。「全く付き合いはない」は 20 歳代が 28.7%と３割近く、他の年代より高くなっています。

【地区別】

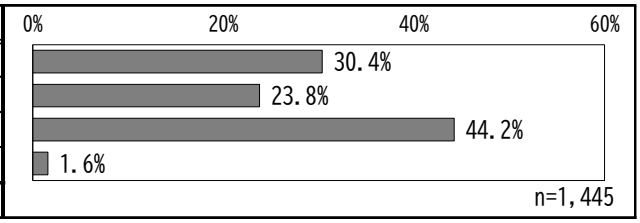


地区別では、「困った時に助け合っている」は小野地区、高平地区が 30%を超えており（各 39.3%、35.5%）、他の地区より高くなっています。「世間話や立ち話をする程度」は藍地区（39.7%）、高平地区（35.5%）、広野地区（32.9%）の順となっています。「会えば挨拶をする程度」はフラワータウン地区、ウッディタウン地区、カルチャータウン地区で半数を超えています（各 53.6%、52.8%、55.8%）。「全く付き合いはない」は三田地区（14.7%）、広野地区（11.8%）が１割を超えています。

（31）地域活動への参加状況

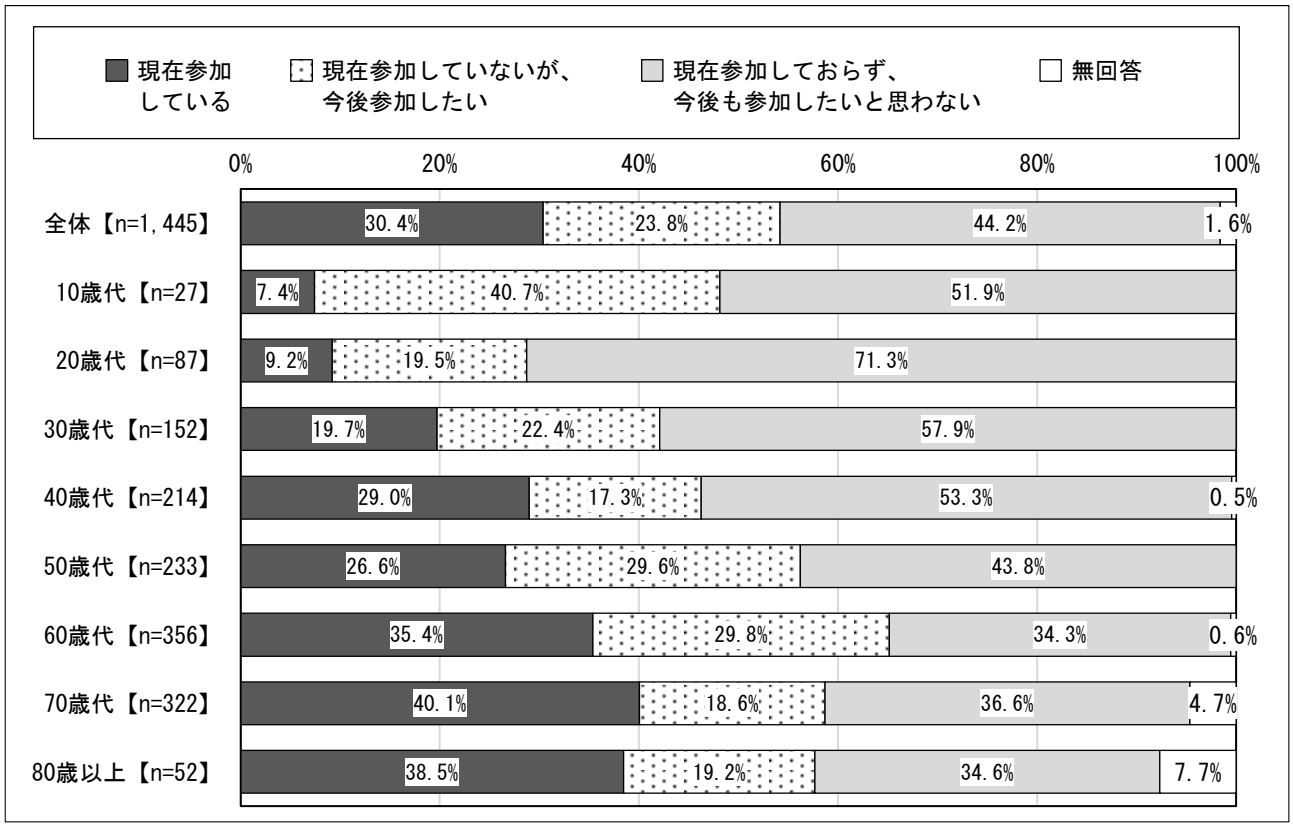
問 31　あなたは、地域活動（自治会活動、ボランティア活動、サークル活動など）に参加していますか。
（○は１つ）

		回答数
1	現在参加している	439
2	現在参加していないが、今後参加したい	344
3	現在参加しておらず、今後も参加したいと思わない	639
	無回答	23
	全体	1,445



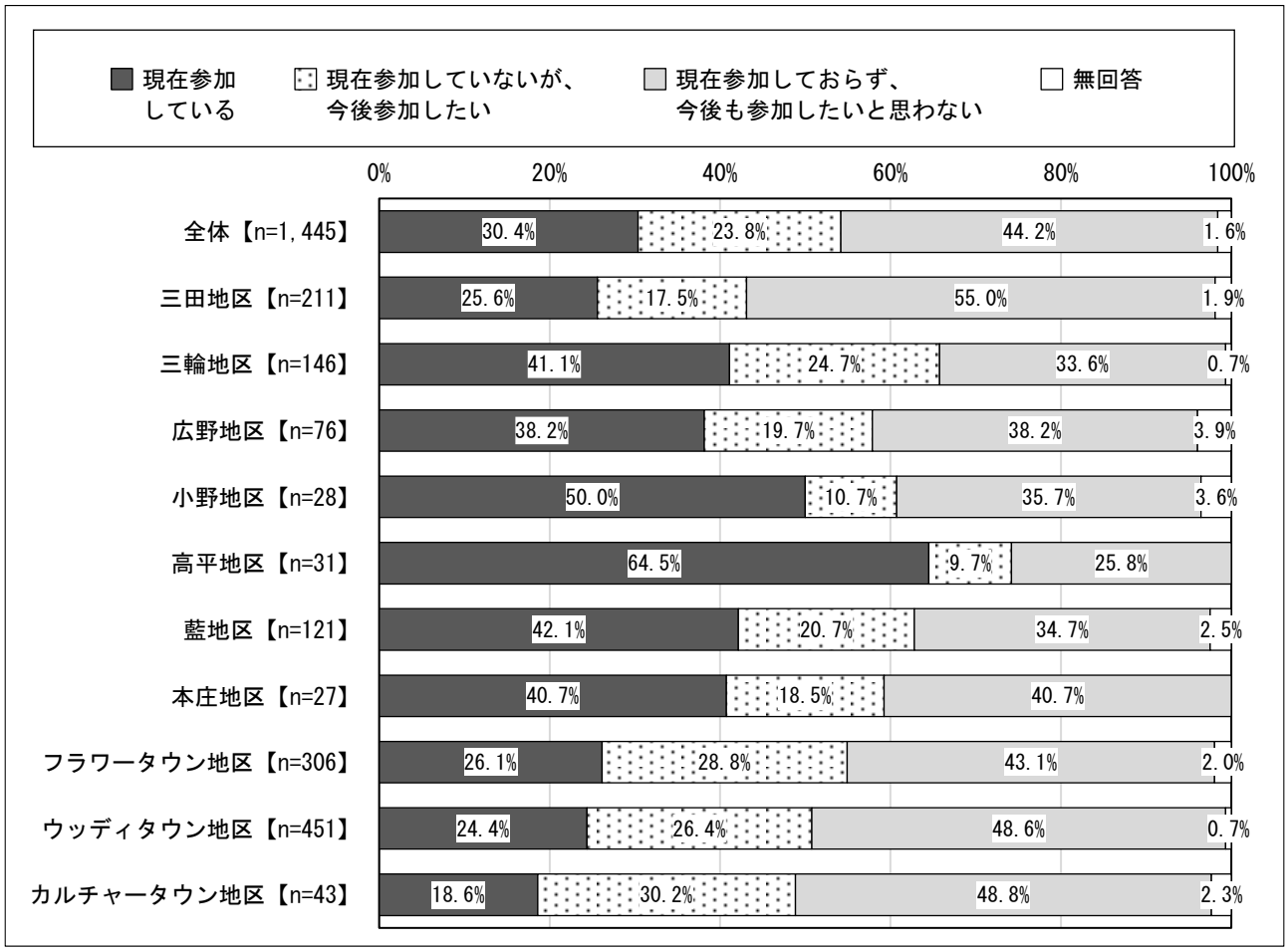
地域活動への参加状況について、「現在参加しておらず、今後も参加したいと思わない」が 44.2%と最も高くなっています。次いで、「現在参加している」（30.4%）、「現在参加していないが、今後参加したい」（23.8%）の順となっています。

【年代別】



年代別にみると、「現在参加している」は、70 歳代が 40.1%と最も高く、次いで、80 歳以上（38.5%）、60 歳代（35.4%）の順となっています。「現在参加していないが、今後参加したい」は、10 歳代が 40.7%と最も高く、次いで、60 歳代（29.8%）、50 歳代（29.6%）の順となっています。「現在参加しておらず、今後も参加したいと思わない」は、20 歳代が 71.3%と最も高くなっています。次いで、30 歳代（57.9%）、40 歳代（53.3%）、10 歳代（51.9%）が半数を超えています。

【地区別】

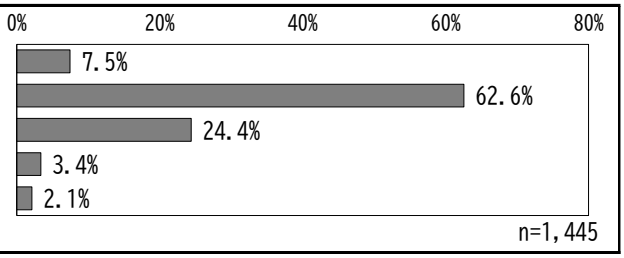


地区別にみると、「現在参加している」は、高平地区が 64.5%と半数を超えており、小野地区が 50.0%と半数を占めています。「現在参加していないが、今後参加したい」は、カルチャータウン地区（30.2%）、フラワータウン地区（28.8%）、ウッディタウン地区（26.4%）、三輪地区（24.7%）の順となっています。「現在参加しておらず、今後も参加したいと思わない」は、三田地区（55.0%）、カルチャータウン地区（48.8%）、ウッディタウン地区（48.6%）、フラワータウン地区（43.1%）、本庄地区（40.7%）の順となっています。

（32）三田市のまちづくりへの関心度

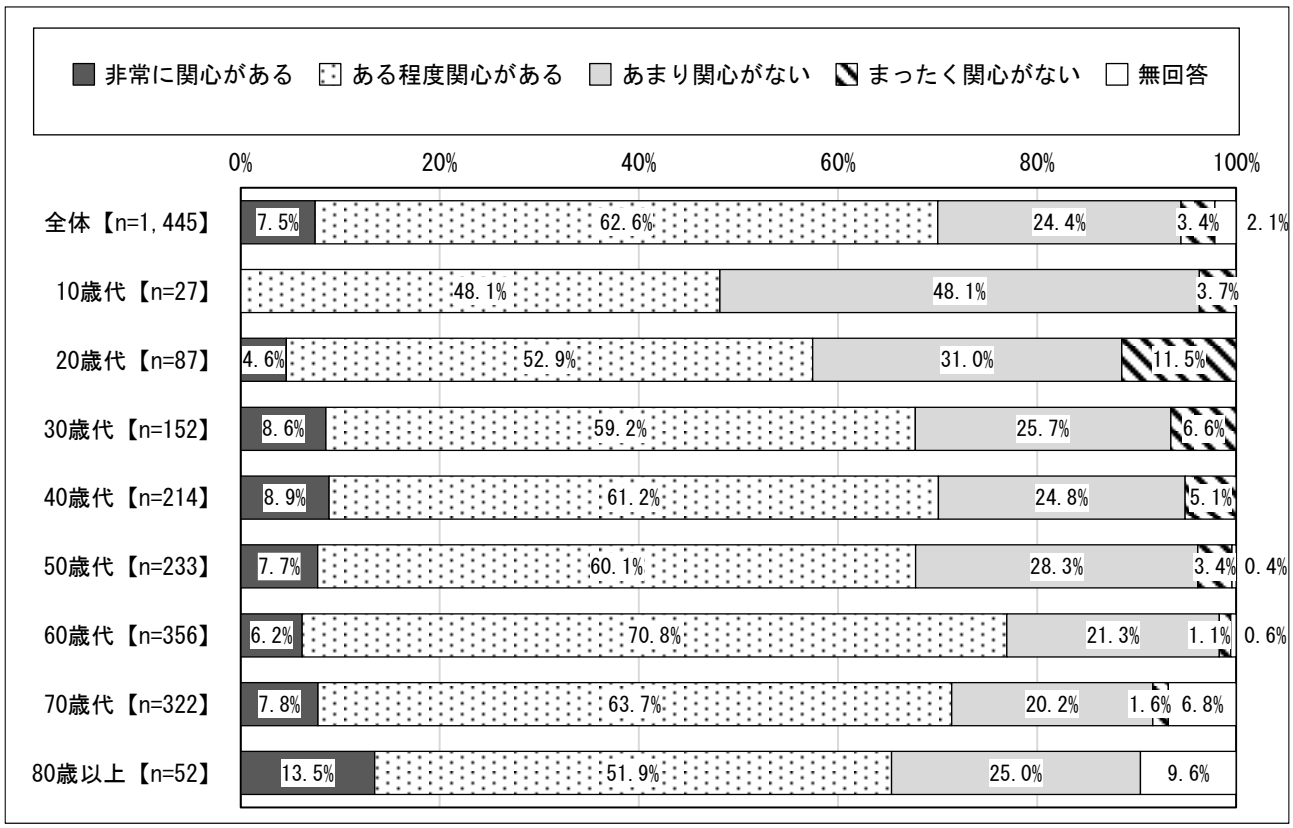
問 32　あなたは、三田市のまちづくりにどの程度関心がありますか。（○は１つ）

		回答数
1	非常に関心がある	108
2	ある程度関心がある	904
3	あまり関心がない	353
4	まったく関心がない	49
	無回答	31
	全体	1,445



三田市のまちづくりへの関心度について、「ある程度関心がある」が 62.6%と最も高くなっています。次いで、「あまり関心がない」（24.4%）、「非常に関心がある」（7.5%）の順となっています。

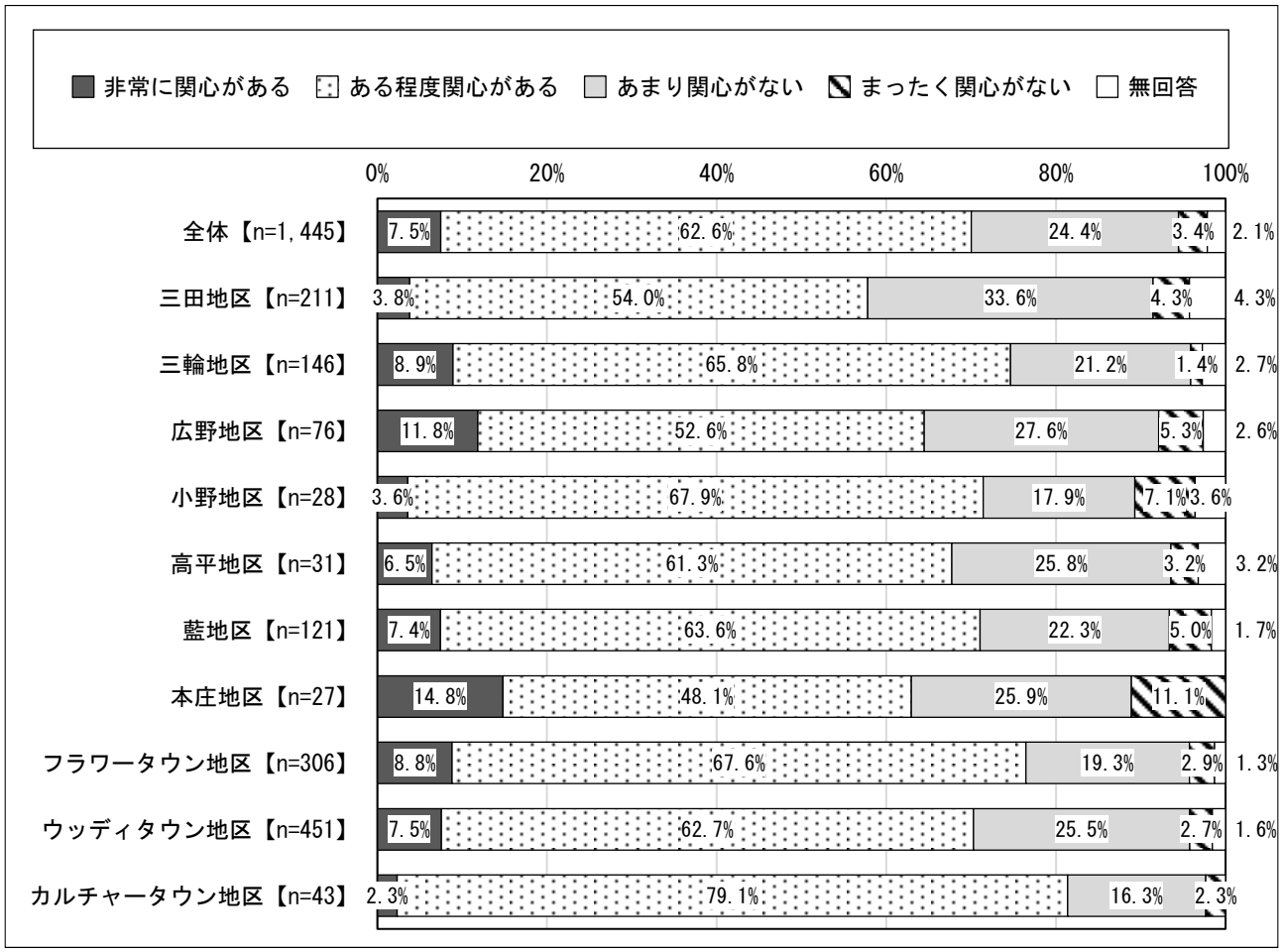
【年代別】



年代別にみると、「ある程度関心がある」は 20 歳代以上の年代で半数を超えています。「非常に関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた『関心がある』は 60 歳代が 77.0%と最も高く、次いで、70 歳代（71.5%）、40 歳代（70.1%）の順となっています。

一方、「あまり関心がない」と「まったく関心がない」を合わせた『関心がない』は 10 歳代が 51.8%と最も高く、次いで、20 歳代（42.5%）、30 歳代（32.3%）、50 歳代（31.7%）の順であり、他の年代よりもやや高くなっています。

【地区別】



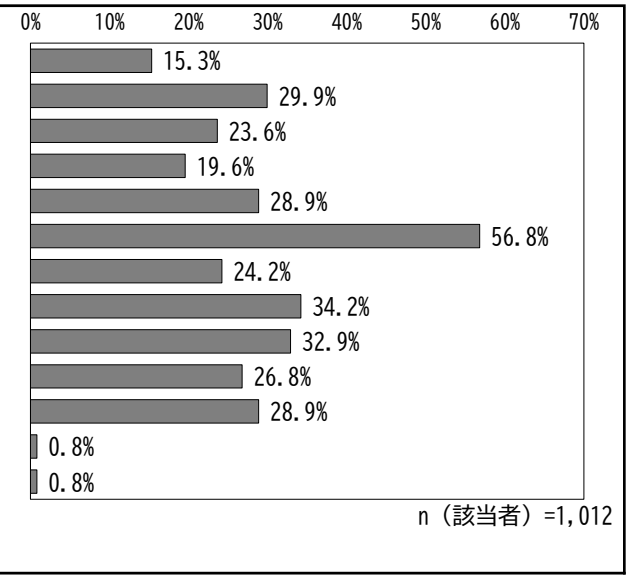
地区別では、「ある程度関心がある」は全ての地区で半数を超えています。『関心がある』は、カルチャータウン地区（81.4%）、フラワータウン地区（76.4%）、三輪地区（74.7%）、小野地区（71.5%）、藍地区（71.0%）、ウッディタウン地区（70.2%）の順となっています。

一方、『関心がない』は、三田地区（37.9%）、本庄地区（37.0%）、広野地区（32.9%）の順となっています。

（33）三田市のまちづくりで関心のある分野

問 33　問 32 で「１　非常に関心がある」、「２　ある程度関心がある」を選択した方にお聞きします。三田市のまちづくりで関心のある分野は何ですか。（○はいくつでも）

		回答数
1	多様性・多文化共生や地域活動について	155
2	心・身体の健康や食育について	303
3	乳幼児期の子育て・就学前教育・学校教育について	239
4	多世代の学び、活躍について	198
5	交通安全・災害時等の対応について	292
6	地域医療・高齢者や障害者などの福祉について	575
7	産業・観光・文化の振興について	245
8	交通ネットワークについて	346
9	住まい・土地利用・まちの基盤の整備について	333
10	里山・自然の保全・持続可能な環境づくりについて	271
11	市財政や行政サービスなどの行政経営について	292
12	その他	8
	無回答	8
	回答総数	3,265
	該当者	1,012



三田市のまちづくりへの関心度で「非常に関心がある」、「ある程度関心がある」を選択した 1,012 人を対象に、関心のある分野について尋ねたところ、「⑥地域医療・高齢者や障害者などの福祉について」が 56.8%と最も高くなっています。次いで、「⑧交通ネットワークについて」（34.2%）、「⑨住まい・土地利用・まちの基盤の整備について」（32.9%）の順となっています。

「幸せ」の実感度に影響すると考えられる行政サービスを尋ねる設問（問 12）においても、地域医療や公共交通に関する回答が多数挙げられており、市民の関心の高い分野であることが反映されているものと想定されます。

【年代別】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	多様性・多文化共生や地域活動について	心・身体の健康や食育について	乳幼児期の子育て・就学前教育・学校教育について	多世代の学び、活躍について	交通安全・災害時等の対応について	地域医療・高齢者や障害者などの福祉について	産業・観光・文化の振興について	交通ネットワークについて	住まい・土地利用・まちの基盤の整備について	里山・自然の保全・持続可能な環境づくりについて	市財政や行政サービスなどの行政経営について	その他	無回答
n(該当者)=1,012	15.3%	29.9%	23.6%	19.6%	28.9%	56.8%	24.2%	34.2%	32.9%	26.8%	28.9%	0.8%	0.8%
10歳代【n=13】	15.4%	15.4%	15.4%	7.7%	46.2%	0.0%	46.2%	7.7%	23.1%	0.0%	23.1%	0.0%	0.0%
20歳代【n=50】	14.0%	20.0%	32.0%	18.0%	24.0%	26.0%	24.0%	30.0%	34.0%	18.0%	28.0%	2.0%	0.0%
30歳代【n=103】	20.4%	25.2%	57.3%	24.3%	26.2%	35.9%	24.3%	28.2%	32.0%	24.3%	35.0%	0.0%	0.0%
40歳代【n=150】	16.7%	27.3%	34.0%	20.0%	25.3%	38.0%	22.7%	31.3%	36.7%	26.7%	26.7%	0.0%	0.0%
50歳代【n=158】	12.7%	27.8%	15.8%	20.3%	29.1%	55.1%	31.0%	36.1%	38.0%	27.8%	30.4%	1.9%	0.0%
60歳代【n=274】	16.1%	32.1%	17.9%	21.5%	33.2%	67.5%	22.3%	38.3%	35.8%	29.6%	27.0%	0.7%	1.1%
70歳代【n=230】	13.9%	35.2%	15.2%	17.8%	28.7%	74.3%	21.7%	36.5%	26.5%	27.4%	29.6%	0.9%	1.3%
80歳以上【n=34】	11.8%	32.4%	5.9%	2.9%	17.6%	73.5%	23.5%	23.5%	17.6%	26.5%	26.5%	0.0%	5.9%

備考：第1位　第2位　第3位

年代別にみると、10 歳代は「⑤交通安全・災害時等の対応について」、「⑦産業・観光・文化の振興について」が 46.2%と最も高くなっています。20 歳代は「⑨住まい・土地利用・まちの基盤の整備について」（34.0%）、30 歳代は「③乳幼児期の子育て・就学前教育・学校教育について」（57.3%）が最も高くなっています。40 歳代以上の年代は「⑥地域医療・高齢者や障害者などの福祉について」が最も高くなっており、本項目については 80 歳以上を除き、年代が高くなるほど関心も高くなる傾向がうかがえます。

【地区別】

	1 多様性・多文化共生や地域活動について	2 心・身体の健康や食育について	3 乳幼児期の子育て・就学前教育・学校教育について	4 多世代の学び、活躍について	5 交通安全・災害時等の対応について	6 地域医療・高齢者や障害者などの福祉について	7 産業・観光・文化の振興について	8 交通ネットワークについて	9 住まい・土地利用・まちの基盤の整備について	10 里山・自然の保全・持続可能な環境づくりについて	11 市財政や行政サービスなどの行政経営について	12 その他	無回答
n(該当者)=1,012	15.3%	29.9%	23.6%	19.6%	28.9%	56.8%	24.2%	34.2%	32.9%	26.8%	28.9%	0.8%	0.8%
三田地区【n=122】	13.9%	33.6%	26.2%	18.0%	31.1%	50.0%	20.5%	27.0%	27.0%	27.0%	21.3%	0.8%	0.8%
三輪地区【n=109】	16.5%	32.1%	27.5%	22.0%	31.2%	57.8%	15.6%	33.9%	41.3%	29.4%	24.8%	1.8%	0.0%
広野地区【n=49】	16.3%	30.6%	14.3%	16.3%	34.7%	65.3%	24.5%	32.7%	28.6%	32.7%	22.4%	2.0%	2.0%
小野地区【n=20】	10.0%	25.0%	20.0%	5.0%	30.0%	40.0%	25.0%	25.0%	35.0%	35.0%	15.0%	0.0%	5.0%
高平地区【n=21】	19.0%	42.9%	19.0%	23.8%	28.6%	52.4%	28.6%	42.9%	47.6%	33.3%	28.6%	0.0%	0.0%
藍地区【n=86】	11.6%	34.9%	23.3%	15.1%	31.4%	66.3%	19.8%	48.8%	24.4%	19.8%	22.1%	0.0%	0.0%
本庄地区【n=17】	29.4%	52.9%	17.6%	11.8%	29.4%	70.6%	17.6%	11.8%	35.3%	23.5%	47.1%	0.0%	5.9%
ﾌﾗﾜｰﾀｳﾝ地区【n=234】	17.9%	27.8%	24.4%	24.8%	27.4%	59.4%	29.5%	33.8%	35.0%	25.2%	35.0%	0.9%	1.3%
ｳｯﾃﾞｨﾀｳﾝ地区【n=317】	14.5%	26.8%	24.6%	18.9%	27.4%	53.3%	25.9%	33.8%	32.8%	26.8%	32.2%	0.6%	0.3%
ｶﾙﾁｬｰﾀｳﾝ地区【n=35】	8.6%	22.9%	11.4%	14.3%	22.9%	60.0%	22.9%	45.7%	28.6%	31.4%	22.9%	0.0%	0.0%

備考：第1位　第2位　第3位

地区別では、「⑥地域医療・高齢者や障害者などの福祉について」は全ての地区で第１位となっています。

第２位は三田地区、本庄地区では「②心・身体の健康や食育について」（各 33.6%、52.9%）、広野地区では「⑤交通安全・災害時等の対応について」（34.7%）、藍地区、ウッディタウン地区、カルチャータウン地区では「⑧交通ネットワークについて」（各 48.8%、33.8%、45.7%）、三輪地区、小野地区、高平地区及びフラワータウン地区では「⑨住まい・土地利用・まちの基盤の整備について」となっています（各 41.3%、35.0%、47.6%、35.0%。小野地区は「⑩里山・自然の保全・持続可能な環境づくりについて」と同数、フラワータウン地区は「⑪市財政や行政サービスなどの行政経営について」と同数）。

「⑧交通ネットワークについて」は三輪地区、広野地区、高平地区及びフラワータウン地区で第３位となっており、各地区において関心が高くなっています（広野地区は「⑩里山・自然の保全・持続可能な環境づくりについて」と同数、高平地区は「②心・身体の健康や食育について」と同数）。

（34）三田市のまちづくりに関心がない理由

問34　問32で「３　あまり関心がない」、「４　まったく関心がない」を選択した方にお聞きします。三田市のまちづくりに関心がない理由をご記入ください。（30文字まで）

問32で三田市のまちづくりに「あまり関心がない」、「まったく関心がない」と回答した402名を対象に、その理由を尋ねたところ、238件の意見があり、以下のとおりとなっています。

【行政運営について】（102 件）

・政策や行政、地域活動に関する情報を充分に得られていないから……19 件
・政策や行政や地域活動に対して興味や関心が持てないから……14 件
・現状に満足しているため、特に関与する必要性を感じていないから……14 件
・市民の意見が反映されにくいと感じるから……14 件
・参加や協力の方法が分からないため関わりづらいから……14 件
・期待していないから……14 件
・行政への不信感、施策への不満から……6 件
・まちづくりに積極性が見られないから……3 件
・地域によって対応に差があると感じるから……3 件
・施策の対象外で恩恵がないから……1 件

【まちへの思い】（36 件）

・地域の人々と接点を持つのが難しい・持つことに魅力を感じないから……12 件
・三田市に住み続けるかわからないから……8 件
・将来的に転居を予定だから……6 件
・三田市に愛着を感じないから……4 件
・生活環境の不便さ・住みにくさから（交通・買い物等）……3 件
・三田市に将来性を感じないため……2 件
・三田市に魅力を感じないから……1 件

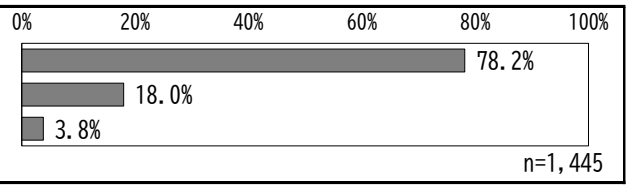
【その他】（100 件）

・仕事や日々の生活に精一杯で余裕がないから……62 件
・年齢や健康面の理由で関わることが難しいから……15 件
・居住年数が短いため……5 件
・家族が参加・家族に任せているから……3 件
・自ら希望して参加したいとは思わないから……3 件
・身体的制約・障害のため……2 件
・他の趣味や活動に時間や関心を向けており、優先度が低いから……1 件
・特に理由はないから……9 件

（35）人権問題の解決に向けての自分の努力

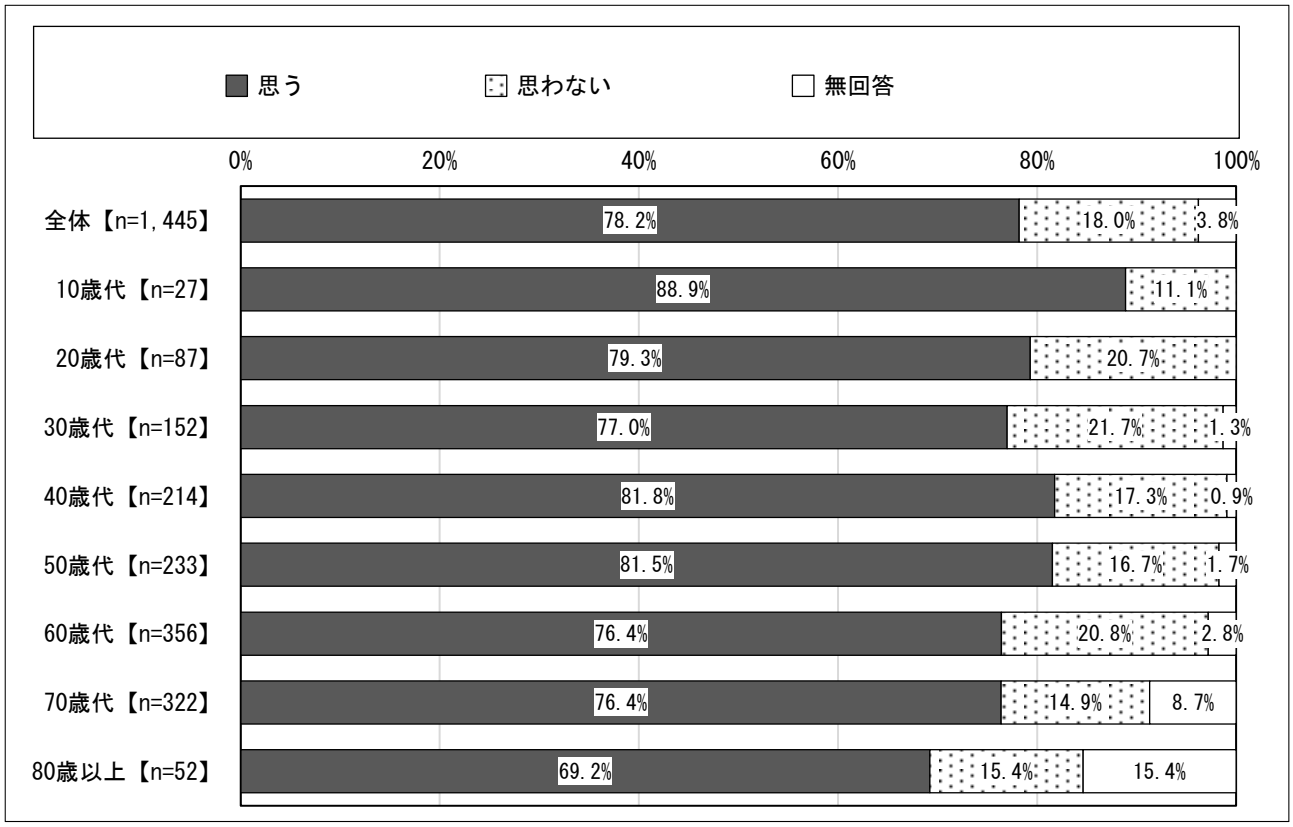
問 35　あなたは、人権問題の解決に向けて、社会全体で取り組むとともに、自分も努力すべきだと思いますか。（○は１つ）

		回答数
1	思う	1,130
2	思わない	260
	無回答	55
	全体	1,445



人権問題の解決に向けて、社会全体で取り組むとともに、自分も努力すべきだと思うかについて、「思う」が 78.2%、「思わない」が 18.0%となっています。

【年代別】



年代別にみると、「思う」は全ての年代で高くなっており、10 歳代では 88.9%と９割近くを占めています。

一方、「思わない」は、30 歳代の 21.7%が最も高く、次いで、60 歳代（20.8%）、20 歳代（20.7%）が 20%を超えています。

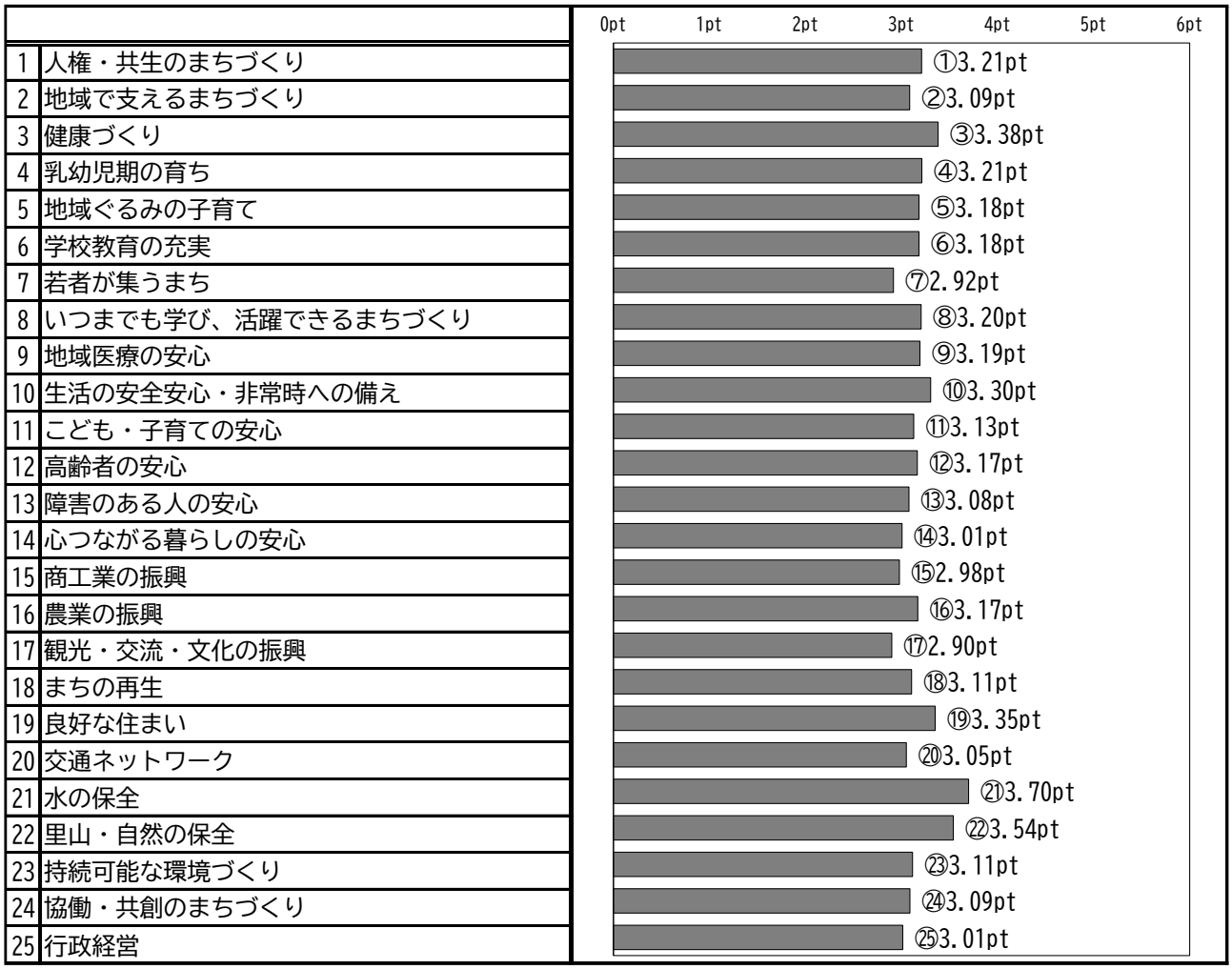
（36）まちづくりの各分野の満足度と重要度

問 36　第５次総合計画で定める次の施策のうち、三田市がこれまで進めてきたまちづくりの各分野に関する「満足度」と、これからのまちづくりを進めていくうえでの「重要度」について、それぞれ５段階であなたの考えに最も近い番号を１つずつ選んで○をつけてください。

※各分野に関する「満足度」及び「重要度」の平均値について、回答１件あたりにそれぞれ以下のとおりに配点し、これらを合計したものを回答合計数で除した。

満足度	重要度	配点
５（満足）	５（重要）	５ポイント
４（やや満足）	４（やや重要）	４ポイント
３（どちらでもない）	３（どちらでもない）	３ポイント
２（やや不満）	２（あまり重要でない）	２ポイント
１（不満）	１（重要でない）	１ポイント

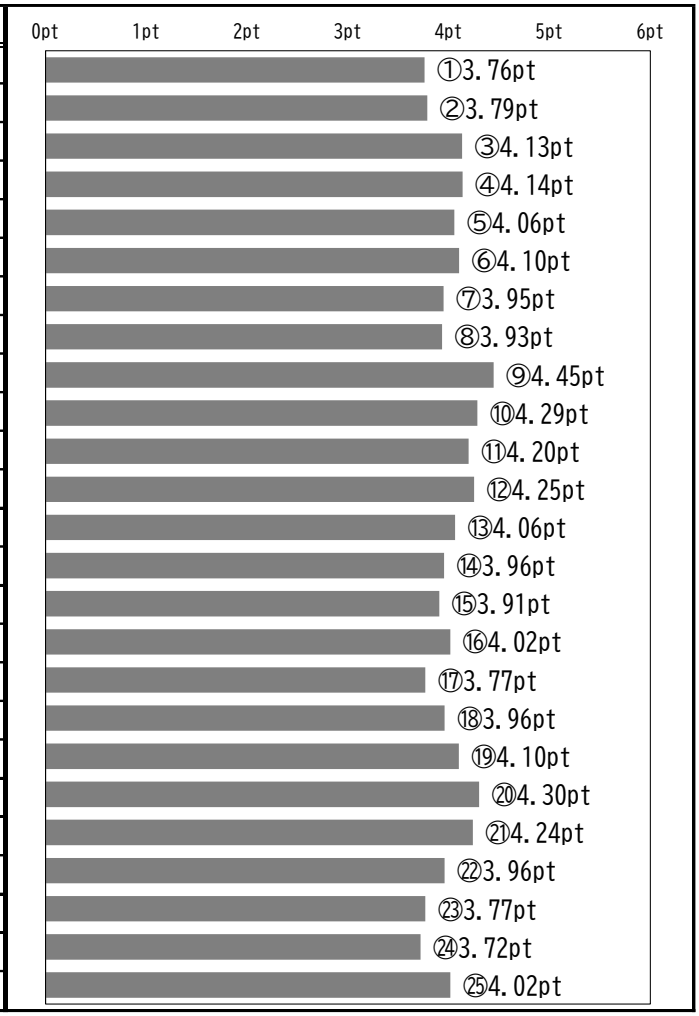
（満足度）



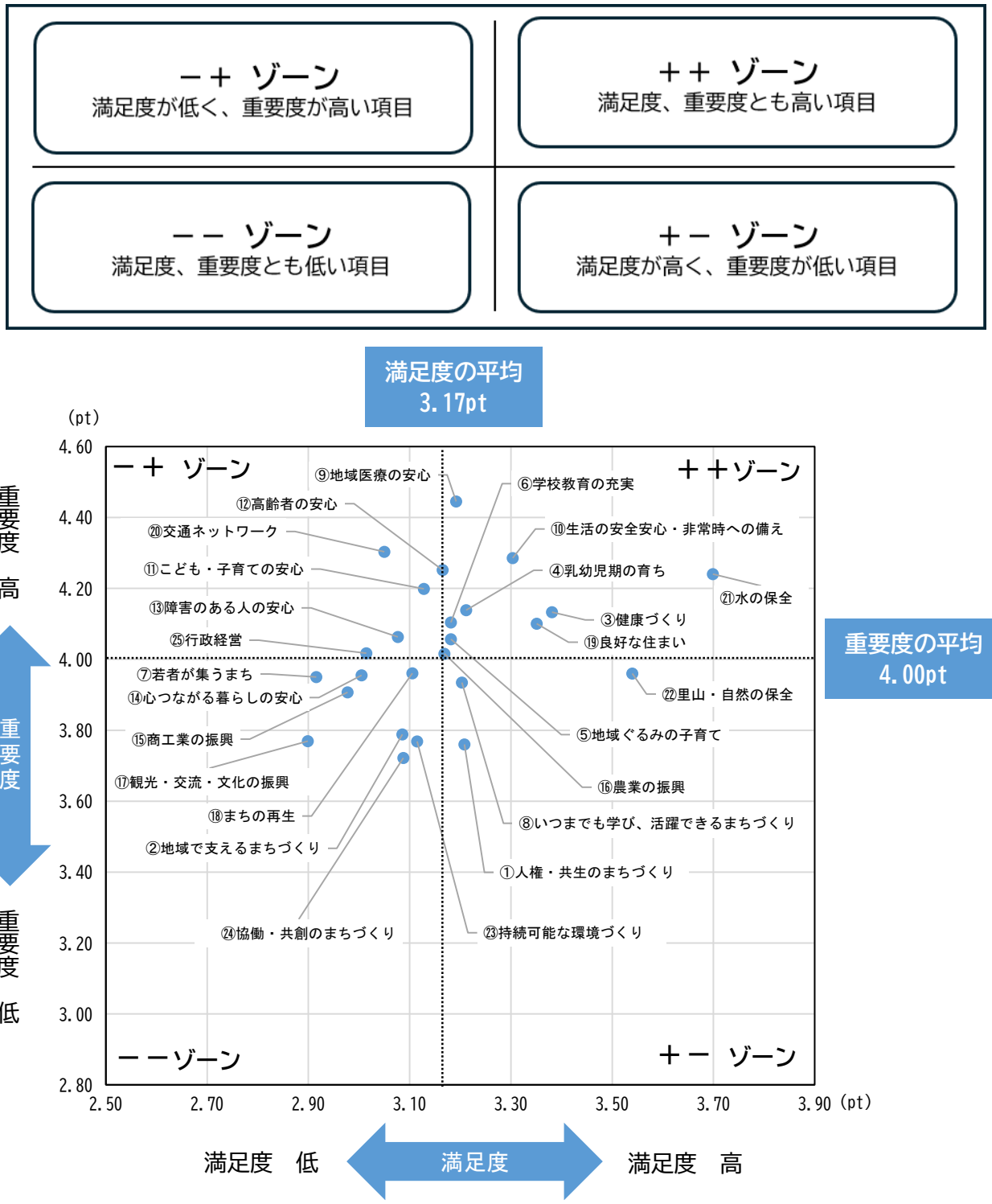
まちづくりの各分野の満足度について、「㉑水の保全」が 3.70 ポイントと最も高くなっています。次いで、「㉒里山・自然の保全」（3.54 ポイント）、「③健康づくり」（3.38 ポイント）の順となっています。

（重要度）

1	人権・共生のまちづくり
2	地域で支えるまちづくり
3	健康づくり
4	乳幼児期の育ち
5	地域ぐるみの子育て
6	学校教育の充実
7	若者が集うまち
8	いつまでも学び、活躍できるまちづくり
9	地域医療の安心
10	生活の安全安心・非常時への備え
11	こども・子育ての安心
12	高齢者の安心
13	障害のある人の安心
14	心つながる暮らしの安心
15	商工業の振興
16	農業の振興
17	観光・交流・文化の振興
18	まちの再生
19	良好な住まい
20	交通ネットワーク
21	水の保全
22	里山・自然の保全
23	持続可能な環境づくり
24	協働・共創のまちづくり
25	行政経営



まちづくりの重要度について、「⑨地域医療の安心」が 4.45 ポイントと最も高くなっています。次いで、「⑳交通ネットワーク」（4.30 ポイント）、「⑩生活の安全安心・非常時への備え」（4.29 ポイント）の順となっています。



満足度を横軸、重要度を縦軸に取って散布図を作成すると、各平均との比較で「＋＋ ゾーン」「＋－ ゾーン」「－－ ゾーン」「－＋ ゾーン」の４象限を作成することができます。このうち、満足度が低く、重要度が高い「－＋ ゾーン」には、「⑳交通ネットワーク」、「⑪こども・子育ての安心」、「⑬障害のある人の安心」、「㉕行政経営」が含まれます。

【年代別】

（満足度）

		全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
1	人権・共生のまちづくり	3.21	3.63	3.40	3.30	3.26	3.21	3.16	3.11	3.07
2	地域で支えるまちづくり	3.09	3.33	3.16	3.20	3.04	3.07	3.06	3.07	2.95
3	健康づくり	3.38	3.93	3.61	3.42	3.43	3.35	3.34	3.31	3.18
4	乳幼児期の育ち	3.21	3.56	3.30	3.22	3.39	3.26	3.17	3.04	3.11
5	地域ぐるみの子育て	3.18	3.63	3.28	3.22	3.33	3.19	3.12	3.04	3.14
6	学校教育の充実	3.18	3.48	3.30	3.30	3.25	3.10	3.13	3.11	3.31
7	若者が集うまち	2.92	3.11	2.99	2.95	3.02	2.85	2.89	2.85	2.91
8	いつまでも学び、活躍できるまちづくり	3.20	3.44	3.45	3.35	3.30	3.16	3.12	3.11	3.00
9	地域医療の安心	3.19	3.81	3.63	3.19	3.22	3.07	3.11	3.17	3.19
10	生活の安全安心・非常時への備え	3.30	3.67	3.56	3.39	3.33	3.32	3.24	3.22	3.09
11	こども・子育ての安心	3.13	3.37	3.33	3.17	3.25	3.11	3.07	3.02	3.09
12	高齢者の安心	3.17	3.33	3.39	3.15	3.22	3.03	3.14	3.18	3.23
13	障害のある人の安心	3.08	3.30	3.26	3.19	3.13	3.02	3.03	3.01	3.11
14	心つながる暮らしの安心	3.01	3.33	3.15	3.15	3.06	2.93	2.97	2.93	3.00
15	商工業の振興	2.98	3.15	3.20	3.15	3.06	2.92	2.92	2.86	2.97
16	農業の振興	3.17	3.70	3.53	3.28	3.30	3.13	3.11	2.97	3.00
17	観光・交流・文化の振興	2.90	3.11	3.00	3.05	2.95	2.85	2.85	2.85	2.82
18	まちの再生	3.11	3.70	3.46	3.28	3.17	2.99	3.05	2.97	3.05
19	良好な住まい	3.35	4.00	3.55	3.41	3.38	3.33	3.34	3.24	3.17
20	交通ネットワーク	3.05	3.52	3.30	3.17	3.09	3.00	3.08	2.90	2.73
21	水の保全	3.70	4.33	3.93	3.83	3.73	3.67	3.59	3.66	3.49
22	里山・自然の保全	3.54	4.00	3.79	3.77	3.67	3.58	3.41	3.37	3.22
23	持続可能な環境づくり	3.11	3.37	3.20	3.19	3.19	3.06	3.09	3.08	2.95
24	協働・共創のまちづくり	3.09	3.59	3.20	3.23	3.15	3.03	3.01	3.04	3.03
25	行政経営	3.01	3.37	3.28	3.10	3.01	3.03	2.95	2.94	2.93
平均		3.17	3.55	3.37	3.27	3.24	3.13	3.12	3.09	3.07

備考：第1位　第2位　第3位

満足度について年代別にみると、「㉑水の保全」は全ての年代で第１位となっています。また、「㉒里山・自然の保全」は 80 歳以上を除く年代で第２位となっています。「③健康づくり」は 20 歳代、80 歳以上を除く年代で第３位となっています。

（重要度）

		全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
1	人権・共生のまちづくり	3.76	4.19	3.94	3.73	3.77	3.80	3.70	3.75	3.50
2	地域で支えるまちづくり	3.79	4.15	3.83	3.82	3.68	3.82	3.75	3.84	3.78
3	健康づくり	4.13	4.48	4.24	4.10	4.17	4.13	4.11	4.09	4.12
4	乳幼児期の育ち	4.14	4.33	4.25	4.39	4.14	4.16	4.07	4.04	3.91
5	地域ぐるみの子育て	4.06	4.33	4.15	4.28	4.03	4.00	3.99	4.06	3.83
6	学校教育の充実	4.10	4.37	4.08	4.32	4.24	4.05	3.99	4.07	3.94
7	若者が集うまち	3.95	4.00	3.92	4.07	4.06	3.93	3.90	3.91	3.69
8	いつまでも学び、活躍できるまちづくり	3.93	3.96	4.02	4.00	3.97	3.94	3.90	3.89	3.84
9	地域医療の安心	4.45	4.41	4.39	4.50	4.49	4.52	4.43	4.38	4.34
10	生活の安全安心・非常時への備え	4.29	4.30	4.34	4.37	4.36	4.34	4.26	4.18	4.18
11	こども・子育ての安心	4.20	4.30	4.37	4.43	4.23	4.13	4.13	4.14	3.97
12	高齢者の安心	4.25	4.07	4.12	4.03	4.14	4.30	4.36	4.32	4.41
13	障害のある人の安心	4.06	3.96	3.95	3.96	4.00	4.10	4.08	4.15	4.14
14	心つながる暮らしの安心	3.96	4.00	3.95	3.86	3.92	3.94	3.99	4.00	4.00
15	商工業の振興	3.91	3.96	3.86	3.98	3.92	3.92	3.94	3.83	3.74
16	農業の振興	4.02	4.15	4.09	4.05	4.08	4.03	3.96	4.02	3.63
17	観光・交流・文化の振興	3.77	3.74	3.76	3.72	3.83	3.78	3.76	3.76	3.76
18	まちの再生	3.96	3.89	3.92	4.01	4.03	4.00	3.94	3.90	3.92
19	良好な住まい	4.10	4.26	4.14	4.16	4.18	4.09	4.08	4.03	4.00
20	交通ネットワーク	4.30	4.41	4.40	4.34	4.40	4.33	4.34	4.13	4.08
21	水の保全	4.24	4.44	4.39	4.26	4.34	4.20	4.22	4.21	3.92
22	里山・自然の保全	3.96	4.26	4.07	3.91	4.07	3.93	3.94	3.92	3.74
23	持続可能な環境づくり	3.77	4.33	3.83	3.63	3.77	3.68	3.79	3.83	3.72
24	協働・共創のまちづくり	3.72	3.96	3.77	3.67	3.69	3.67	3.71	3.79	3.74
25	行政経営	4.02	4.22	4.02	4.06	4.07	3.99	4.03	3.94	3.97
平均		4.03	4.18	4.07	4.07	4.06	4.03	4.01	4.01	3.92

備考：第1位　第2位　第3位

重要度について年代別にみると、「⑨地域医療の安心」が10歳代、20歳代及び80歳以上を除く年代で第１位となっています。「⑳交通ネットワーク」は30歳代、70歳代、80歳以上を除く年代で第３位以内となっています。また、「⑪こども・子育ての安心」は20歳が第３位、30歳代が第２位であるのに対し、「⑫高齢者の安心」は80歳以上が第１位、60歳代、70歳代が第２位となっており、年代ごとの特徴がうかがえます。

【地区別】

（満足度）

		全体	三田地区	三輪地区	広野地区	小野地区	高平地区	藍地区	本庄地区	フラワータウン地区	ウッディタウン地区	カルチャータウン地区
1	人権・共生のまちづくり	3.21	3.22	3.17	2.97	3.46	3.20	3.12	3.16	3.17	3.27	3.44
2	地域で支えるまちづくり	3.09	3.07	3.10	3.13	3.37	3.16	2.97	2.88	2.96	3.17	3.24
3	健康づくり	3.38	3.40	3.43	3.16	3.42	3.27	3.24	3.42	3.32	3.45	3.65
4	乳幼児期の育ち	3.21	3.26	3.20	3.03	3.15	3.03	2.92	3.08	3.16	3.32	3.53
5	地域ぐるみの子育て	3.18	3.18	3.22	3.05	3.08	2.97	3.03	3.12	3.15	3.26	3.33
6	学校教育の充実	3.18	3.18	3.25	3.15	3.23	3.03	3.04	3.08	3.14	3.23	3.33
7	若者が集うまち	2.92	2.99	2.96	2.92	2.88	2.90	2.73	2.80	2.85	2.96	2.97
8	いつまでも学び、活躍できるまち	3.20	3.23	3.15	3.10	3.08	3.10	3.20	3.12	3.12	3.28	3.38
9	地域医療の安心	3.19	3.37	3.21	3.16	3.11	3.10	2.85	3.27	3.18	3.20	3.36
10	生活の安全安心・非常時への備え	3.30	3.25	3.20	3.14	3.33	3.19	3.28	3.00	3.33	3.38	3.56
11	こども・子育ての安心	3.13	3.18	3.10	3.02	2.96	2.97	2.96	3.00	3.12	3.20	3.28
12	高齢者の安心	3.17	3.15	3.16	3.16	3.26	3.10	3.13	3.12	3.11	3.20	3.43
13	障害のある人の安心	3.08	3.11	3.08	3.09	3.08	3.07	2.98	3.12	3.04	3.10	3.21
14	心つながる暮らしの安心	3.01	2.97	2.93	2.93	3.07	2.97	3.01	3.15	3.00	3.03	3.19
15	商工業の振興	2.98	3.02	2.98	3.05	3.04	2.93	2.91	2.85	2.83	3.05	3.20
16	農業の振興	3.17	3.26	3.15	3.06	2.93	2.73	3.15	2.96	3.18	3.20	3.24
17	観光・交流・文化の振興	2.90	3.02	2.95	2.85	2.85	2.79	2.78	2.88	2.83	2.93	2.80
18	まちの再生	3.11	3.19	3.18	3.03	3.07	2.79	2.95	3.00	3.00	3.19	3.17
19	良好な住まい	3.35	3.34	3.29	3.16	2.89	3.10	3.16	3.20	3.37	3.49	3.52
20	交通ネットワーク	3.05	3.11	2.99	2.59	2.30	2.19	2.46	2.68	3.23	3.27	3.09
21	水の保全	3.70	3.68	3.66	3.34	3.41	3.57	3.79	3.46	3.77	3.74	3.70
22	里山・自然の保全	3.54	3.57	3.50	3.29	3.48	3.34	3.45	3.24	3.55	3.62	3.58
23	持続可能な環境づくり	3.11	3.13	3.05	3.01	3.22	3.03	3.08	3.04	3.14	3.13	3.19
24	協働・共創のまちづくり	3.09	3.13	3.08	3.03	3.11	3.14	3.02	2.96	3.05	3.12	3.19
25	行政経営	3.01	3.06	2.99	3.00	3.07	2.97	2.86	2.92	2.98	3.07	3.10
平均		3.17	3.20	3.16	3.06	3.11	3.03	3.04	3.06	3.14	3.24	3.31

備考：第１位　第２位　第３位

満足度について地区別にみると、「㉑水の保全」は小野地区を除く地区において第１位となっています。「㉒里山・自然の保全」は小野地区が第１位、本庄地区、カルチャータウン地区を除く地区で第２位となっています。また、「③健康づくり」は本庄地区、カルチャータウン地区で第２位、三田、三輪、広野、小野及び高平の５地区で第３位となっています（広野地区は「⑨地域医療の安心」と同数）。フラワータウン地区及びウッディタウン地区では「⑲良好な住まい」が３位となっています。

（重要度）

		全体	三田地区	三輪地区	広野地区	小野地区	高平地区	藍地区	本庄地区	フラワータウン地区	ウッディタウン地区	カルチャータウン地区
1	人権・共生のまちづくり	3.76	3.79	3.81	3.79	3.69	4.00	3.67	3.48	3.75	3.76	3.78
2	地域で支えるまちづくり	3.79	3.71	3.89	3.78	3.96	4.17	3.72	3.88	3.79	3.77	3.79
3	健康づくり	4.13	4.08	4.17	4.09	4.15	4.17	4.24	4.08	4.15	4.11	4.19
4	乳幼児期の育ち	4.14	4.15	4.07	3.91	4.23	4.29	4.09	3.92	4.19	4.17	4.15
5	地域ぐるみの子育て	4.06	4.07	4.04	3.88	4.12	4.25	4.03	3.96	4.10	4.06	4.08
6	学校教育の充実	4.10	4.12	4.11	3.84	4.12	3.96	4.03	4.00	4.15	4.14	4.13
7	若者が集うまち	3.95	3.87	3.89	3.77	4.31	3.93	3.97	3.96	4.01	3.94	4.26
8	いつまでも学び、活躍できるまち	3.93	3.89	3.89	3.78	3.96	3.82	4.07	3.92	3.96	3.94	4.02
9	地域医療の安心	4.45	4.45	4.45	4.12	4.59	4.43	4.52	4.40	4.39	4.48	4.67
10	生活の安全安心・非常時への備え	4.29	4.33	4.26	4.21	4.30	4.23	4.29	4.32	4.28	4.27	4.49
11	こども・子育ての安心	4.20	4.23	4.15	4.05	4.27	4.25	4.23	4.17	4.19	4.21	4.33
12	高齢者の安心	4.25	4.24	4.19	4.21	4.41	4.37	4.35	4.27	4.29	4.22	4.19
13	障害のある人の安心	4.06	4.06	3.96	4.04	4.15	4.10	4.10	4.20	4.07	4.06	4.17
14	心つながる暮らしの安心	3.96	4.01	3.91	3.91	4.41	3.97	3.93	3.92	3.97	3.91	4.09
15	商工業の振興	3.91	3.87	3.89	3.76	3.73	3.86	3.99	4.00	4.00	3.88	3.95
16	農業の振興	4.02	4.05	4.01	3.86	4.15	4.30	4.09	4.13	4.01	3.98	4.05
17	観光・交流・文化の振興	3.77	3.73	3.75	3.71	3.96	3.86	3.77	3.76	3.85	3.73	3.80
18	まちの再生	3.96	3.96	3.86	3.86	3.96	3.97	3.93	3.87	4.09	3.93	4.05
19	良好な住まい	4.10	4.18	4.11	3.94	4.19	4.10	4.09	4.16	4.14	4.05	4.19
20	交通ネットワーク	4.30	4.19	4.27	4.08	4.30	4.42	4.40	4.15	4.35	4.32	4.56
21	水の保全	4.24	4.26	4.19	4.00	4.33	4.10	4.31	4.12	4.26	4.28	4.19
22	里山・自然の保全	3.96	3.97	3.99	3.85	4.00	3.83	3.97	4.00	4.02	3.94	3.86
23	持続可能な環境づくり	3.77	3.76	3.73	3.71	3.89	3.90	3.77	3.88	3.79	3.76	3.81
24	協働・共創のまちづくり	3.72	3.70	3.63	3.62	3.96	3.86	3.75	3.76	3.75	3.72	3.74
25	行政経営	4.02	3.96	3.95	3.76	3.89	4.00	4.03	3.92	4.11	4.05	4.12
平均		4.03	4.03	4.01	3.90	4.12	4.09	4.05	4.01	4.07	4.03	4.11

備考：第1位　第2位　第3位

重要度について地区ごとにみると、「⑨地域医療の安心」が広野地区を除く地区で第１位となっています。「⑳交通ネットワーク」は三田地区、広野地区、小野地区及び本庄地区を除く地区で第２位となっています。また、広野地区、小野地区、高平地区、藍地区、本庄地区及びフラワータウン地区では、「⑫高齢者の安心」が第３位以内となっています。

調　査　票

調査票 ID：	回答所要時間：約 10 分

三田市　市民意識調査

日頃は、市政の各般にわたりご理解とご協力をいただき厚くお礼申しあげます。

三田市では現在、第５次三田市総合計画（令和４年度～令和１３年度）に基づくまちづくりを進めており、令和９年度からは総合計画後期基本計画（令和９年度～令和１３年度）として**最も大切にする目標に『市民の皆さまの幸せ実感度向上』を掲げて中間見直し**を行います。

本調査では、中間見直しにあたり、皆さまが日々の生活でどのようなことに『幸せ』を感じているか、また『幸せ』を感じるために何を大切にしているかなどを把握し、三田市でより幸せに暮らすためには何が必要か考えるために実施しますので、皆さまの率直なお声をお聞かせいただきますようお願い申しあげます。

※本調査は三田市内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に3,000人を抽出し、調査票をお送りしています。
回答内容により個人が特定されることはございません。

令和８年５月 三田市長 田村克也



（※）三田市総合計画とは

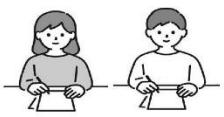
三田市に「住んでよかった」「住み続けたい」と思える取り組みを行うための計画で、令和４年度から第５次三田市総合計画がスタートしています。

▼概要版はこちら

【まちづくりの基本目標】　「ひと」×「まち」×「さと」が織りなす未来都市　三田

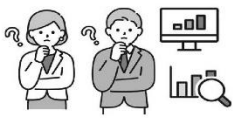
― 市民意識調査に回答するとどうなるの？ ―

①市民意識調査票を記入



市政への
皆さまの思いを回答として
市に伝えることができます！

②市は結果を分析し、まちづくりを計画



皆さまの回答をもとに
市の「これから」を考えます！

③「住みたい」「住み続けたい」と思えるまちへ



皆さまのご協力で
よりよい三田市に！

この機会にぜひ回答のご協力をお願いします！

― 回 答 方 法 ―

【インターネットの場合】回答の期限：6月8日（月）23：59まで回答可能

手順1 → 手順2 → 手順3

▼下記コードを読み取り

調査票IDを入力し、専用フォームへ

回答し、送信

※令和８年６月８日（月）23：59までアクセス可能

※個人が特定されることはありません。

▼インターネットで検索

三田市　令和８年度　市民意識調査　検索

調査票ID

（すべて半角です。）

【郵送の場合】回答の期限：6月4日（木）までにポスト投函（※切手不要）

手順1 → 手順2 → 手順3

調査票に記入

返信用封筒（茶）に入れ

ポストに投函

※ご持参の場合は、令和８年６月８日（月）16時30分までに来庁

「市政参加市民名簿への登録」(別紙)のご案内を同封していますので、あわせてご覧ください。

調査結果の概要は、調査報告書が完成次第、市のホームページなどを通じて報告いたします。

◎ご質問などがございましたら、下記までお問い合わせください。

三田市 総合政策部 政策課（市役所本庁舎３階）

電　話　（079）559-5038（直通）

ファクス　（079）563-1366

1. ご自身のことについて

問１　あなたがお住まいの地区を選んでください。（○は１つ）

1　三田地区	3　広野地区	5　高平地区	7　本庄地区	9　ウッディタウン地区
2　三輪地区	4　小野地区	6　藍地区	8　フラワータウン地区	10　カルチャータウン地区

問２　令和８年５月１日現在のあなたの年齢を選んでください。（○は１つ）

1　１０歳代	3　３０歳代	5　５０歳代	7　７０歳代
2　２０歳代	4　４０歳代	6　６０歳代	8　８０歳以上

問３　あなたの世帯構成を選んでください。（○は１つ）

1　単身世帯
2　夫婦・パートナーのみの世帯
3　核家族世帯（親と子）
4　三世代世帯（親と子と孫）
5　その他の世帯（　　）

問４　あなたのご家族に次の方はいらっしゃいますか。該当するものを選んでください。（○はいくつでも）

1　小学校入学前の乳幼児	6　社会人、パート・アルバイト等
2　小学生	7　６５歳以上の方
3　中学生	8　介護が必要な方
4　高校・高専生	9　無職
5　大学・専門学校生など	１０　「1」～「9」に当てはまる家族はいない

問５　あなたの職業を選んでください。（主なもの１つに○）

1　自営業（農業を含む）
2　正社員・正職員
3　非正規社員・非正規職員（パート・アルバイト等）
4　学生
5　家事専業
6　無職
7　その他（　　）

【問５で「１　自営業（農業を含む）」、「２　正社員・正職員」、「３　非正規社員・非正規職員」、「４　学生」を選択した方にお聞きします。】

問６　通勤・通学先や事業を営んでいる場所を選んでください。（○は１つ）

1　三田市内　　2　三田市以外の兵庫県内　　3　兵庫県外



次ページからは、後期計画で最も大切な目標とする
『幸せの実感度』についての設問です。

2．幸せの実感度について

問７　あなたは現在幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。あてはまる数字（点数）を１つ選び、○をつけてください。

とても不幸 ←――――――――――――――――――→ とても幸せ

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	１０

問８　現在のあなたご自身の気持ちについてお答えください。
次の各項目について、あなたはどの程度満足していますか。最も近いものをそれぞれ１つずつ選び、番号に○をつけてください。※回答が難しい場合は、「0:該当しない」に〇をつけてください。

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である	該当しない
1　身体の健康状態	5	4	3	2	1	0
2　精神的なゆとり	5	4	3	2	1	0
3　家族・親族・恋人・パートナー関係	5	4	3	2	1	0
4　友人・知人・職場や学校での人間関係	5	4	3	2	1	0
5　地域コミュニティや近所との関係	5	4	3	2	1	0
6　自分らしくいられる場所（場所の有無、どれくらい自分らしくいられるか）	5	4	3	2	1	0
7　家計（収入）の状況	5	4	3	2	1	0
8　就労状況（仕事の有無・安定）	5	4	3	2	1	0
9　仕事のやりがい	5	4	3	2	1	0
10　住環境	5	4	3	2	1	0
11　地域の安全	5	4	3	2	1	0
12　学べる・成長できる環境	5	4	3	2	1	0
13　自分が友人や家族や仲間や社会にとって大切な存在だと感じられる	5	4	3	2	1	0
14　市などの行政サービス	5	4	3	2	1	0

問９　現在のあなたが「幸せ」かどうかを判断する際に重視した項目はなんですか。
次の項目から、特に重視したものを３つまで選び、番号に○をつけてください。

1　身体の健康状態
2　精神的なゆとり
3　家族・親族・恋人・パートナー関係
4　友人・知人・職場や学校での人間関係
5　地域コミュニティや近所との関係
6　自分らしくいられる場所
（場所の有無、どれくらい自分らしくいられるか）
7　家計（収入）の状況
8　就労状況（仕事の有無・安定）
9　仕事のやりがい
10　住環境
11　地域の安全
12　学べる・成長できる環境
13　自分が友人や家族や仲間や社会にとって
大切な存在だと感じられる
14　市などの行政サービス
15　その他
（具体的に：　　）

問 10　問７で、「０点」から「５点」を選んだ方におたずねします。
あなたがより幸せになるために妨げとなっているものは何ですか。自由にご記入ください。

問 11　問７で選んだ点数を向上させるために、次の項目のうちどの項目が大切だと思いますか。
特に大切だと思うものを３つまで選び、番号に○をつけてください。
（問７で 10 点を選択した方は、10 点を維持するために大切だと思う項目を３つまで選び、番号に○をつけてください。）

1　身体の健康状態
2　精神的なゆとり
3　家族・親族・恋人・パートナー関係
4　友人・知人・職場や学校での人間関係
5　地域コミュニティや近所との関係
6　自分らしくいられる場所
（場所の有無、どれくらい自分らしくいられるか）
7　家計（収入）の状況
8　就労状況（仕事の有無・安定）
9　仕事のやりがい
10　住環境
11　地域の安全
12　学べる・成長できる環境
13　自分が友人や家族や仲間や社会にとって
大切な存在だと感じられる
14　市などの行政サービス
15　その他
（具体的に：　　）

問 12「幸せ」の実感度に影響すると考えられる行政サービスがあればご記入ください。また実際に幸せ実感度の向上に寄与した行政サービスがあればご記入ください。

問 13　あなたにとって「幸せ実感度点数が 10 点である状態」はどのような状態ですか。
（※問７で 10 点を選択した方は、ご自身の今の状態を参考にご記入ください。）

問 14　あなたが三田市に住み続けることで、自身の 10 年後の幸せの点数は維持･向上すると思いますか。

1　思う　　3　あまり思わない　　5　わからない

2　やや思う　　4　思わない

問 15　問 14 の選択肢を選んだ理由を教えてください。（自由記述）

3．まちづくりへの関心について

問 16　あなたは、よりよいまちのため意識して行っていることはありますか。（○は 1 つ）

1　行っている　　2　行っていない

【問 16 で「1　行っている」を選択した方にお聞きします。】

問 17　あなたが行っていることをご記入ください。（30 文字まで）

例）こどもたちの登下校の見守りをしている、地域の行事･イベントに参加している、など。

問 18　あなたが三田市に住んでいる理由を教えてください。（○はいくつでも）

1　自分が育ったまちで地域に愛着があるから
2　住み慣れたまちだから
3　実家があるから
4　親・友人・知人が近くにいるから
5　市内に勤め先があるから
6　勤め先（通学先）への交通アクセスが便利だから
7　こどもの通学に便利だから
8　治安が良いから
9　自然環境が良いから
10　子育て・教育環境が良いから
11　災害に強いから
12　医療・福祉が充実しているから
13　遊び場が充実しているから
14　買い物など日常生活に便利だから
15　趣味の活動がしやすいから
16　公共サービスが充実しているから
17　特に理由はない
18　その他
（

問 19　あなたが三田市に住んでいてよかったと思う瞬間や出来事があれば教えてください。（50 文字程度）

問 20　あなたは、これからも三田市に住み続けたいと思いますか。（○は１つ）

1　今後も住み続けたい
2　現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい
3　市外に移りたい
4　一度転出しても三田市に戻ってきたい
5　今のところ、わからない

【問 20 で「2　現在の住まいは移りたいが、三田市内に住みたい」、「3　市外に移りたい」を選択した方にお聞きします。】

問 21　転出あるいは転居したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1　仕事や働く場所が少ない
2　子育てやこどもの教育に不安がある
3　地域の行事や近所づきあいになじめない
4　通勤・通学に時間がかかる
5　買い物などの日常生活が不便
6　医療機関や福祉施設が充実していない
7　都会（まち）としての楽しさや魅力がない
8　道路や上下水道、公園などの整備が十分でない
9　生まれ育ったところではなく、愛着がない
10　狭い、古いなど住宅に不満がある
11　その他（　　）

合計 10 点になるよう配点してください。

問 22　あなたが思う『住みたいまち』に該当する項目に３つまで○をつけてください。また、選んだ項目を重視する度合いを 10 点満点で記入してください。

		選択	配点 10 点満点
例	交通の便が良い（電車やバスなどの公共交通機関が充実）	○	5
	自然環境が豊か、公園や緑地、里山が近い	○	3
	地域の伝統文化・祭りが盛んである	○	2
1	交通の便が良い（電車やバスなどの公共交通機関が充実）		
2	買い物施設が便利（スーパーマーケット、商店街、ショッピングモール）、日常的に楽しめるカフェやレストランが多い		
3	自然環境が豊か、公園や緑地、里山が近い		
4	多様な働き方（テレワーク、サテライトオフィス、男性育休等）の支援が充実している		
5	起業や新規就農の支援制度が充実している		
6	市内で取れた新鮮な農産物が手に入る		
7	家族・友達・知人が近くに住んでいる		
8	地域コミュニティが活発である、または、地域に助け合える土壌がある		
9	防災対策、防犯対策が整っており、治安が良い		
10	生涯学習や趣味の活動ができる場所がある		
11	地域の伝統文化・祭りが盛んである		
12	安心して出産できる場所がある、または、近くにある		
13	就学前保教育（保育園・幼稚園等）、学校教育（小中学校・高校・専門学校・大学等）が充実している		
14	地域の子育て支援が充実している（子育て支援センター、相談窓口等）		

問 23　あなたは、三田市役所を信頼できますか。（○は１つ）

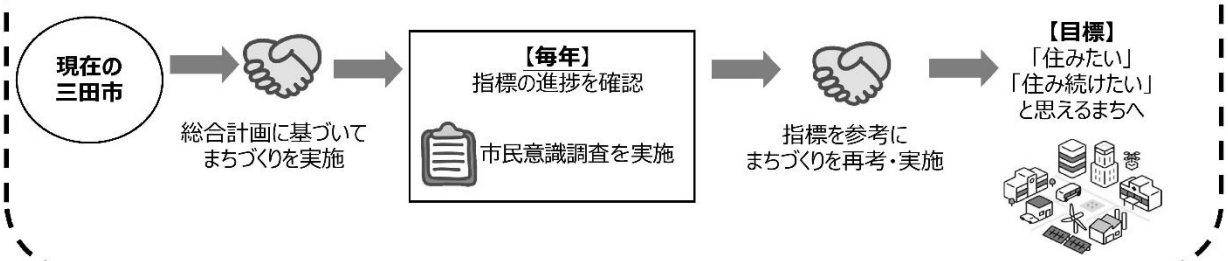
1　信頼できる
2　まあ信頼できる
3　あまり信頼できない
4　信頼できない

【問 23 で「4　信頼できない」を選択した方にお聞きします。】
問 24　三田市役所を信頼できない理由をご記入ください。（30 文字まで）

問 25　あなたが市長だとしたら、市民を幸せにするためにどんなことをしますか。
１つご記入ください。（30 文字まで）

4．総合計画後期計画（案）の指標について

総合計画は、２５項目の取り組みに対する数値目標を設けています。
この指標は、本調査を通して確認しており、毎年進捗をチェックしています。
以下の設問は、その『指標』を測るための設問ですので、皆さまのありのままのご意見をご回答ください。



問 26　あなたは、日常生活で健康づくりに取り組んでいますか。（○は１つ）

1　大いに取り組んでいる
2　少しは取り組んでいる
3　あまり取り組んでいない
4　何も取り組んでいない

問 27　あなたは、週一回以上運動やスポーツを行いますか。（○は１つ）

1　する
2　しない

問 28　あなたには、「かかりつけ医」がいますか。（○は１つ）

1　いる
2　いない

問 29　あなたは、隣近所の人と「困った時に助け合うことができる」と思いますか。（○は１つ）

1　思う　　2　思わない

問 30　あなたは、隣近所の人とどの程度の付き合いがありますか。（○は１つ）

1　困った時に助け合っている
2　世間話や立ち話をする程度
3　会えば挨拶をする程度
4　全く付き合いはない

問 31 あなたは、地域活動（自治会活動、ボランティア活動、サークル活動など）に参加していますか。（○は１つ）

1　現在参加している
2　現在参加していないが、今後参加したい
3　現在参加しておらず、今後も参加したいと思わない

問 32　あなたは、三田市のまちづくりにどの程度関心がありますか。（○は１つ）

1　非常に関心がある
2　ある程度関心がある
3　あまり関心がない
4　まったく関心がない

【問 32 で「1　非常に関心がある」、「2　ある程度関心がある」を選択した方にお聞きします。】

問 33　三田市のまちづくりで関心のある分野は何ですか。（○はいくつでも）

1　多様性・多文化共生や地域活動について
2　心・身体の健康や食育について
3　乳幼児期の子育て・就学前教育・学校教育について
4　多世代の学び、活躍について
5　交通安全・災害時等の対応について
6　地域医療・高齢者や障害者などの福祉について
7　産業・観光・文化の振興について
8　交通ネットワークについて
9　住まい・土地利用・まちの基盤の整備について
10　里山・自然の保全・持続可能な環境づくりについて
11　市財政や行政サービスなどの行政経営について
12　その他（　　）

【問 32 で「3　あまり関心がない」、「4　まったく関心がない」を選択した方にお聞きします。】

問 34　三田市のまちづくりに関心がない理由をご記入ください。（30 文字まで）

問 35　あなたは、人権問題の解決に向けて、社会全体で取り組むとともに、自分も努力すべきだと思いますか。（○は１つ）

1　思う　　2　思わない

問 36　第 5 次総合計画で定める次の施策のうち、三田市がこれまで進めてきたまちづくりの各分野に関する「満足度」と、これからのまちづくりを進めていくうえでの「重要度」について、それぞれ５段階であなたの考えに最も近い番号を１つずつ選んで○をつけてください。

		現在の満足度 満足← →不満					今後の重要度 重要← →重要でない				
	施策の名称	5	4	③	2	1	5	④	3	2	1
1	**人権・共生のまちづくり** あらゆる差別をはじめとする人権侵害が解消し、すべての人の人権が尊重され、一人ひとりの多様性を認め合えていますか。 例:人権問題、男女共同参画、多様な性、多文化共生　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	**地域で支えるまちづくり** 地域で多様な住民が参加し、自分たちの手で住みたい・住み続けたいと思えるような地域づくりが進んでいますか。 例:近隣の助け合い、区・自治会活動　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	**健康づくり** 健康的な生活を送り、心豊かに生活できる環境が整っていますか。 例:健康寿命の延伸、定期健診（検診）の充実、感染症の予防など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	**乳幼児期の育ち** 子育てをしやすく、こどもが健やかに育つ環境が整っていますか。 例:保育サービスの充足・充実、幼児期の教育・保育の推進　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	**地域ぐるみの子育て** こどもが安心して過ごせる環境が整い、こどもたちが地域に愛着をもって成長できていますか。 例:地域におけるこどもの居場所づくり（放課後児童クラブ、放課後こども教室）、こうみん未来塾※の充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6	**学校教育の充実** 児童・生徒の個性を尊重し、能力をのばす学校教育が行われていますか。 例:確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成、よりよい学びの環境づくりなど	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7	**若者が集うまち** 若い世代（高校生～30歳代）がやりたいことにチャレンジでき、自己実現や活躍できる土壌・環境がありますか。 例:若い世代に魅力ある「やってみたいがかなうまち」（若い世代の地域交流、起業・新規就農支援、ワークライフデザイン支援）など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8	**いつまでも学び、活躍できるまちづくり** すべての市民が、生涯を通じて、学ぶ楽しさを感じたり、スポーツや運動を行ったりと、心身ともに健康に暮らせる環境ですか。 例:生涯学習施設（図書館、市民ｾﾝﾀｰ等）、生涯スポーツ支援　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9	**地域医療の安心** 地域で安心して必要な医療を受けることができていますか。 例:かかりつけ医、休日診療・救急医療　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10	**生活の安全安心・非常時への備え** 犯罪や交通事故が少ない、安全で安心な環境が整っていますか。災害への備えが整っていますか。 例:防災、防犯、交通安全、消費者被害の防止　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11	**子ども・子育ての安心** 安心して出産・子育てができ、こどもたちが夢と希望をもって、いきいきと成長できると感じられますか。 例:妊娠・出産から就学前までの切れ目のない支援、児童虐待防止、こどもの貧困対策　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12	**高齢者の安心** 必要な介護保険等公的サービスを利用しながら、高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して生活できていますか。 例:介護予防、三田安心ケアシステムの推進※、介護サービスの充実など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13	**障害のある人の安心** 障害のある人もない人も、互いに尊重しあい、自分らしく安心して生活を送ることができる環境が整っていますか。 例:障害のある人がチャレンジし活躍できる社会づくり　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

		現在の満足度 満足← →不満					今後の重要度 重要← →重要でない				
	施策の名称	5	4	③	2	1	5	④	3	2	1
14	**心つながる暮らしの安心** すべての人が社会的に孤立することなく過ごすことができていますか。 例:孤独・孤立対策の推進、生活困窮対策　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15	**商工業の振興** 市内の商業や工業が活発に行われ、地域経済が活性化していますか。 例:産業拠点の整備促進、産業人材確保　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16	**農業の振興** 三田市の農畜産物の生産や流通が盛んですか。 例:農業の担い手の確保、農畜産物のブランド力強化　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17	**観光・交流・文化の振興** 地域資源を活かした「観光・文化」により地域が盛り上がり、市民・来訪者が観光や体験等を楽しむことができていますか。 例:観光・文化、地域資源の保存継承、観光情報の発信　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18	**まちの再生** 地域の特性を活かした、快適な都市空間と恵まれた自然環境が調和した住みよいまち、魅力のあるまちと感じられていますか。 例:三田駅前地区再開発、良好な景観形成の促進　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19	**良好な住まい** 安全・安心な住まいに住んでいますか。 例:住み替え・空き家の利活用支援、地震に備えた安全・安心な住まいづくりのための支援・啓発　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20	**交通ネットワーク** 道路、鉄道、バスなどの交通ネットワークにより、安心して移動ができますか。 例:歩道や道路の整備、地域公共交通の充実　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21	**水の保全** 安全安心で安定した上下水道サービスが提供されていますか。 例:水道水の安定供給、上下水道施設の適切な維持管理　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22	**里山・自然の保全** 花と緑があふれ、里山などの豊かな自然環境が守られていますか。 例:里山保全、生物多様性の保全　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23	**持続可能な環境づくり** 一人ひとりが環境にやさしい行動をすることで、持続可能なまちに向けて進んでいますか。 例:ゼロカーボンシティ、環境学習、循環型社会　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24	**協働・共創のまちづくり** 市民、事業者、団体等及び行政がそれぞれの強みを発揮しながら、協働・共創によるまちづくりが行われていますか。 例:地域づくりを担う地域人財の育成、まちの魅力や課題・課題解決への取り組み等の情報発信　公民連携※の推進　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25	**行政経営** 健全な財政運営のもと、効率的に行政サービスが行われていますか。 例:持続可能な財政構造の転換、行政サービスのデジタル化　など	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

※こうみん未来塾…専門機関や企業、市にゆかりのある専門家、地域の達人たちの協力で、こどもたちが本物に触れる体験ができるプログラムを設定し、科学技術に親しみを感じる子、グローバルに活躍する気概を持つ子、チャレンジ精神旺盛な子を育成する市の教育プログラム。

※三田安心ケアシステム…医療・住まい・介護・予防・生活支援等が一体的に提供される仕組みのこと。
地域課題に合わせた生活支援体制や医療と介護の切れ目のない提供を目指して取り組むこと。

※公民連携…行政と民間事業者等が目標を共有し、その実現に向け力を合わせ公共サービスの提供等を行うこと。



質問は以上で終わりです、ご協力ありがとうございました。
この調査票を、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
6月4日（木）までにポストへ投函してください。